

「外交に関する世論調査」の概要

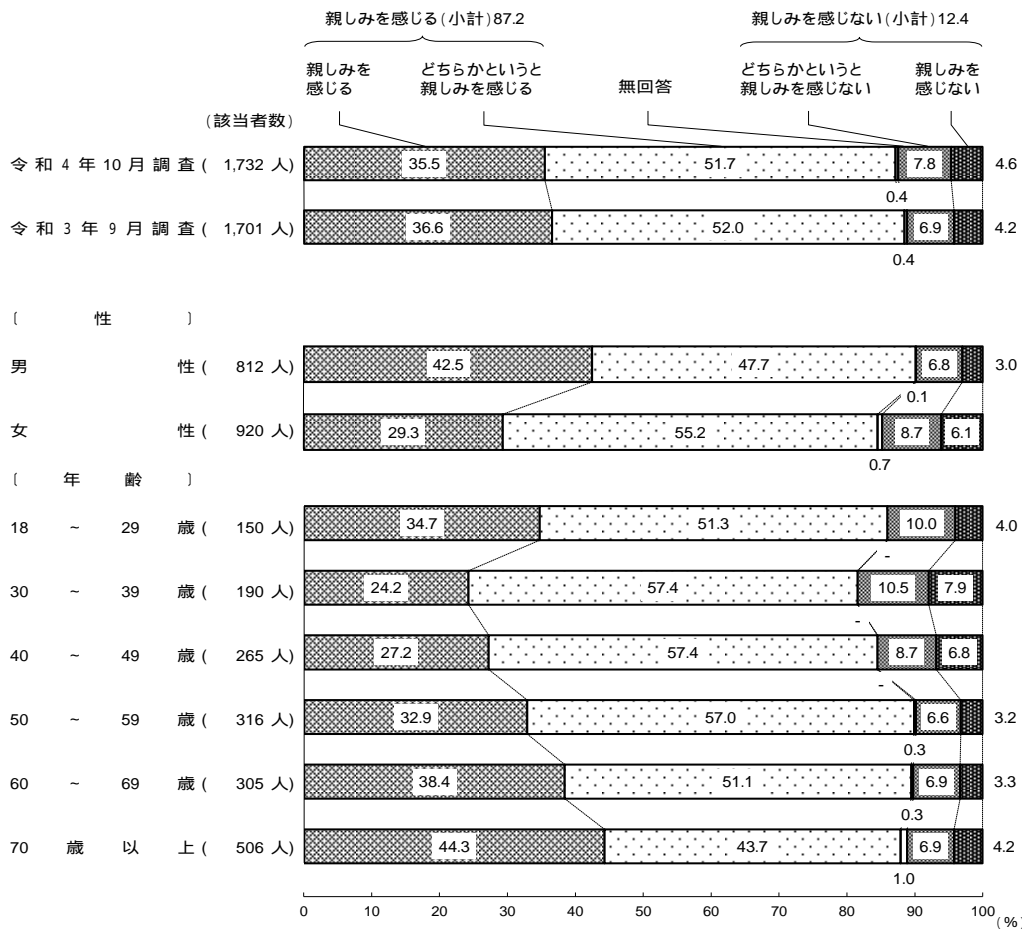
令和5年2月
内閣府政府広報室

調査対象	全国18歳以上の日本国籍を有する者3,000人 有効回収数1,732人(有効回収率57.7%)
調査期間	令和4年10月6日～11月13日
調査方法	郵送法
調査目的	外交に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。
調査項目	1 日本と諸外国・地域との関係 2 開発協力 3 国連などにおける日本の役割 4 対外経済 5 邦人保護 6 日本の果たすべき役割
調査実績	昭和50年度から毎年度実施(但し、昭和51年度を除く。)今回は47回目。
関係府省庁	外務省
その他	1 新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、調査員と調査対象の方との接触を回避するため、郵送法で実施した。 2 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。 また、平成27年度までは、調査対象者の年齢が20歳以上であったが、平成28年度以降は18歳以上の方を調査対象に実施している。 3 本資料では、過去の調査結果との比較において、統計学的に有意差(信頼度95%)が認められる回答については、「↑」(比率の上昇を表す)または「↓」(低下を表す)と記載している。 4 図表の数値(%)は、表章単位未満の位で四捨五入しているため、内訳の合計が100にならないこともある。

1 日本と諸外国・地域との関係
 (1) 日本とアメリカ
 ア アメリカに対する親近感

問1 - 1 あなたは、アメリカに親しみを感じますか、それとも感じませんか。(は1つ)

	令和3年9月	令和4年10月
<u>親しみを感じる(小計)</u>	<u>88.5%</u>	<u>87.2%</u>
・親しみを感じる	36.6%	35.5%
・どちらかというと親しみを感じる	52.0%	51.7%
<u>親しみを感じない(小計)</u>	<u>11.1%</u>	<u>12.4%</u>
・どちらかというと親しみを感じない	6.9%	7.8%
・親しみを感じない	4.2%	4.6%



参考：アメリカに対する親近感

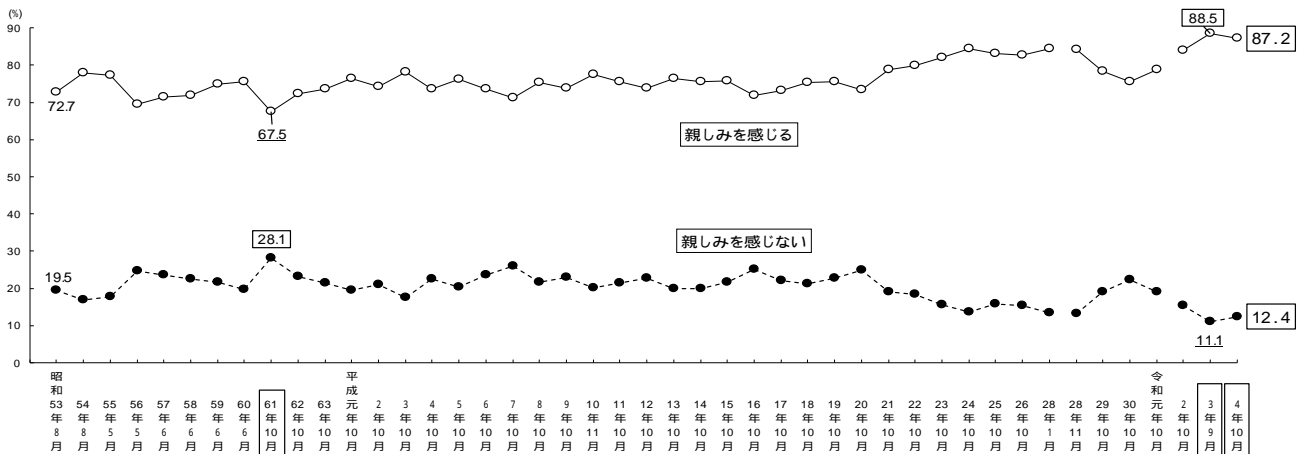


表1 - 1 アメリカに対する親近感

	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る			親 し み を 感 じ な い			無 回 答
		(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
総 〔都市規模〕	1,732	87.2	35.5	51.7	12.4	7.8	4.6	0.4
大 東 京 都 区 部 市	485	88.5	36.7	51.8	11.3	7.0	4.3	0.2
政 令 指 定 都 市	123	89.4	37.4	52.0	10.6	7.3	3.3	-
中 都 市	362	88.1	36.5	51.7	11.6	6.9	4.7	0.3
小 都 市	706	86.7	34.6	52.1	12.7	8.1	4.7	0.6
町 村	384	88.5	36.5	52.1	10.9	7.3	3.6	0.5
〔性〕	157	82.2	33.8	48.4	17.8	10.2	7.6	-
男 性	812	90.1	42.5	47.7	9.7	6.8	3.0	0.1
女 性	920	84.6	29.3	55.2	14.8	8.7	6.1	0.7
〔年 齢〕								
18 ~ 29 歳	150	86.0	34.7	51.3	14.0	10.0	4.0	-
30 ~ 39 歳	190	81.6	24.2	57.4	18.4	10.5	7.9	-
40 ~ 49 歳	265	84.5	27.2	57.4	15.5	8.7	6.8	-
50 ~ 59 歳	316	89.9	32.9	57.0	9.8	6.6	3.2	0.3
60 ~ 69 歳	305	89.5	38.4	51.1	10.2	6.9	3.3	0.3
70 歳 以 上	506	87.9	44.3	43.7	11.1	6.9	4.2	1.0

表1 - 2 アメリカに対する親近感（時系列）

	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る			親 し み を 感 じ な い			無 回 答
		(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
令 和 2 年 10 月 調 査	1,865	84.0	31.6	52.4	15.3	9.9	5.5	0.6
令 和 3 年 9 月 調 査	1,701	88.5	36.6	52.0	11.1	6.9	4.2	0.4
令 和 4 年 10 月 調 査	1,732	87.2	35.5	51.7	12.4	7.8	4.6	0.4

表1 - 参考 アメリカに対する親近感

	該 当 者 数	親し み を 感 じ る			親し み を 感 じ な い			わ か ら な い
		(小計)		ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	親 し み を 感 じ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
昭和53年8月調査	2,381	72.7	33.4	39.3	19.5	11.6	7.9	7.8
昭和54年8月調査	2,359	78.0	39.3	38.7	16.8	10.9	5.9	5.3
昭和55年5月調査	2,400	77.2	38.3	38.9	17.7	12.2	5.5	5.2
昭和56年5月調査	2,375	69.4	29.1	40.3	24.7	17.8	6.9	5.9
昭和57年6月調査	2,310	71.4	30.4	41.0	23.6	16.7	6.9	5.0
昭和58年6月調査	2,317	71.9	28.2	43.7	22.6	16.5	6.1	5.4
昭和59年6月調査	2,374	74.9	34.0	40.9	21.6	15.6	6.0	3.6
昭和60年6月調査	2,338	75.6	36.2	39.4	19.8	15.5	4.2	4.6
昭和61年10月調査	2,385	67.5	27.7	39.8	28.1	20.4	7.7	4.3
昭和62年10月調査	2,316	72.2	30.1	42.1	23.1	15.3	7.8	4.7
昭和63年10月調査	2,288	73.6	33.4	40.2	21.5	14.7	6.8	4.8
平成元年10月調査	2,254	76.4	36.2	40.2	19.5	11.4	8.1	4.1
平成2年10月調査	2,206	74.2	31.1	43.0	21.0	14.3	6.7	4.8
平成3年10月調査	2,135	78.1	37.7	40.4	17.6	11.2	6.4	4.4
平成4年10月調査	2,166	73.7	31.0	42.7	22.6	14.2	8.4	3.7
平成5年10月調査	2,134	76.3	32.3	44.0	20.4	13.3	7.2	3.2
平成6年10月調査	2,061	73.6	32.7	40.9	23.5	15.8	7.7	2.9
平成7年10月調査	2,093	71.2	29.3	41.9	25.9	16.5	9.5	2.8
平成8年10月調査	2,105	75.3	34.2	41.1	21.6	13.3	8.2	3.1
平成9年10月調査	2,080	73.9	31.7	42.2	22.9	14.5	8.5	3.1
平成10年11月調査	2,116	77.6	40.0	37.6	20.1	12.2	7.9	2.3
平成11年10月調査	2,102	75.6	38.9	36.7	21.5	13.3	8.2	2.9
平成12年10月調査	2,107	73.8	33.8	40.0	22.7	13.0	9.7	3.6
平成13年10月調査	2,066	76.5	37.0	39.5	19.9	12.5	7.4	3.5
平成14年10月調査	2,127	75.6	34.3	41.2	20.0	12.6	7.4	4.4
平成15年10月調査	2,072	75.8	34.9	40.9	21.6	13.1	8.5	2.7
平成16年10月調査	2,067	71.8	28.5	43.3	25.2	15.5	9.6	3.0
平成17年10月調査	1,756	73.2	31.9	41.3	22.1	12.9	9.2	4.7
平成18年10月調査	1,704	75.3	35.2	40.1	21.3	14.0	7.3	3.4
平成19年10月調査	1,757	75.6	30.3	45.4	22.8	14.2	8.6	1.5
平成20年10月調査	1,826	73.3	29.0	44.2	24.8	15.8	9.0	1.9
平成21年10月調査	1,850	78.9	37.9	41.0	19.1	12.6	6.5	1.9
平成22年10月調査	1,953	79.9	35.5	44.4	18.4	11.8	6.6	1.7
平成23年10月調査	1,912	82.0	41.4	40.5	15.5	9.1	6.4	2.6
平成24年10月調査	1,838	84.5	45.4	39.1	13.7	7.6	6.1	1.8
平成25年10月調査	1,848	83.1	37.2	45.8	15.8	10.7	5.1	1.1
平成26年10月調査	1,801	82.6	42.0	40.5	15.3	9.4	5.9	2.1
平成28年1月調査	1,801	84.4	43.4	41.0	13.5	7.7	5.9	2.1
平成28年11月調査 (うち20歳以上)	1,776	83.9	42.5	41.4	13.5	7.4	6.1	2.6
平成28年11月調査	1,804	84.1	42.4	41.7	13.2	7.3	6.0	2.6
平成29年10月調査	1,803	78.4	35.6	42.9	19.1	12.0	7.1	2.4
平成30年10月調査	1,663	75.5	33.5	42.0	22.4	15.9	6.4	2.2
令和元年10月調査	1,608	78.7	38.3	40.4	19.1	11.6	7.5	2.2

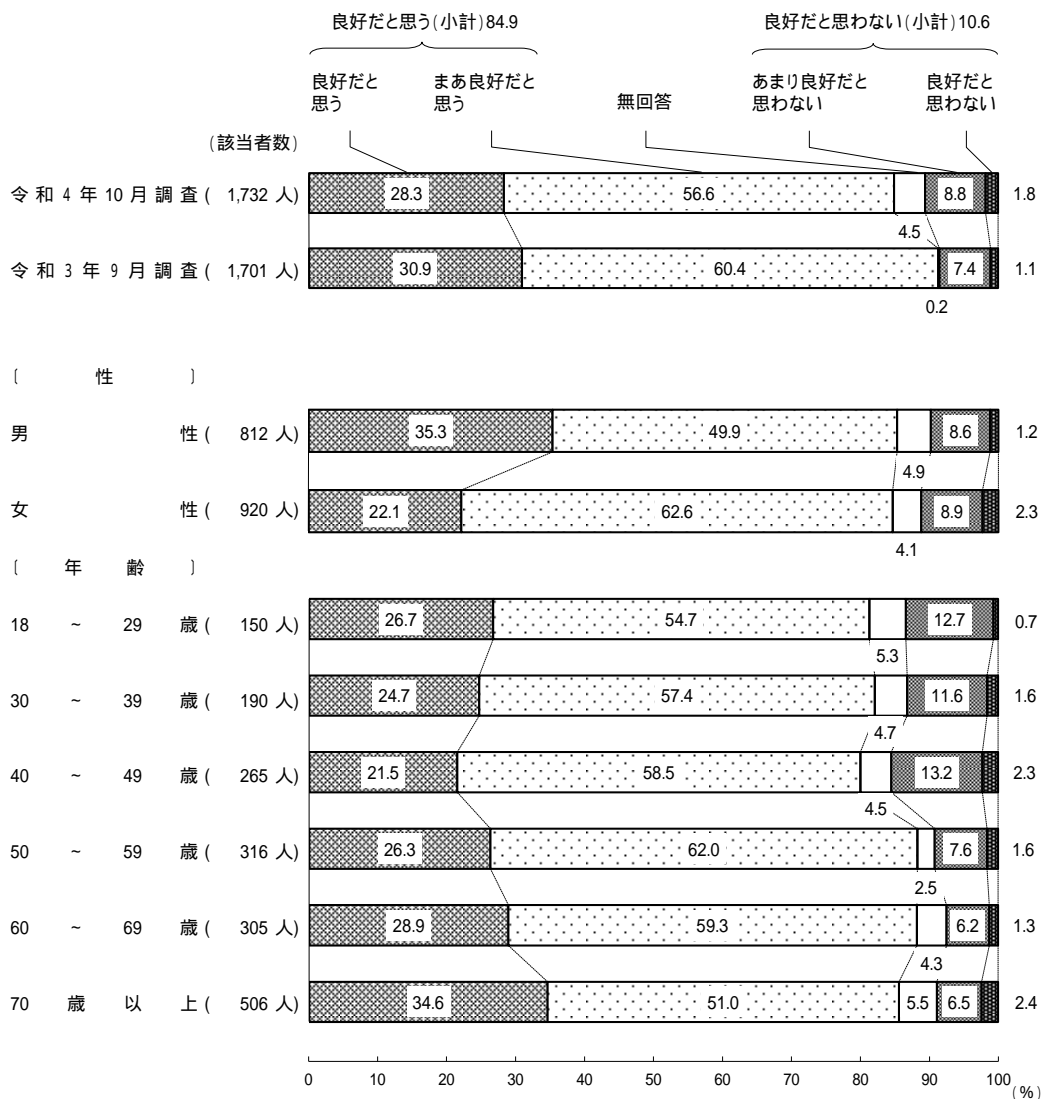
(注1) 平成8年10月調査から平成12年10月調査までは、「あなたは、アメリカ(合衆国)に親しみを感ずますか。それとも感ずませんか。」と聞いている。

(注2) 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

イ 現在の日本とアメリカとの関係

問 2 - 1 あなたは、現在の日本とアメリカとの関係は全体として見ると良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。(は1つ)

	令和3年9月	令和4年10月
<u>良好だと思う(小計)</u>	<u>91.3%</u>	<u>84.9%</u>
・良好だと思う	30.9%	28.3%
・まあ良好だと思う	60.4%	56.6%
<u>良好だと思わない(小計)</u>	<u>8.5%</u>	<u>10.6%</u>
・あまり良好だと思わない	7.4%	8.8%
・良好だと思わない	1.1%	1.8%



(注) 令和3年9月調査では、「あなたは、現在の日本とアメリカとの関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。」と聞いている。

表2 - 1 現在の日本とアメリカとの関係

	該 当 者 数	良 好 だ と 思 う （ 小 計 ）	良 好 だ と 思 う		良 好 だ と 思 わ ない （ 小 計 ）	あ ま り 良 好 だ と 思 わ ない		無 回 答
			良 好 だ と 思 う	ま あ 良 好 だ と 思 う		あ ま り 良 好 だ と 思 わ ない	良 好 だ と 思 わ ない	
	人	%	%	%	%	%	%	%
総 〔 都 市 規 模 〕	1,732	84.9	28.3	56.6	10.6	8.8	1.8	4.5
大 都 市	485	86.4	29.5	56.9	9.7	8.2	1.4	3.9
東 京 都 区 部	123	87.0	29.3	57.7	8.9	8.1	0.8	4.1
政 令 指 定 都 市	362	86.2	29.6	56.6	9.9	8.3	1.7	3.9
中 都 市	706	85.3	25.8	59.5	10.9	9.2	1.7	3.8
小 都 市	384	84.4	30.5	53.9	10.4	8.3	2.1	5.2
町 村	157	80.3	30.6	49.7	12.1	9.6	2.5	7.6
〔 性 〕								
男 性	812	85.2	35.3	49.9	9.9	8.6	1.2	4.9
女 性	920	84.7	22.1	62.6	11.2	8.9	2.3	4.1
〔 年 齢 〕								
18 ～ 29 歳	150	81.3	26.7	54.7	13.3	12.7	0.7	5.3
30 ～ 39 歳	190	82.1	24.7	57.4	13.2	11.6	1.6	4.7
40 ～ 49 歳	265	80.0	21.5	58.5	15.5	13.2	2.3	4.5
50 ～ 59 歳	316	88.3	26.3	62.0	9.2	7.6	1.6	2.5
60 ～ 69 歳	305	88.2	28.9	59.3	7.5	6.2	1.3	4.3
70 歳 以 上	506	85.6	34.6	51.0	8.9	6.5	2.4	5.5

表2 - 2 現在の日本とアメリカとの関係（時系列）

	該 当 者 数	良 好 だ と 思 う （ 小 計 ）	良 好 だ と 思 う		良 好 だ と 思 わ ない （ 小 計 ）	あ ま り 良 好 だ と 思 わ ない		無 回 答
			良 好 だ と 思 う	ま あ 良 好 だ と 思 う		あ ま り 良 好 だ と 思 わ ない	良 好 だ と 思 わ ない	
	人	%	%	%	%	%	%	%
令 和 2 年 10 月 調 査	1,865	86.3	24.8	61.5	12.7	11.6	1.1	1.0
令 和 3 年 9 月 調 査	1,701	91.3	30.9	60.4	8.5	7.4	1.1	0.2
令 和 4 年 10 月 調 査	1,732	84.9	28.3	56.6	10.6	8.8	1.8	4.5

（注）令和3年9月調査までは、「あなたは、現在の日本とアメリカとの関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。」と聞いている。

表2 - 参考 現在の日本とアメリカとの関係

	該 当 者 数	良 好 だ と 思 う (小計)	良 好 だ と 思 う		良 好 だ と 思 わ ない (小計)	良 好 だ と 思 わ ない		一 概 に い え ない	わ か ら な い
			良 好 だ と 思 う	ま あ 良 好 だ と 思 う		あ ま り 良 好 だ と 思 わ ない	良 好 だ と 思 わ ない		
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
平成10年11月調査	2,116	74.0	21.4	52.6	19.1	15.5	3.6	2.1	4.8
平成11年10月調査	2,102	77.7	24.1	53.7	16.5	13.0	3.5	1.9	3.9
平成12年10月調査	2,107	76.0	21.2	54.8	16.0	13.0	3.0	2.6	5.4
平成13年10月調査	2,066	81.8	31.8	50.0	11.4	9.2	2.1	2.4	4.4
平成14年10月調査	2,127	79.7	26.8	52.9	14.2	11.5	2.8	2.6	3.4
平成15年10月調査	2,072	79.1	27.4	51.7	15.3	12.4	2.8	2.9	2.8
平成16年10月調査	2,067	76.7	27.5	49.3	16.3	12.7	3.5	2.5	4.5
平成17年10月調査	1,756	80.9	29.4	51.4	12.8	10.1	2.7	2.7	3.6
平成18年10月調査	1,704	82.7	36.0	46.7	11.6	9.8	1.8	2.6	3.1
平成19年10月調査	1,757	76.3	19.7	56.6	20.4	16.7	3.6	1.2	2.1
平成20年10月調査	1,826	68.9	18.1	50.8	28.1	21.9	6.2	1.3	1.7
平成21年10月調査	1,850	81.8	26.1	55.7	14.4	12.0	2.4	2.2	1.6
平成22年10月調査	1,953	73.0	15.9	57.1	24.5	21.2	3.2	0.7	1.9
平成23年10月調査	1,912	73.4	20.8	52.6	23.2	19.5	3.7	1.6	1.8
平成24年10月調査	1,838	79.3	23.7	55.6	17.7	14.6	3.0	1.4	1.7
平成25年10月調査	1,848	83.8	23.8	60.1	14.0	12.4	1.6	0.8	1.4
平成28年1月調査	1,801	88.0	37.1	50.8	9.2	7.9	1.3	1.3	1.6
平成28年11月調査 (うち20歳以上)	1,776	87.0	34.1	52.9	9.9	8.1	1.9	1.3	1.8
平成28年11月調査	1,804	87.1	34.3	52.8	9.8	8.0	1.8	1.3	1.8
平成29年10月調査	1,803	84.4	33.3	51.1	12.4	10.3	2.2	1.4	1.8
平成30年10月調査	1,663	74.3	21.6	52.7	22.7	19.4	3.2	1.4	1.6
令和元年10月調査	1,608	80.2	27.5	52.7	16.4	13.5	2.9	1.9	1.6

(注1) 平成10年11月調査から平成12年10月調査までは、「あなたは、現在の日本とアメリカ(合衆国)との関係は全体として良好だと思いますか。それともそうは思いませんか。」と聞いている。

(注2) 平成13年10月調査から令和元年10月調査までは、「あなたは、現在の日本とアメリカとの関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。」と聞いている。

(注3) 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

ウ 今後の日本とアメリカとの関係の発展

問3 - 1 あなたは、今後の日本とアメリカとの関係の発展は、両国や、アジア及び太平洋地域にとって重要だと思いますか、それともそうは思いませんか。(は1つ)

	令和3年9月	令和4年10月
<u>重要だと思う(小計)</u>	<u>98.2%</u>	<u>93.8%</u>
・重要だと思う	81.5%	78.7%
・まあ重要だと思う	16.8%	15.1%
<u>重要だと思わない(小計)</u>	<u>1.5%</u>	<u>1.8%</u>
・あまり重要だと思わない	0.8%	1.4%
・重要だと思わない	0.6%	0.5%

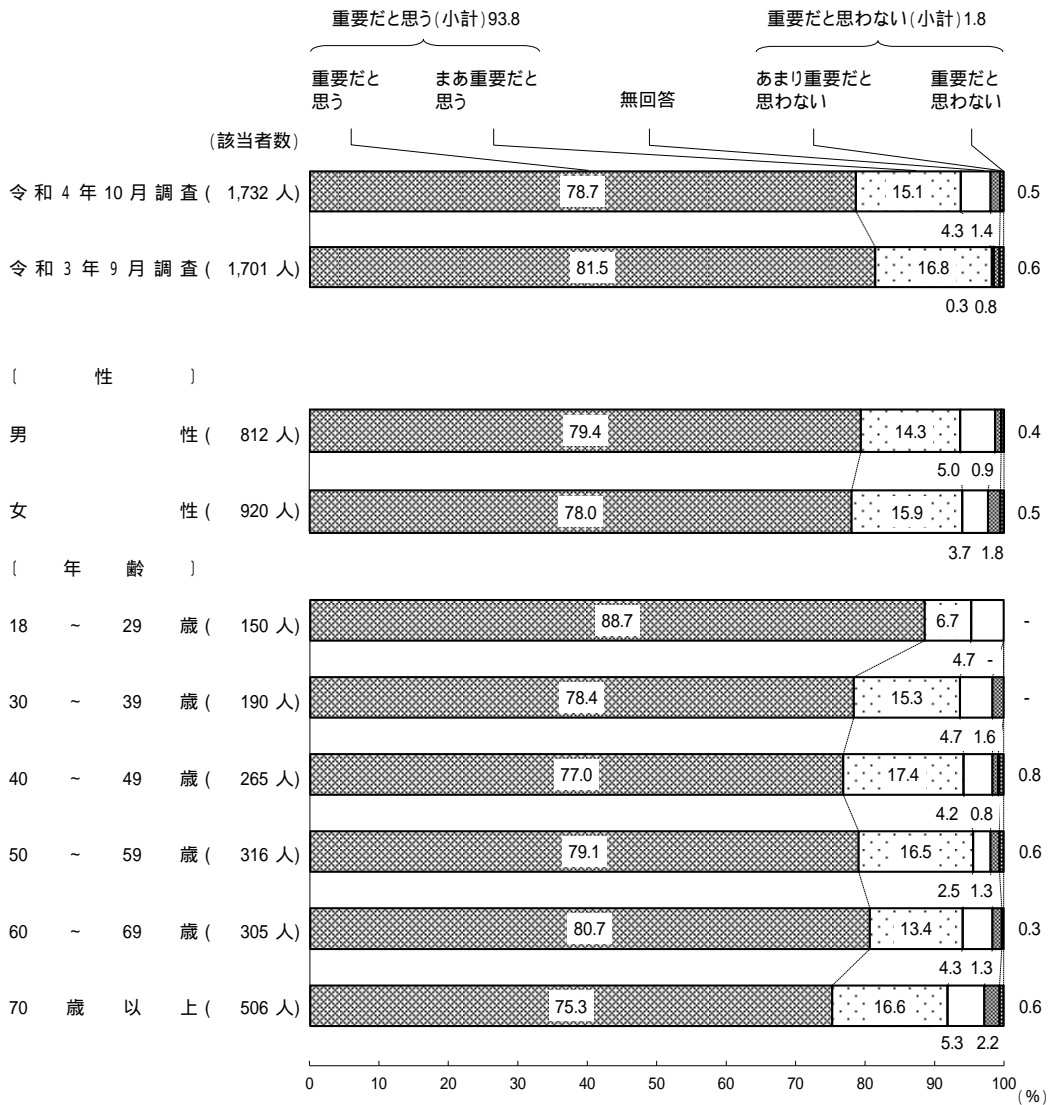


表3 - 1 今後の日本とアメリカとの関係の発展

	該 当 者 数	重 要 だ と 思 う (小計)	重	ま	重 要 だ と 思 わ ない (小計)	あ	重	無 回 答
			要	あ		ま	要	
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,732	93.8	78.7	15.1	1.8	1.4	0.5	4.3
〔都市規模〕								
大都市	485	94.6	82.3	12.4	1.4	1.0	0.4	3.9
東京都区部	123	94.3	81.3	13.0	1.6	1.6	-	4.1
政令指定都市	362	94.8	82.6	12.2	1.4	0.8	0.6	3.9
中都市	706	94.8	77.2	17.6	1.8	1.3	0.6	3.4
小都市	384	92.7	79.4	13.3	2.1	1.6	0.5	5.2
町村	157	89.8	72.6	17.2	2.5	2.5	-	7.6
〔性〕								
男性	812	93.7	79.4	14.3	1.2	0.9	0.4	5.0
女性	920	93.9	78.0	15.9	2.4	1.8	0.5	3.7
〔年齢〕								
18～29歳	150	95.3	88.7	6.7	-	-	-	4.7
30～39歳	190	93.7	78.4	15.3	1.6	1.6	-	4.7
40～49歳	265	94.3	77.0	17.4	1.5	0.8	0.8	4.2
50～59歳	316	95.6	79.1	16.5	1.9	1.3	0.6	2.5
60～69歳	305	94.1	80.7	13.4	1.6	1.3	0.3	4.3
70歳以上	506	91.9	75.3	16.6	2.8	2.2	0.6	5.3

表3 - 2 今後の日本とアメリカとの関係の発展（時系列）

	該 当 者 数	重 要 だ と 思 う (小計)	重	ま	重 要 だ と 思 わ ない (小計)	あ	重	無 回 答
			要	あ		ま	要	
	人	%	%	%	%	%	%	%
令和2年10月調査	1,865	97.1	78.0	19.0	1.9	1.4	0.5	1.0
令和3年9月調査	1,701	98.2	81.5	16.8	1.5	0.8	0.6	0.3
令和4年10月調査	1,732	93.8	78.7	15.1	1.8	1.4	0.5	4.3

表3 - 参考 今後の日本とアメリカとの関係の発展

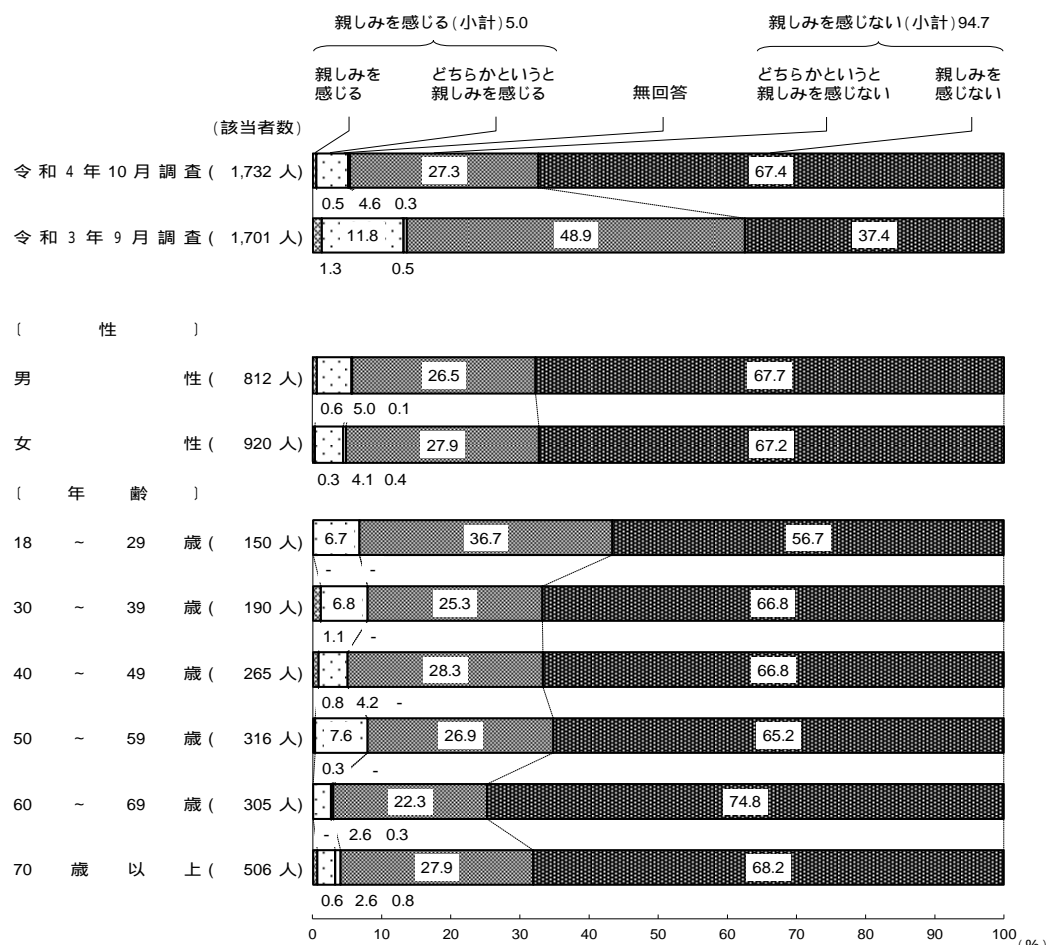
	該 当 者 数	重 要 だ と 思 う (小計)			重 要 だ と 思 わ な い (小計)			一 概 に い え な い	わ か ら な い
		重 要 だ と 思 う	重 要 だ と 思 う	ま あ 重 要 だ と 思 う	重 要 だ と 思 わ な い	あ ま り 重 要 だ と 思 わ な い	重 要 だ と 思 わ な い		
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
平成 28 年 1 月 調 査	1,801	95.8	79.1	16.8	2.1	1.6	0.5	0.4	1.7
平成 28 年 11 月 調 査 (うち 20 歳 以上)	1,776	94.9	76.1	18.9	2.6	2.1	0.5	0.7	1.8
平成 28 年 11 月 調 査	1,804	95.0	76.2	18.8	2.5	2.1	0.5	0.7	1.8
平成 29 年 10 月 調 査	1,803	95.2	77.1	18.0	2.2	1.8	0.4	0.7	1.9
平成 30 年 10 月 調 査	1,663	94.5	75.6	18.9	2.9	2.3	0.7	0.7	1.9
令和 元年 10 月 調 査	1,608	95.1	77.0	18.2	2.7	1.9	0.7	0.6	1.6

(注) 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

(2) 日本とロシア
ア ロシアに対する親近感

問1 - 2 あなたは、ロシアに親しみを感じますか、それとも感じませんか。(は1つ)

	令和3年9月	令和4年10月
<u>親しみを感じる(小計)</u>	<u>13.1%</u>	<u>5.0%</u>
・親しみを感じる	1.3%	0.5%
・どちらかというと親しみを感じる	11.8%	4.6%
<u>親しみを感じない(小計)</u>	<u>86.4%</u>	<u>94.7%</u>
・どちらかというと親しみを感じない	48.9%	27.3%
・親しみを感じない	37.4%	67.4%



参考：ロシアに対する親近感

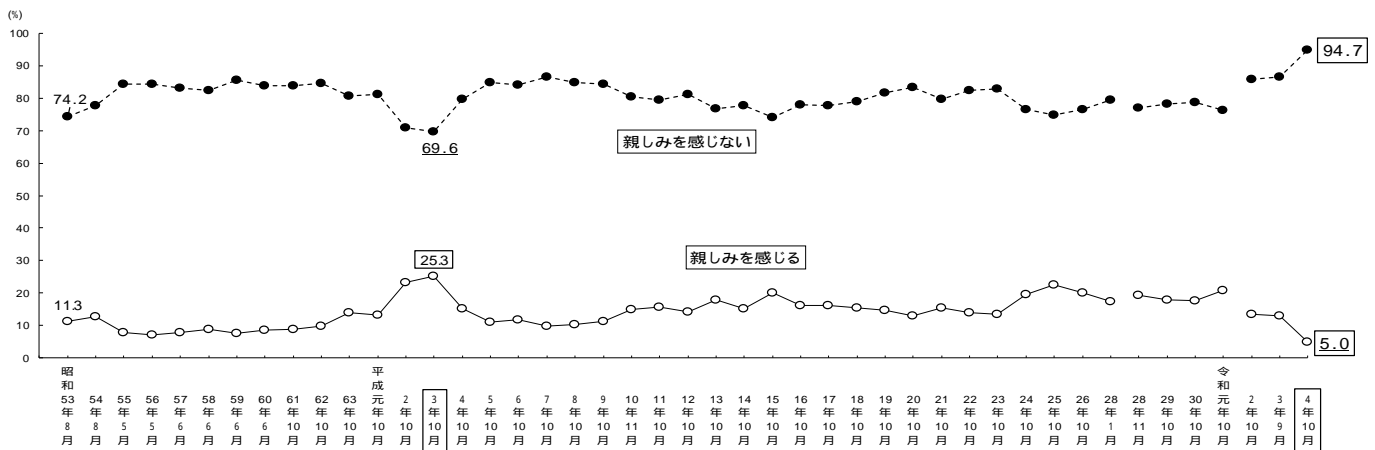


表4 - 1 ロシアに対する親近感

	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る			親 し み を 感 じ な い			無 回 答
		(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,732	5.0	0.5	4.6	94.7	27.3	67.4	0.3
〔都市規模〕								
大都市	485	6.8	1.0	5.8	93.0	30.3	62.7	0.2
東京都区部	123	9.8	1.6	8.1	90.2	26.0	64.2	-
政令指定都市	362	5.8	0.8	5.0	93.9	31.8	62.2	0.3
中都市	706	5.2	0.3	5.0	94.6	25.9	68.7	0.1
小都市	384	2.9	0.3	2.6	96.4	24.7	71.6	0.8
町村	157	3.8	-	3.8	96.2	29.9	66.2	-
〔性別〕								
男性	812	5.7	0.6	5.0	94.2	26.5	67.7	0.1
女性	920	4.5	0.3	4.1	95.1	27.9	67.2	0.4
〔年齢〕								
18～29歳	150	6.7	-	6.7	93.3	36.7	56.7	-
30～39歳	190	7.9	1.1	6.8	92.1	25.3	66.8	-
40～49歳	265	4.9	0.8	4.2	95.1	28.3	66.8	-
50～59歳	316	7.9	0.3	7.6	92.1	26.9	65.2	-
60～69歳	305	2.6	-	2.6	97.0	22.3	74.8	0.3
70歳以上	506	3.2	0.6	2.6	96.0	27.9	68.2	0.8

表4 - 2 ロシアに対する親近感（時系列）

	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る			親 し み を 感 じ な い			無 回 答
		(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
令和2年10月調査	1,865	13.6	2.0	11.6	85.7	50.7	35.0	0.7
令和3年9月調査	1,701	13.1	1.3	11.8	86.4	48.9	37.4	0.5
令和4年10月調査	1,732	5.0	0.5	4.6	94.7	27.3	67.4	0.3

表4 - 参考 ロシアに対する親近感

	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る (小計)	親 し み を 感 じ る		親 し み を 感 じ な い		わ か ら な い	
			親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	親 し み を 感 じ な い	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い		
	人	%	%	%	%	%	%	
昭和53年8月調査	2,381	11.3	2.8	8.5	74.2	28.9	45.3	14.6
昭和54年8月調査	2,359	12.7	3.0	9.7	77.7	36.4	41.3	9.6
昭和55年5月調査	2,400	7.9	1.9	6.0	84.4	36.9	47.5	7.7
昭和56年5月調査	2,375	7.2	1.3	5.9	84.2	34.1	50.1	8.6
昭和57年6月調査	2,310	8.0	1.3	6.7	83.1	38.5	44.6	8.9
昭和58年6月調査	2,317	8.9	1.3	7.6	82.3	36.8	45.5	8.8
昭和59年6月調査	2,374	7.7	1.2	6.4	85.6	37.2	48.4	6.7
昭和60年6月調査	2,338	8.6	1.5	7.1	83.7	40.5	43.2	7.7
昭和61年10月調査	2,385	8.9	1.9	7.0	83.9	39.9	44.0	7.2
昭和62年10月調査	2,316	9.8	2.1	7.7	84.5	41.3	43.2	5.7
昭和63年10月調査	2,288	14.0	3.1	11.0	80.6	43.6	36.9	5.4
平成元年10月調査	2,254	13.2	2.5	10.7	81.1	37.0	44.1	5.7
平成2年10月調査	2,206	23.3	3.8	19.5	70.8	43.9	26.9	5.9
平成3年10月調査	2,135	25.3	4.7	20.7	69.6	42.3	27.2	5.1
平成4年10月調査	2,166	15.1	2.8	12.4	79.6	36.5	43.1	5.2
平成5年10月調査	2,134	11.0	2.3	8.7	84.9	42.0	42.8	4.2
平成6年10月調査	2,061	11.7	2.6	9.1	84.1	38.7	45.5	4.2
平成7年10月調査	2,093	9.9	1.5	8.4	86.4	36.6	49.8	3.7
平成8年10月調査	2,105	10.4	1.4	8.9	84.8	39.0	45.8	4.8
平成9年10月調査	2,080	11.2	2.0	9.2	84.4	39.7	44.8	4.4
平成10年11月調査	2,116	14.9	3.4	11.5	80.4	37.5	42.9	4.7
平成11年10月調査	2,102	15.8	3.0	12.7	79.4	39.1	40.3	4.8
平成12年10月調査	2,107	14.2	2.6	11.7	81.1	40.5	40.6	4.7
平成13年10月調査	2,066	17.9	3.1	14.8	76.7	44.3	32.4	5.4
平成14年10月調査	2,127	15.1	2.5	12.6	77.7	45.4	32.3	7.1
平成15年10月調査	2,072	20.0	3.2	16.8	74.1	39.1	34.9	5.9
平成16年10月調査	2,067	16.3	2.4	13.9	77.9	44.2	33.7	5.8
平成17年10月調査	1,756	16.2	2.4	13.8	77.6	43.0	34.6	6.2
平成18年10月調査	1,704	15.4	2.2	13.2	78.9	43.6	35.3	5.7
平成19年10月調査	1,757	14.7	1.7	13.0	81.6	45.9	35.7	3.7
平成20年10月調査	1,826	13.0	2.0	11.1	83.4	44.7	38.7	3.6
平成21年10月調査	1,850	15.4	2.8	12.6	79.6	44.4	35.2	5.0
平成22年10月調査	1,953	14.0	2.1	11.9	82.4	47.7	34.7	3.6
平成23年10月調査	1,912	13.4	1.7	11.7	82.9	43.7	39.2	3.7
平成24年10月調査	1,838	19.5	3.2	16.4	76.5	44.2	32.3	4.0
平成25年10月調査	1,848	22.5	2.6	19.9	74.8	49.7	25.1	2.8
平成26年10月調査	1,801	20.1	2.1	18.0	76.4	46.0	30.4	3.5
平成28年1月調査	1,801	17.4	1.9	15.5	79.3	45.8	33.5	3.3
平成28年11月調査 (うち20歳以上)	1,776	19.0	2.2	16.8	77.1	45.7	31.4	3.8
平成28年11月調査	1,804	19.3	2.3	17.0	76.9	45.8	31.2	3.8
平成29年10月調査	1,803	18.0	2.4	15.6	78.1	45.6	32.4	3.9
平成30年10月調査	1,663	17.7	2.3	15.5	78.8	47.4	31.4	3.4
令和元年10月調査	1,608	20.8	2.2	18.6	76.2	45.1	31.1	3.0

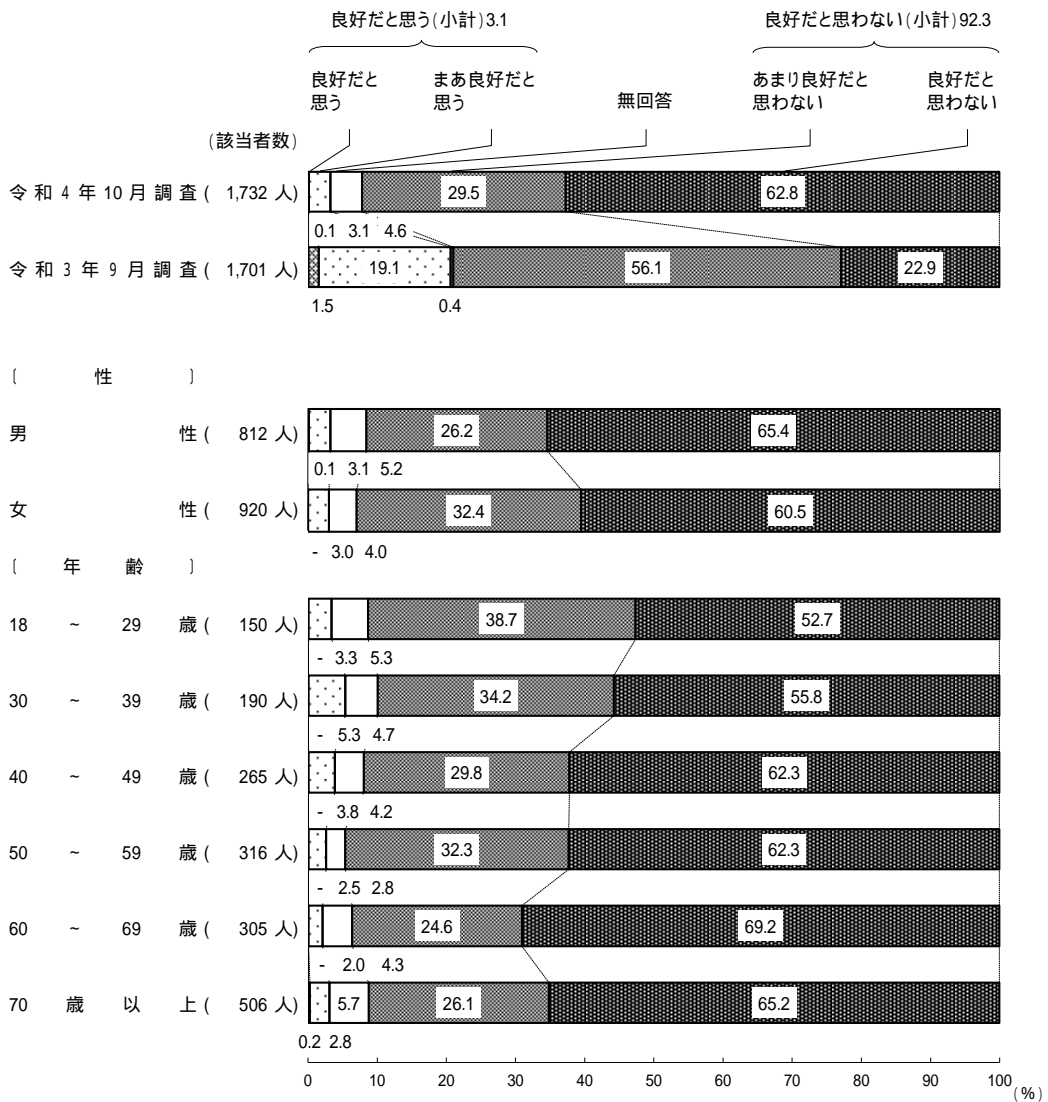
(注1) 平成3年10月調査までは、「ソ連」について聞いている。

(注2) 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

イ 現在の日本とロシアとの関係

問 2 - 2 あなたは、現在の日本とロシアとの関係は全体として見ると良好だと思えますか、それともそうは思いませんか。(1 は 1 つ)

	令和 3 年 9 月	令和 4 年 10 月
<u>良好だと思う(小計)</u>	<u>20.6%</u>	<u>3.1%</u>
・良好だと思う	1.5%	0.1%
・まあ良好だと思う	19.1%	3.1%
<u>良好だと思わない(小計)</u>	<u>79.0%</u>	<u>92.3%</u>
・あまり良好だと思わない	56.1%	29.5%
・良好だと思わない	22.9%	62.8%



(注) 令和 3 年 9 月調査では、「あなたは、現在の日本とロシアとの関係は全体として良好だと思えますか、それともそうは思いませんか。」と聞いている。

表5 - 1 現在の日本とロシアとの関係

	該 当 者 数	良 好 だ と 思 う （ 小 計 ）	良 好 だ と 思 う			良 好 だ と 思 わ な い （ 小 計 ）	良 好 だ と 思 わ な い		無 回 答
			良 好 だ と 思 う	ま あ 良 好 だ と 思 う	ま あ 良 好 だ と 思 う		あ ま り 良 好 だ と 思 わ な い	良 好 だ と 思 わ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%	
総 〔 都 市 規 模 〕	1,732	3.1	0.1	3.1	92.3	29.5	62.8	4.6	
大 都 市	485	2.5	-	2.5	93.4	31.5	61.9	4.1	
東 京 都 区 部	123	-	-	-	95.9	32.5	63.4	4.1	
政 令 指 定 都 市	362	3.3	-	3.3	92.5	31.2	61.3	4.1	
中 都 市	706	3.5	0.1	3.4	92.5	28.3	64.2	4.0	
小 都 市	384	2.1	-	2.1	93.0	26.8	66.1	4.9	
町 村	157	5.7	-	5.7	86.6	35.0	51.6	7.6	
〔 性 〕									
男 性	812	3.2	0.1	3.1	91.6	26.2	65.4	5.2	
女 性	920	3.0	-	3.0	92.9	32.4	60.5	4.0	
〔 年 齢 〕									
18 ～ 29 歳	150	3.3	-	3.3	91.3	38.7	52.7	5.3	
30 ～ 39 歳	190	5.3	-	5.3	90.0	34.2	55.8	4.7	
40 ～ 49 歳	265	3.8	-	3.8	92.1	29.8	62.3	4.2	
50 ～ 59 歳	316	2.5	-	2.5	94.6	32.3	62.3	2.8	
60 ～ 69 歳	305	2.0	-	2.0	93.8	24.6	69.2	4.3	
70 歳 以 上	506	3.0	0.2	2.8	91.3	26.1	65.2	5.7	

表5 - 2 現在の日本とロシアとの関係（時系列）

	該 当 者 数	良 好 だ と 思 う （ 小 計 ）	良 好 だ と 思 う			良 好 だ と 思 わ な い （ 小 計 ）	良 好 だ と 思 わ な い		無 回 答
			良 好 だ と 思 う	ま あ 良 好 だ と 思 う	ま あ 良 好 だ と 思 う		あ ま り 良 好 だ と 思 わ な い	良 好 だ と 思 わ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%	
令 和 2 年 10 月 調 査	1,865	24.9	1.6	23.3	73.9	54.9	19.1	1.2	
令 和 3 年 9 月 調 査	1,701	20.6	1.5	19.1	79.0	56.1	22.9	0.4	
令 和 4 年 10 月 調 査	1,732	3.1	0.1	3.1	92.3	29.5	62.8	4.6	

（注）令和3年9月調査までは、「あなたは、現在の日本とロシアとの関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。」と聞いている。

表5 - 参考 現在の日本とロシアとの関係

	該 当 者 数	良 好 だ と 思 う (小計)	良	ま	良 好 だ と 思 わ ない (小計)	あ	良	一 概 に い え ない	わ か ら ない
			好	あ		り	好		
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
昭和53年8月調査	2,381	9.7	1.2	8.5	72.8	37.5	35.3	3.9	13.6
昭和54年8月調査	2,359	14.1	1.4	12.7	69.3	42.7	26.6	4.1	12.5
昭和55年5月調査	2,400	10.0	1.0	9.0	74.5	42.3	32.2	6.2	9.3
昭和56年5月調査	2,375	9.1	0.5	8.6	76.2	42.9	33.3	4.8	9.8
昭和57年6月調査	2,310	10.9	1.0	9.9	72.6	43.7	28.9	5.3	11.2
昭和58年6月調査	2,317	10.1	0.6	9.5	75.2	43.0	32.2	4.9	9.8
昭和59年6月調査	2,374	7.5	0.4	7.1	79.8	42.8	37.0	4.9	7.8
昭和60年6月調査	2,338	9.7	0.4	9.3	77.5	44.3	33.1	4.4	8.5
昭和61年10月調査	2,385	13.3	1.0	12.3	71.2	43.6	27.6	7.7	7.8
昭和62年10月調査	2,316	18.0	0.9	17.1	70.1	39.8	30.3	3.5	8.3
昭和63年10月調査	2,288	23.7	1.5	22.2	63.1	43.7	19.4	4.5	8.7
平成元年10月調査	2,254	24.4	1.9	22.5	63.7	42.6	21.1	3.5	8.3
平成2年10月調査	2,206	38.7	3.7	35.0	48.8	36.8	12.0	4.9	7.7
平成3年10月調査	2,135	38.0	3.0	35.0	51.2	37.0	14.1	4.1	6.7
平成4年10月調査	2,166	13.7	0.8	12.9	77.7	42.7	35.0	2.1	6.5
平成5年10月調査	2,134	14.2	0.8	13.4	77.3	45.6	31.6	3.0	5.5
平成6年10月調査	2,061	17.3	1.3	16.0	71.0	41.0	30.0	3.9	7.8
平成7年10月調査	2,093	15.8	1.2	14.6	74.2	44.1	30.2	3.7	6.3
平成8年10月調査	2,105	19.9	1.3	18.5	70.1	45.5	24.6	3.0	7.0
平成9年10月調査	2,080	21.2	1.5	19.7	68.2	42.1	26.2	2.5	8.2
平成10年11月調査	2,116	19.6	1.4	18.1	68.3	43.2	25.1	3.0	9.1
平成11年10月調査	2,102	21.6	1.2	20.3	67.9	42.0	25.9	3.0	7.6
平成12年10月調査	2,107	17.8	0.9	16.8	69.3	40.4	28.9	3.2	9.7
平成13年10月調査	2,066	30.3	1.9	28.4	57.3	39.8	17.5	3.2	9.2
平成14年10月調査	2,127	29.0	2.0	27.0	58.1	41.2	16.9	4.3	8.7
平成15年10月調査	2,072	32.4	2.7	29.7	52.7	40.2	12.5	4.7	10.2
平成16年10月調査	2,067	28.5	1.7	26.9	57.3	40.9	16.4	3.6	10.6
平成17年10月調査	1,756	28.2	2.5	25.7	56.8	41.6	15.2	5.0	9.9
平成18年10月調査	1,704	21.0	1.3	19.7	68.2	47.4	20.8	3.0	7.8
平成19年10月調査	1,757	21.5	1.0	20.4	69.9	50.8	19.1	1.7	6.9
平成20年10月調査	1,826	20.5	1.0	19.6	72.5	49.5	22.9	2.1	4.9
平成21年10月調査	1,850	21.7	1.4	20.3	68.2	51.6	16.6	2.6	7.5
平成22年10月調査	1,953	22.7	1.3	21.4	70.9	52.6	18.3	1.4	5.0
平成23年10月調査	1,912	17.0	1.0	16.0	75.8	48.8	27.0	2.5	4.7
平成24年10月調査	1,838	24.9	1.6	23.3	69.2	51.0	18.1	2.0	4.0
平成25年10月調査	1,848	30.4	1.4	29.1	64.6	52.7	12.0	1.1	3.9
平成28年1月調査	1,801	21.8	1.3	20.5	71.0	52.5	18.5	2.9	4.2
平成28年11月調査 (うち20歳以上)	1,776	27.8	1.4	26.5	65.2	49.2	16.0	2.5	4.4
平成28年11月調査	1,804	27.8	1.5	26.3	65.2	49.4	15.8	2.5	4.4
平成29年10月調査	1,803	28.7	1.6	27.1	64.5	48.6	15.9	2.0	4.8
平成30年10月調査	1,663	22.2	1.4	20.8	71.9	53.9	18.0	2.2	3.7
令和元年10月調査	1,608	26.4	1.4	25.0	66.8	48.4	18.4	2.5	4.4

(注1)平成3年10月調査までは、「ソ連」について聞いている。

(注2)「あなたは、現在の日本とロシアとの関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。」
などと聞いている。

(注3)令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との
単純比較は行わない。

ウ 今後の日本とロシアとの関係の発展

問3 - 2 あなたは、今後の日本とロシアとの関係の発展は、両国や、アジア及び太平洋地域にとって重要だと思いますか、それともそうは思いませんか。(は1つ)

	令和3年9月	令和4年10月
<u>重要だと思う(小計)</u>	<u>73.1%</u>	<u>57.7%</u>
・重要だと思う	26.2%	24.0%
・まあ重要だと思う	46.9%	33.7%
<u>重要だと思わない(小計)</u>	<u>26.4%</u>	<u>37.9%</u>
・あまり重要だと思わない	20.6%	21.7%
・重要だと思わない	5.8%	16.2%

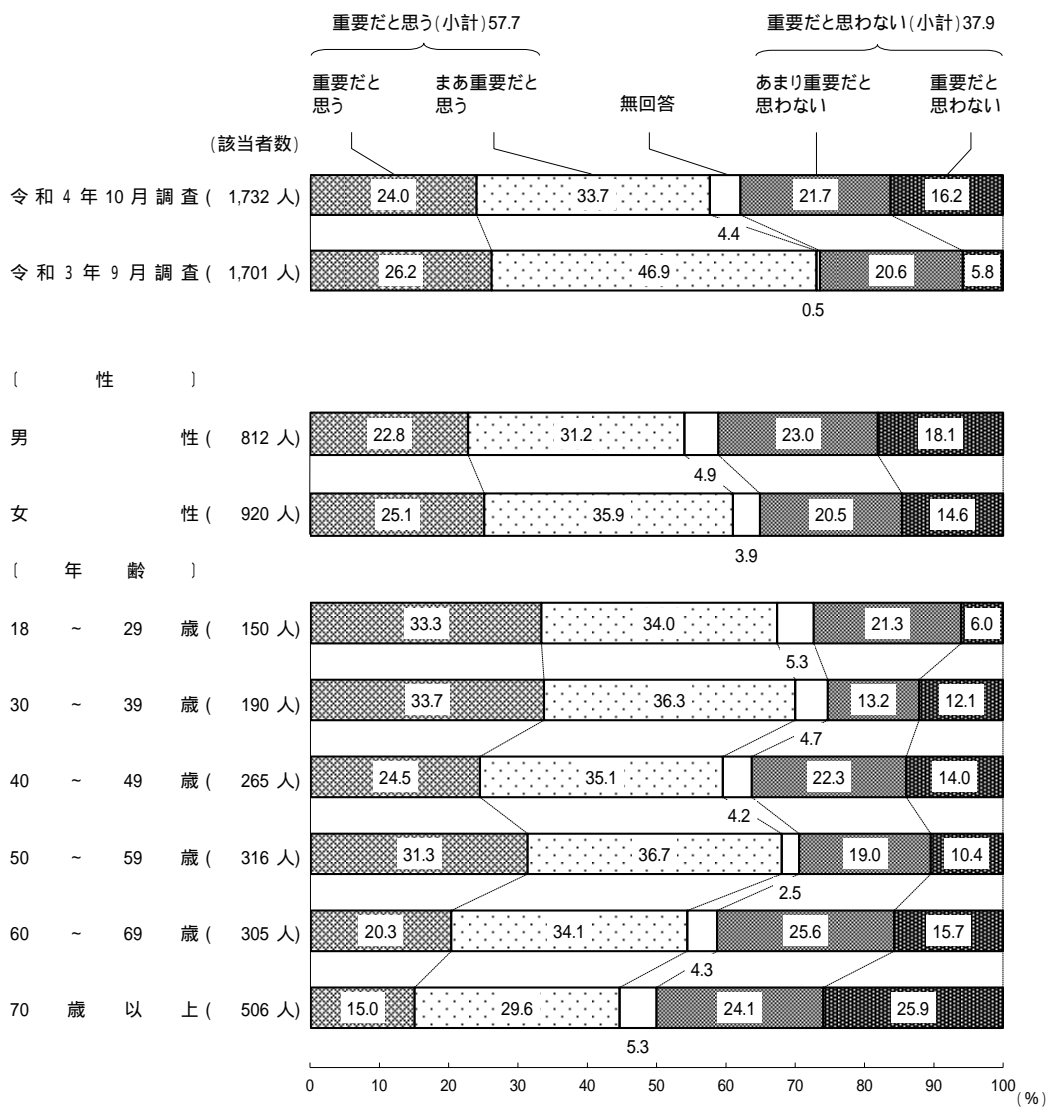


表 6 - 1 今後の日本とロシアとの関係の発展

	該 当 者 数	重 要 だ と 思 う (小計)	重 要 だ と 思 う		重 要 だ と 思 わ ない (小計)	重 要 だ と 思 わ ない		無 回 答
			重 要 だ と 思 う	ま あ 重 要 だ と 思 う		あ ま り 重 要 だ と 思 わ ない	重 要 だ と 思 わ ない	
	人	%	%	%	%	%	%	%
総 〔都市規模〕	1,732	57.7	24.0	33.7	37.9	21.7	16.2	4.4
大 都 市	485	60.8	27.8	33.0	35.3	22.1	13.2	3.9
東 京 都 区 部	123	69.1	34.1	35.0	26.8	19.5	7.3	4.1
政 令 指 定 都 市	362	58.0	25.7	32.3	38.1	22.9	15.2	3.9
中 都 市	706	58.2	24.2	34.0	38.1	22.0	16.1	3.7
小 都 市	384	50.8	20.1	30.7	44.3	23.4	20.8	4.9
町 村	157	62.4	21.0	41.4	29.9	15.3	14.6	7.6
〔性〕								
男 性	812	53.9	22.8	31.2	41.1	23.0	18.1	4.9
女 性	920	61.0	25.1	35.9	35.1	20.5	14.6	3.9
〔年 齢〕								
18 ~ 29 歳	150	67.3	33.3	34.0	27.3	21.3	6.0	5.3
30 ~ 39 歳	190	70.0	33.7	36.3	25.3	13.2	12.1	4.7
40 ~ 49 歳	265	59.6	24.5	35.1	36.2	22.3	14.0	4.2
50 ~ 59 歳	316	68.0	31.3	36.7	29.4	19.0	10.4	2.5
60 ~ 69 歳	305	54.4	20.3	34.1	41.3	25.6	15.7	4.3
70 歳 以 上	506	44.7	15.0	29.6	50.0	24.1	25.9	5.3

表 6 - 2 今後の日本とロシアとの関係の発展（時系列）

	該 当 者 数	重 要 だ と 思 う (小計)	重 要 だ と 思 う		重 要 だ と 思 わ ない (小計)	重 要 だ と 思 わ ない		無 回 答
			重 要 だ と 思 う	ま あ 重 要 だ と 思 う		あ ま り 重 要 だ と 思 わ ない	重 要 だ と 思 わ ない	
	人	%	%	%	%	%	%	%
令 和 2 年 10 月 調 査	1,865	74.9	29.0	46.0	23.7	18.7	5.0	1.4
令 和 3 年 9 月 調 査	1,701	73.1	26.2	46.9	26.4	20.6	5.8	0.5
令 和 4 年 10 月 調 査	1,732	57.7	24.0	33.7	37.9	21.7	16.2	4.4

表 6 - 参考 今後の日本とロシアとの関係の発展

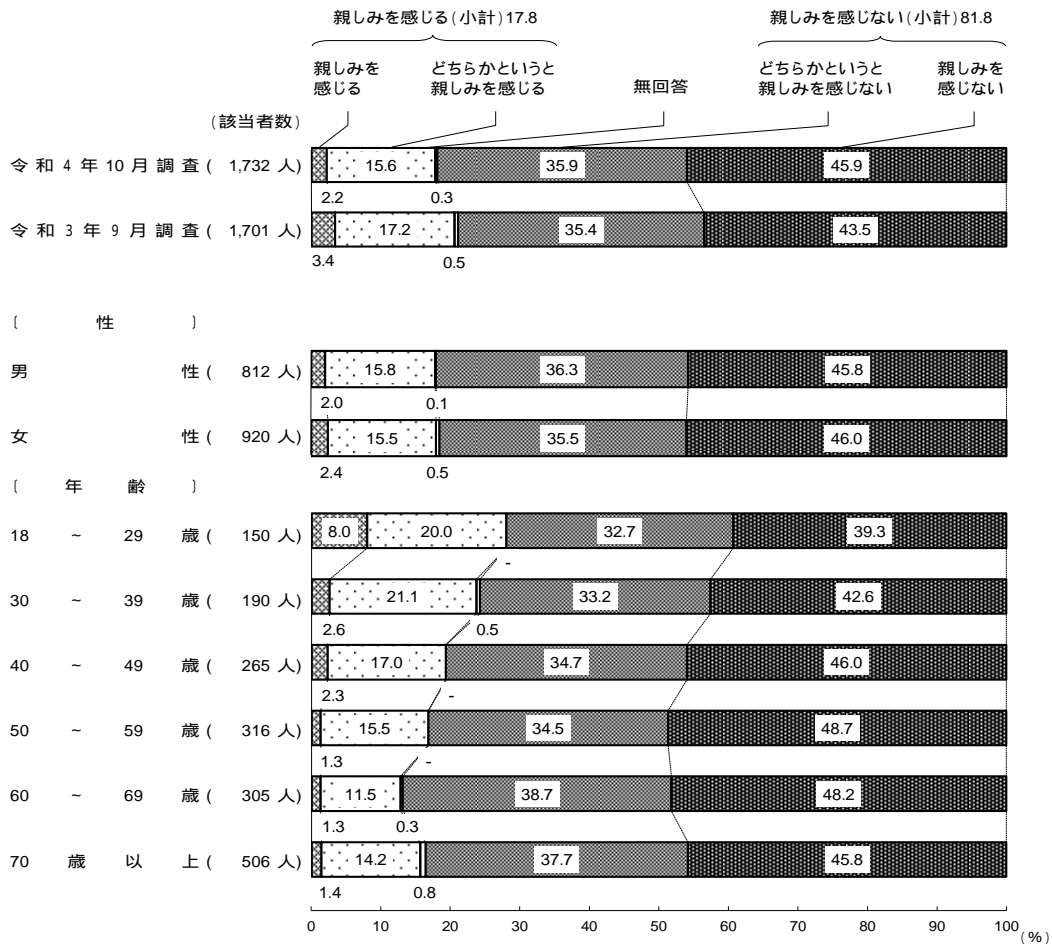
	該 当 者 数	重 要 だ と 思 う (小計)	重 要 だ と 思 う	ま あ 重 要 だ と 思 う	重 要 だ と 思 わ な い (小計)	あ ま り 重 要 だ と 思 わ な い	重 要 だ と 思 わ な い	一 概 に い え な い	わ か ら な い
		人	%	%	%	%	%	%	%
平成 28 年 1 月 調 査	1,801	76.0	28.7	47.3	18.9	14.7	4.2	1.0	4.1
平成 28 年 11 月 調 査 (うち 20 歳 以 上)	1,776	76.8	28.6	48.2	18.5	14.9	3.5	0.9	3.8
平成 28 年 11 月 調 査	1,804	77.0	29.0	47.9	18.3	14.8	3.5	0.9	3.8
平成 29 年 10 月 調 査	1,803	77.0	32.6	44.4	17.2	13.0	4.2	1.4	4.4
平成 30 年 10 月 調 査	1,663	79.8	32.6	47.2	15.8	13.2	2.6	1.4	3.1
令和 元 年 10 月 調 査	1,608	75.2	27.8	47.4	19.6	15.7	3.9	1.6	3.7

(注) 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

(3) 日本と中国
ア 中国に対する親近感

問1 - 3 あなたは、中国に親しみを感じますか、それとも感じませんか。(は1つ)

	令和3年9月	令和4年10月
<u>親しみを感じる(小計)</u>	<u>20.6%</u>	<u>17.8%</u>
・親しみを感じる	3.4%	2.2%
・どちらかというと親しみを感じる	17.2%	15.6%
<u>親しみを感じない(小計)</u>	<u>79.0%</u>	<u>81.8%</u>
・どちらかというと親しみを感じない	35.4%	35.9%
・親しみを感じない	43.5%	45.9%



参考：中国に対する親近感

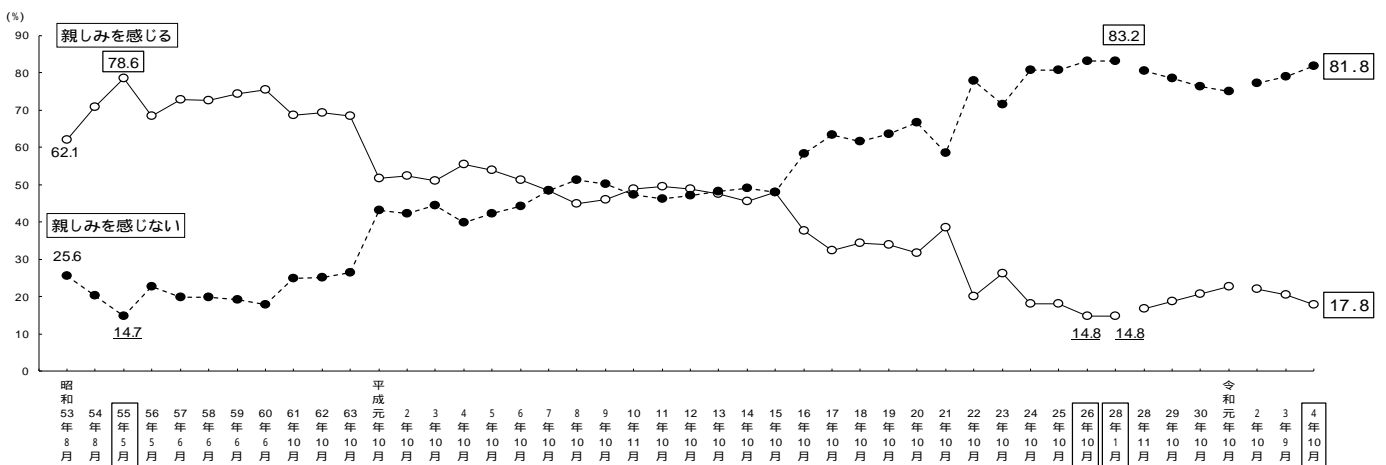


表7 - 1 中国に対する親近感

	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る (小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る		親 し み を 感 じ な い (小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い		無 回 答
			親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る		親 し み を 感 じ な い	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	
総 〔都市規模〕 大 東 京 都 区 部 政 令 指 定 都 市 中 都 市 小 都 市 町 村 〔性〕 男 性 女 性 〔年 齢〕 18 ~ 29 歳 30 ~ 39 歳 40 ~ 49 歳 50 ~ 59 歳 60 ~ 69 歳 70 歳 以 上	人 1,732	% 17.8	% 2.2	% 15.6	% 81.8	% 35.9	% 45.9	% 0.3
	485	20.0	2.5	17.5	79.8	35.5	44.3	0.2
	123	19.5	4.1	15.4	80.5	33.3	47.2	-
	362	20.2	1.9	18.2	79.6	36.2	43.4	0.3
	706	16.3	2.0	14.3	83.4	36.3	47.2	0.3
	384	17.4	2.1	15.4	81.8	34.4	47.4	0.8
	157	19.1	2.5	16.6	80.9	39.5	41.4	-
	812	17.7	2.0	15.8	82.1	36.3	45.8	0.1
	920	17.9	2.4	15.5	81.5	35.5	46.0	0.5
	150	28.0	8.0	20.0	72.0	32.7	39.3	-
	190	23.7	2.6	21.1	75.8	33.2	42.6	0.5
	265	19.2	2.3	17.0	80.8	34.7	46.0	-
	316	16.8	1.3	15.5	83.2	34.5	48.7	-
	305	12.8	1.3	11.5	86.9	38.7	48.2	0.3
	506	15.6	1.4	14.2	83.6	37.7	45.8	0.8

表7 - 2 中国に対する親近感(時系列)

	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る (小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る		親 し み を 感 じ な い (小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い		無 回 答
			親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る		親 し み を 感 じ な い	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	
令 和 2 年 10 月 調 査	人 1,865	% 22.0	% 3.9	% 18.2	% 77.3	% 36.4	% 41.0	% 0.6
令 和 3 年 9 月 調 査	1,701	20.6	3.4	17.2	79.0	35.4	43.5	0.5
令 和 4 年 10 月 調 査	1,732	17.8	2.2	15.6	81.8	35.9	45.9	0.3

表7 - 参考 中国に対する親近感

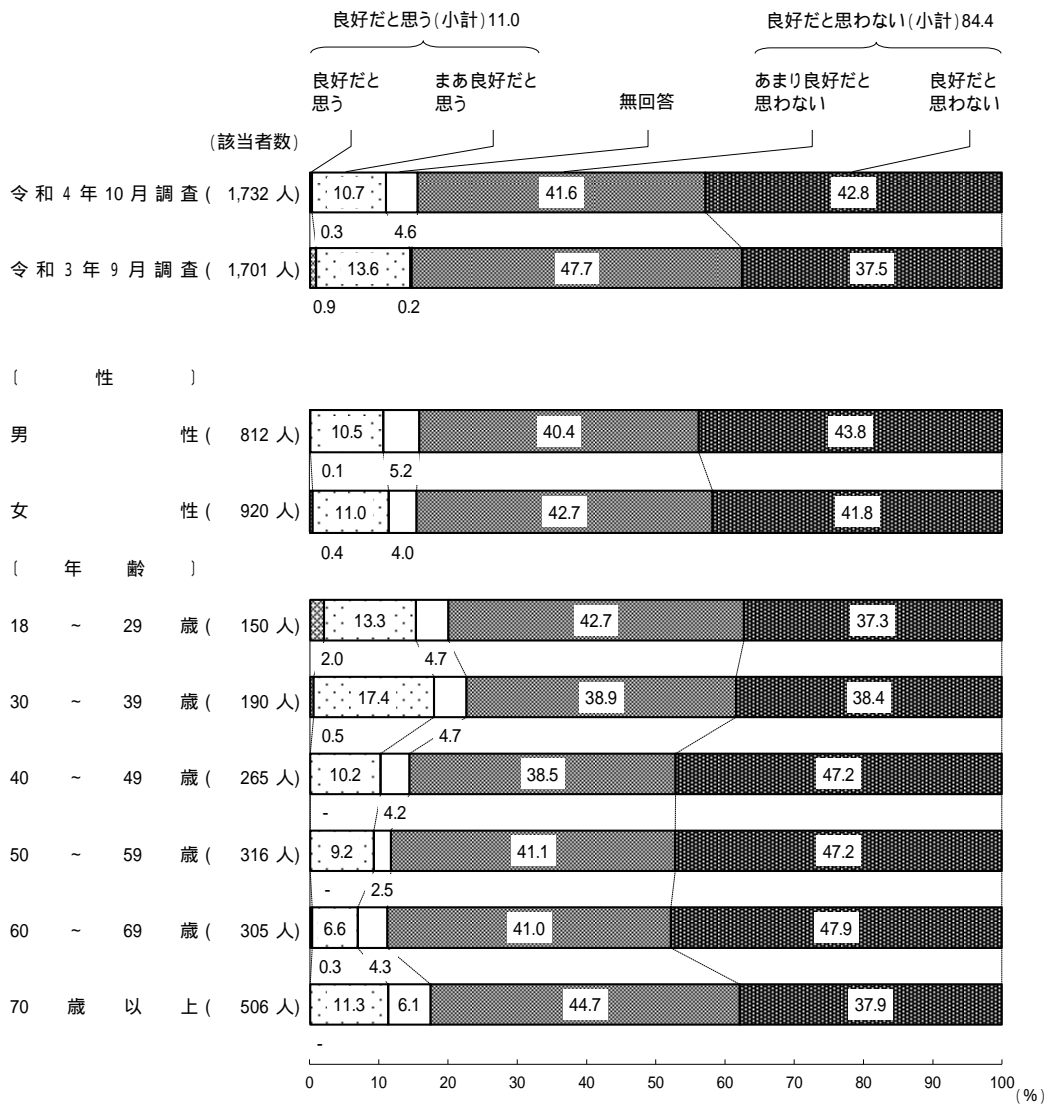
	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る			親 し み を 感 じ な い			わ か ら な い
		(小計)	親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	親 し み を 感 じ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
昭和53年8月調査	2,381	62.1	21.8	40.3	25.6	15.1	10.5	12.3
昭和54年8月調査	2,359	70.9	26.0	44.9	20.3	13.2	7.1	8.9
昭和55年5月調査	2,400	78.6	31.8	46.8	14.7	10.2	4.5	6.7
昭和56年5月調査	2,375	68.3	20.0	48.3	22.6	14.7	7.9	9.1
昭和57年6月調査	2,310	72.7	24.1	48.6	19.9	13.1	6.8	7.5
昭和58年6月調査	2,317	72.5	20.8	51.7	19.8	14.1	5.7	7.8
昭和59年6月調査	2,374	74.4	24.5	50.0	19.2	13.2	6.0	6.4
昭和60年6月調査	2,338	75.4	26.2	49.3	17.8	13.0	4.8	6.8
昭和61年10月調査	2,385	68.6	22.3	46.3	24.8	15.9	8.9	6.6
昭和62年10月調査	2,316	69.3	20.5	48.8	25.1	17.5	7.6	5.6
昭和63年10月調査	2,288	68.5	20.3	48.2	26.4	18.0	8.4	5.1
平成元年10月調査	2,254	51.6	12.4	39.2	43.1	26.8	16.4	5.3
平成2年10月調査	2,206	52.3	13.2	39.1	42.2	28.9	13.3	5.5
平成3年10月調査	2,135	51.1	15.3	35.8	44.4	28.9	15.5	4.5
平成4年10月調査	2,166	55.5	14.3	41.2	39.9	26.0	13.9	4.5
平成5年10月調査	2,134	53.8	13.3	40.6	42.2	28.5	13.7	3.9
平成6年10月調査	2,061	51.3	12.2	39.2	44.2	30.0	14.2	4.5
平成7年10月調査	2,093	48.4	9.6	38.8	48.4	31.0	17.4	3.2
平成8年10月調査	2,105	45.0	9.3	35.8	51.3	31.1	20.2	3.7
平成9年10月調査	2,080	45.9	9.6	36.3	50.2	32.0	18.2	3.9
平成10年11月調査	2,116	48.9	12.0	36.9	47.4	29.9	17.6	3.6
平成11年10月調査	2,102	49.6	12.8	36.8	46.2	29.5	16.7	4.2
平成12年10月調査	2,107	48.8	12.3	36.5	47.2	28.5	18.7	4.0
平成13年10月調査	2,066	47.5	12.0	35.5	48.1	31.9	16.2	4.4
平成14年10月調査	2,127	45.6	9.4	36.2	49.1	32.6	16.5	5.3
平成15年10月調査	2,072	47.9	10.7	37.3	48.0	30.8	17.1	4.1
平成16年10月調査	2,067	37.6	8.2	29.4	58.2	35.5	22.7	4.2
平成17年10月調査	1,756	32.4	6.5	25.9	63.4	33.2	30.2	4.2
平成18年10月調査	1,704	34.3	8.3	26.1	61.6	36.3	25.2	4.1
平成19年10月調査	1,757	34.0	6.7	27.3	63.5	36.0	27.5	2.6
平成20年10月調査	1,826	31.8	7.0	24.8	66.6	32.4	34.2	1.6
平成21年10月調査	1,850	38.5	9.2	29.3	58.5	33.5	25.0	3.0
平成22年10月調査	1,953	20.0	4.6	15.4	77.8	30.5	47.3	2.2
平成23年10月調査	1,912	26.3	5.5	20.8	71.4	34.8	36.6	2.3
平成24年10月調査	1,838	18.0	3.9	14.1	80.6	31.2	49.5	1.4
平成25年10月調査	1,848	18.1	3.6	14.5	80.7	35.6	45.1	1.2
平成26年10月調査	1,801	14.8	3.3	11.4	83.1	30.4	52.6	2.2
平成28年1月調査	1,801	14.8	2.3	12.4	83.2	33.7	49.5	2.1
平成28年11月調査	1,776	16.6	3.4	13.2	80.7	34.3	46.4	2.7
平成28年11月調査 (うち20歳以上)	1,804	16.8	3.4	13.4	80.5	34.6	46.0	2.7
平成29年10月調査	1,803	18.7	3.4	15.4	78.5	36.4	42.0	2.8
平成30年10月調査	1,663	20.8	4.4	16.4	76.4	37.8	38.6	2.8
令和元年10月調査	1,608	22.7	3.9	18.8	74.9	39.0	35.9	2.4

(注) 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

イ 現在の日本と中国との関係

問 2 - 3 あなたは、現在の日本と中国との関係は全体として見ると良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。(は1つ)

	令和 3 年 9 月	令和 4 年 10 月
<u>良好だと思う(小計)</u>	<u>14.5%</u>	<u>11.0%</u>
・良好だと思う	0.9%	0.3%
・まあ良好だと思う	13.6%	10.7%
<u>良好だと思わない(小計)</u>	<u>85.2%</u>	<u>84.4%</u>
・あまり良好だと思わない	47.7%	41.6%
・良好だと思わない	37.5%	42.8%



(注) 令和 3 年 9 月調査では、「あなたは、現在の日本と中国との関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。」と聞いている。

表 8 - 1 現在の日本と中国との関係

	該 当 者 数	良 好 だ と 思 う （ 小 計 ）	良 好 だ と 思 う		良 好 だ と 思 わ ない （ 小 計 ）	良 好 だ と 思 わ ない		無 回 答
			良 好 だ と 思 う	ま あ 良 好 だ と 思 う		あ ま り 良 好 だ と 思 わ ない	良 好 だ と 思 わ ない	
	人	%	%	%	%	%	%	%
総 〔 都 市 規 模 〕	1,732	11.0	0.3	10.7	84.4	41.6	42.8	4.6
大 都 市	485	10.7	0.4	10.3	85.2	40.8	44.3	4.1
東 京 都 区 部	123	8.9	-	8.9	87.0	40.7	46.3	4.1
政 令 指 定 都 市	362	11.3	0.6	10.8	84.5	40.9	43.6	4.1
中 都 市	706	11.2	0.3	10.9	85.0	40.2	44.8	3.8
小 都 市	384	10.7	0.3	10.4	84.1	42.4	41.7	5.2
町 村	157	12.1	-	12.1	80.3	48.4	31.8	7.6
〔 性 〕								
男 性	812	10.6	0.1	10.5	84.2	40.4	43.8	5.2
女 性	920	11.4	0.4	11.0	84.6	42.7	41.8	4.0
〔 年 齢 〕								
18 ～ 29 歳	150	15.3	2.0	13.3	80.0	42.7	37.3	4.7
30 ～ 39 歳	190	17.9	0.5	17.4	77.4	38.9	38.4	4.7
40 ～ 49 歳	265	10.2	-	10.2	85.7	38.5	47.2	4.2
50 ～ 59 歳	316	9.2	-	9.2	88.3	41.1	47.2	2.5
60 ～ 69 歳	305	6.9	0.3	6.6	88.9	41.0	47.9	4.3
70 歳 以 上	506	11.3	-	11.3	82.6	44.7	37.9	6.1

表 8 - 2 現在の日本と中国との関係（時系列）

	該 当 者 数	良 好 だ と 思 う （ 小 計 ）	良 好 だ と 思 う		良 好 だ と 思 わ ない （ 小 計 ）	良 好 だ と 思 わ ない		無 回 答
			良 好 だ と 思 う	ま あ 良 好 だ と 思 う		あ ま り 良 好 だ と 思 わ ない	良 好 だ と 思 わ ない	
	人	%	%	%	%	%	%	%
令 和 2 年 10 月 調 査	1,865	17.1	1.4	15.7	81.8	45.7	36.1	1.1
令 和 3 年 9 月 調 査	1,701	14.5	0.9	13.6	85.2	47.7	37.5	0.2
令 和 4 年 10 月 調 査	1,732	11.0	0.3	10.7	84.4	41.6	42.8	4.6

（注）令和3年9月調査までは、「あなたは、現在の日本と中国との関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。」と聞いている。

表 8 - 参考 現在の日本と中国との関係

	該 当 者 数	良 好 だ と 思 う (小計)	良 好 だ と 思 う		良 好 だ と 思 わ な い (小計)	あ ま り 良 好 だ と 思 わ な い		一 概 に い え な い	わ か ら な い
			良 好 だ と 思 う	ま あ 良 好 だ と 思 う		あ ま り 良 好 だ と 思 わ な い	良 好 だ と 思 わ な い		
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
昭和 61 年 10 月 調査	2,385	76.1	20.3	55.8	14.1	12.0	2.1	3.1	6.6
昭和 62 年 10 月 調査	2,316	70.2	9.5	60.7	19.3	15.9	3.4	2.5	8.0
昭和 63 年 10 月 調査	2,288	66.3	9.7	56.5	22.8	18.9	3.9	3.6	7.3
平成 元年 10 月 調査	2,254	50.1	4.4	45.7	37.9	30.9	7.1	4.0	8.0
平成 2 年 10 月 調査	2,206	51.5	4.9	46.6	36.5	30.2	6.3	3.9	8.0
平成 3 年 10 月 調査	2,135	47.9	5.5	42.4	40.6	32.7	7.9	3.3	8.2
平成 4 年 10 月 調査	2,166	57.2	6.3	50.9	32.8	25.5	7.3	3.3	6.7
平成 5 年 10 月 調査	2,134	54.7	4.7	50.0	36.1	28.2	7.9	2.8	6.4
平成 6 年 10 月 調査	2,061	53.3	5.1	48.1	33.8	26.7	7.1	5.1	7.8
平成 7 年 10 月 調査	2,093	45.3	3.3	41.9	45.7	35.6	10.1	3.1	5.9
平成 8 年 10 月 調査	2,105	39.4	3.4	36.0	51.0	38.6	12.4	3.6	6.0
平成 9 年 10 月 調査	2,080	45.6	3.8	41.8	44.2	34.5	9.8	3.4	6.8
平成 10 年 11 月 調査	2,116	41.4	3.9	37.6	47.9	36.6	11.3	3.4	7.2
平成 11 年 10 月 調査	2,102	44.6	4.2	40.3	46.1	35.1	11.0	2.7	6.6
平成 12 年 10 月 調査	2,107	42.5	4.4	38.1	45.6	32.7	12.9	3.4	8.5
平成 13 年 10 月 調査	2,066	41.3	4.2	37.1	48.5	37.6	10.9	3.1	7.1
平成 14 年 10 月 調査	2,127	47.2	5.3	42.0	43.0	33.8	9.2	3.4	6.4
平成 15 年 10 月 調査	2,072	46.9	5.6	41.4	42.9	34.2	8.7	4.5	5.7
平成 16 年 10 月 調査	2,067	28.1	2.9	25.3	61.0	42.2	18.8	3.9	7.0
平成 17 年 10 月 調査	1,756	19.7	1.8	17.9	71.2	42.1	29.0	3.2	5.9
平成 18 年 10 月 調査	1,704	21.7	2.3	19.4	70.7	46.8	23.9	2.5	5.1
平成 19 年 10 月 調査	1,757	26.4	1.9	24.5	68.0	45.6	22.3	1.7	3.9
平成 20 年 10 月 調査	1,826	23.7	2.5	21.1	71.9	42.0	29.9	1.8	2.6
平成 21 年 10 月 調査	1,850	38.5	4.1	34.4	55.2	39.4	15.8	2.4	3.8
平成 22 年 10 月 調査	1,953	8.3	1.1	7.2	88.6	32.4	56.2	0.9	2.2
平成 23 年 10 月 調査	1,912	18.8	1.6	17.2	76.3	45.3	31.0	2.0	2.9
平成 24 年 10 月 調査	1,838	4.8	0.6	4.2	92.8	28.9	63.8	1.1	1.3
平成 25 年 10 月 調査	1,848	6.8	0.4	6.3	91.0	36.7	54.3	0.6	1.6
平成 28 年 1 月 調査	1,801	9.5	0.9	8.6	85.7	41.3	44.4	1.9	2.9
平成 28 年 11 月 調査 (うち 20 歳以上)	1,776	12.4	0.8	11.7	82.9	43.6	39.3	1.7	2.9
平成 28 年 11 月 調査	1,804	12.5	0.8	11.7	83.0	43.8	39.1	1.7	2.9
平成 29 年 10 月 調査	1,803	14.9	1.4	13.5	79.8	46.9	32.8	2.1	3.3
平成 30 年 10 月 調査	1,663	18.3	1.1	17.2	78.1	47.6	30.4	1.2	2.4
令和 元年 10 月 調査	1,608	19.4	1.1	18.3	75.5	46.9	28.6	2.3	2.8

(注 1) 「あなたは、現在の日本と中国との関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。」と聞いている。

(注 2) 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

ウ 今後の日本と中国との関係の発展

問3 - 3 あなたは、今後の日本と中国との関係の発展は、両国や、アジア及び太平洋地域にとって重要だと思いますか、それともそうは思いませんか。(は1つ)

	令和3年9月	令和4年10月
<u>重要だと思う(小計)</u>	<u>78.7%</u>	<u>73.5%</u>
・重要だと思う	38.2%	35.3%
・まあ重要だと思う	40.4%	38.2%
<u>重要だと思わない(小計)</u>	<u>20.9%</u>	<u>22.1%</u>
・あまり重要だと思わない	11.8%	13.7%
・重要だと思わない	9.1%	8.4%

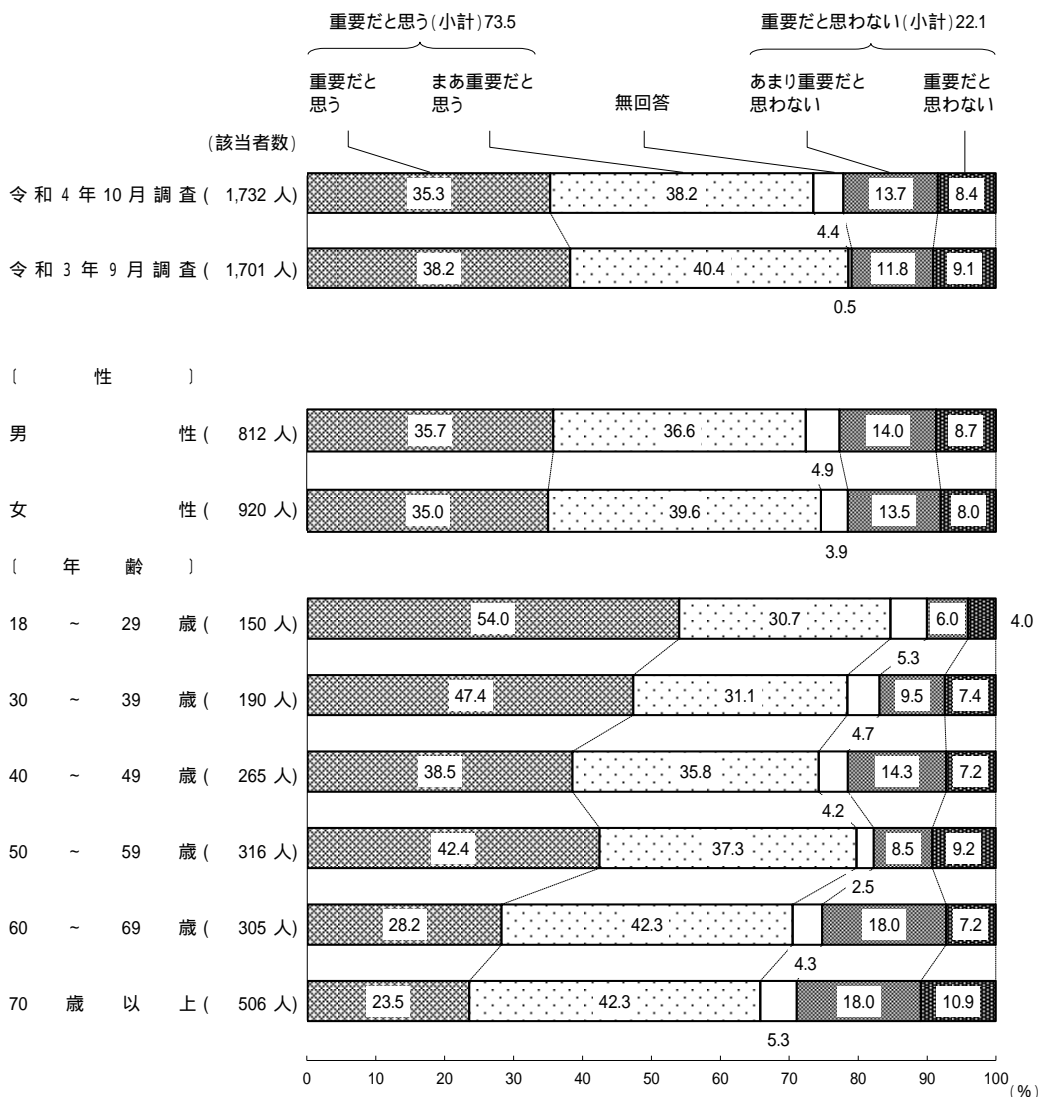


表 9 - 1 今後の日本と中国との関係の発展

	該 当 者 数	重 要 だ と 思 う (小計)	重	ま	重 要 だ と 思 わ な い (小計)	あ	重	無 回 答
			要	あ		ま	要	
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,732	73.5	35.3	38.2	22.1	13.7	8.4	4.4
〔都市規模〕								
大都市	485	76.9	41.0	35.9	19.2	11.1	8.0	3.9
東京都区部	123	75.6	43.9	31.7	20.3	15.4	4.9	4.1
政令指定都市	362	77.3	40.1	37.3	18.8	9.7	9.1	3.9
中都市	706	73.9	34.8	39.1	22.4	13.5	8.9	3.7
小都市	384	68.8	30.7	38.0	26.3	17.7	8.6	4.9
町村	157	72.6	31.2	41.4	19.7	13.4	6.4	7.6
〔性〕								
男性	812	72.3	35.7	36.6	22.8	14.0	8.7	4.9
女性	920	74.6	35.0	39.6	21.5	13.5	8.0	3.9
〔年齢〕								
18～29歳	150	84.7	54.0	30.7	10.0	6.0	4.0	5.3
30～39歳	190	78.4	47.4	31.1	16.8	9.5	7.4	4.7
40～49歳	265	74.3	38.5	35.8	21.5	14.3	7.2	4.2
50～59歳	316	79.7	42.4	37.3	17.7	8.5	9.2	2.5
60～69歳	305	70.5	28.2	42.3	25.2	18.0	7.2	4.3
70歳以上	506	65.8	23.5	42.3	28.9	18.0	10.9	5.3

表 9 - 2 今後の日本と中国との関係の発展（時系列）

	該 当 者 数	重 要 だ と 思 う (小計)	重	ま	重 要 だ と 思 わ な い (小計)	あ	重	無 回 答
			要	あ		ま	要	
	人	%	%	%	%	%	%	%
令和2年10月調査	1,865	78.2	40.1	38.1	20.6	12.0	8.7	1.2
令和3年9月調査	1,701	78.7	38.2	40.4	20.9	11.8	9.1	0.5
令和4年10月調査	1,732	73.5	35.3	38.2	22.1	13.7	8.4	4.4

表9 - 参考 今後の日本と中国との関係の発展

	該 当 者 数	重 要 だ と 思 う (小計)	重	ま	重	あ	重	一 概 に い え な い	わ か ら な い
			要	あ	要	ま	要		
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
平成28年1月調査	1,801	73.3	33.5	39.9	22.5	14.5	8.0	1.0	3.1
平成28年11月調査 (うち20歳以上)	1,776	72.7	29.6	43.1	22.4	15.2	7.2	1.6	3.3
平成28年11月調査	1,804	72.9	30.1	42.8	22.3	15.1	7.2	1.6	3.2
平成29年10月調査	1,803	76.9	36.9	39.9	18.7	12.7	6.0	1.4	2.9
平成30年10月調査	1,663	81.2	41.0	40.2	15.0	11.1	4.0	1.2	2.6
令和元年10月調査	1,608	75.1	34.8	40.3	20.5	14.6	6.0	1.6	2.8

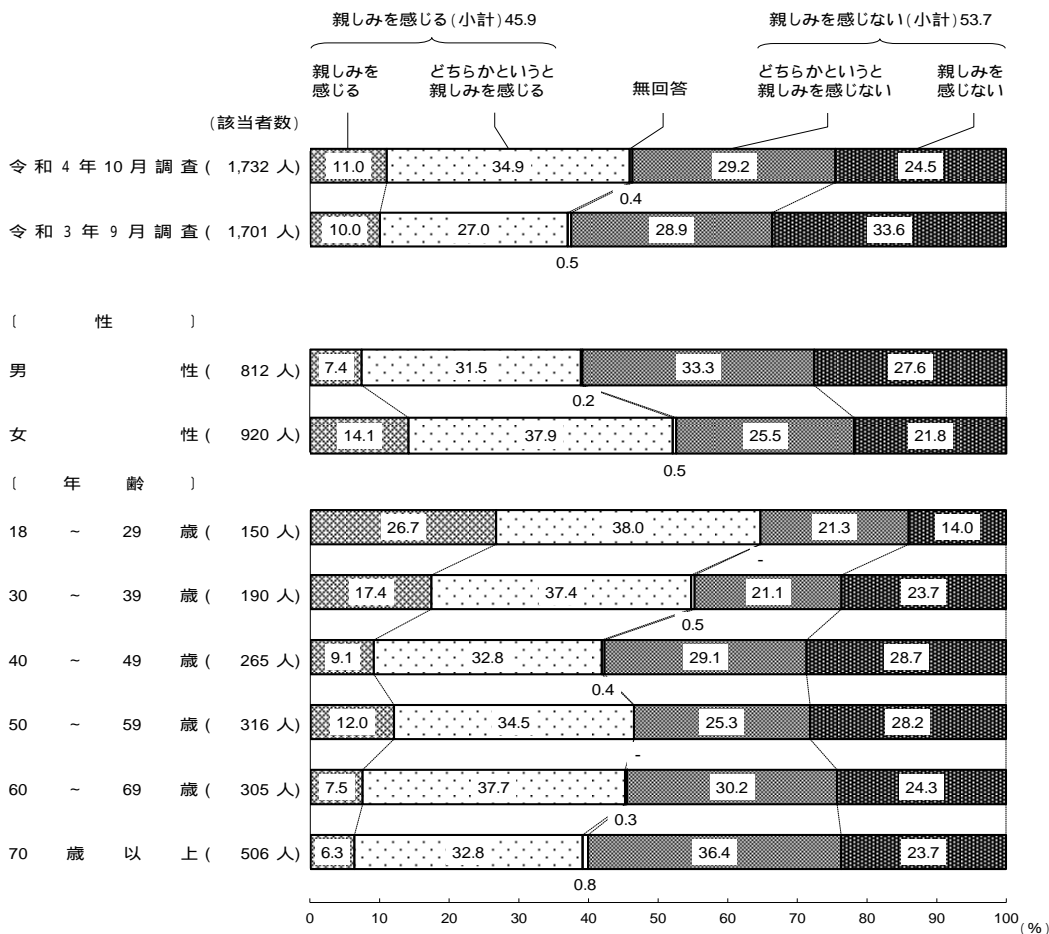
(注) 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

(4) 日本と韓国

ア 韓国に対する親近感

問1 - 4 あなたは、韓国に親しみを感じますか、それとも感じませんか。(は1つ)

	令和3年9月	令和4年10月
<u>親しみを感じる(小計)</u>	<u>37.0%</u>	<u>45.9%</u>
・親しみを感じる	10.0%	11.0%
・どちらかというと親しみを感じる	27.0%	34.9%
<u>親しみを感じない(小計)</u>	<u>62.4%</u>	<u>53.7%</u>
・どちらかというと親しみを感じない	28.9%	29.2%
・親しみを感じない	33.6%	24.5%



参考：韓国に対する親近感

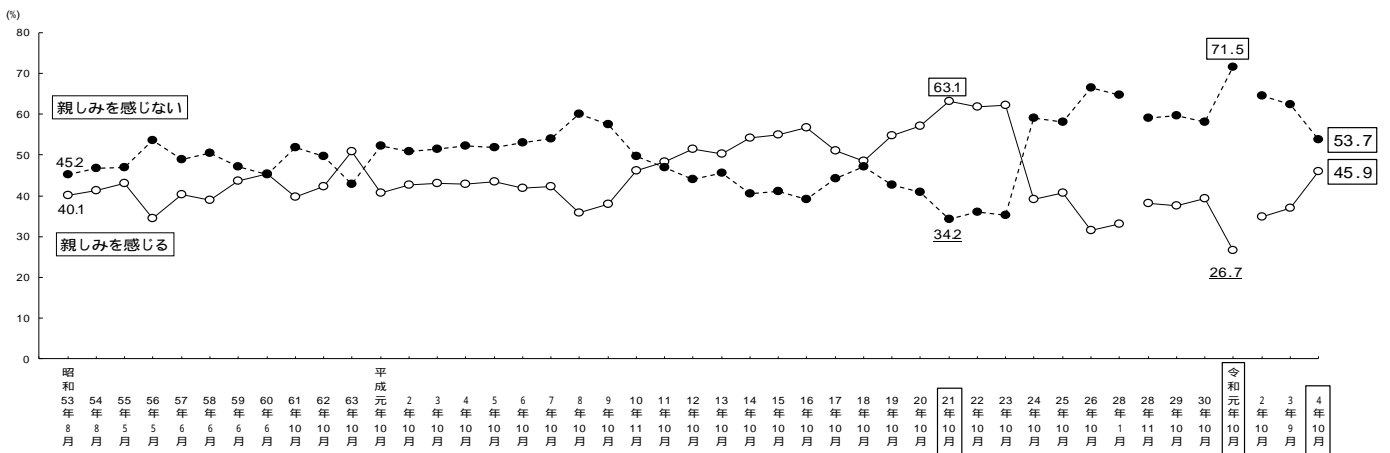


表 10 - 1 韓国に対する親近感

	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る			親 し み を 感 じ な い			無 回 答
		(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,732	45.9	11.0	34.9	53.7	29.2	24.5	0.4
〔都市規模〕								
大都市	485	48.2	13.6	34.6	51.3	26.8	24.5	0.4
東京都	123	44.7	8.9	35.8	55.3	24.4	30.9	-
政令指定都市	362	49.4	15.2	34.3	50.0	27.6	22.4	0.6
中都市	706	44.1	10.2	33.9	55.7	30.2	25.5	0.3
小都市	384	46.4	10.2	36.2	52.9	29.4	23.4	0.8
町	157	45.9	8.3	37.6	54.1	31.2	22.9	-
〔性〕								
男性	812	38.9	7.4	31.5	60.8	33.3	27.6	0.2
女性	920	52.1	14.1	37.9	47.4	25.5	21.8	0.5
〔年齢〕								
18～29歳	150	64.7	26.7	38.0	35.3	21.3	14.0	-
30～39歳	190	54.7	17.4	37.4	44.7	21.1	23.7	0.5
40～49歳	265	41.9	9.1	32.8	57.7	29.1	28.7	0.4
50～59歳	316	46.5	12.0	34.5	53.5	25.3	28.2	-
60～69歳	305	45.2	7.5	37.7	54.4	30.2	24.3	0.3
70歳以上	506	39.1	6.3	32.8	60.1	36.4	23.7	0.8

表 10 - 2 韓国に対する親近感（時系列）

	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る			親 し み を 感 じ な い			無 回 答
		(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
令和2年10月調査	1,865	34.9	8.5	26.4	64.5	28.0	36.5	0.6
令和3年9月調査	1,701	37.0	10.0	27.0	62.4	28.9	33.6	0.5
令和4年10月調査	1,732	45.9	11.0	34.9	53.7	29.2	24.5	0.4

表 10 - 参考 韓国に対する親近感

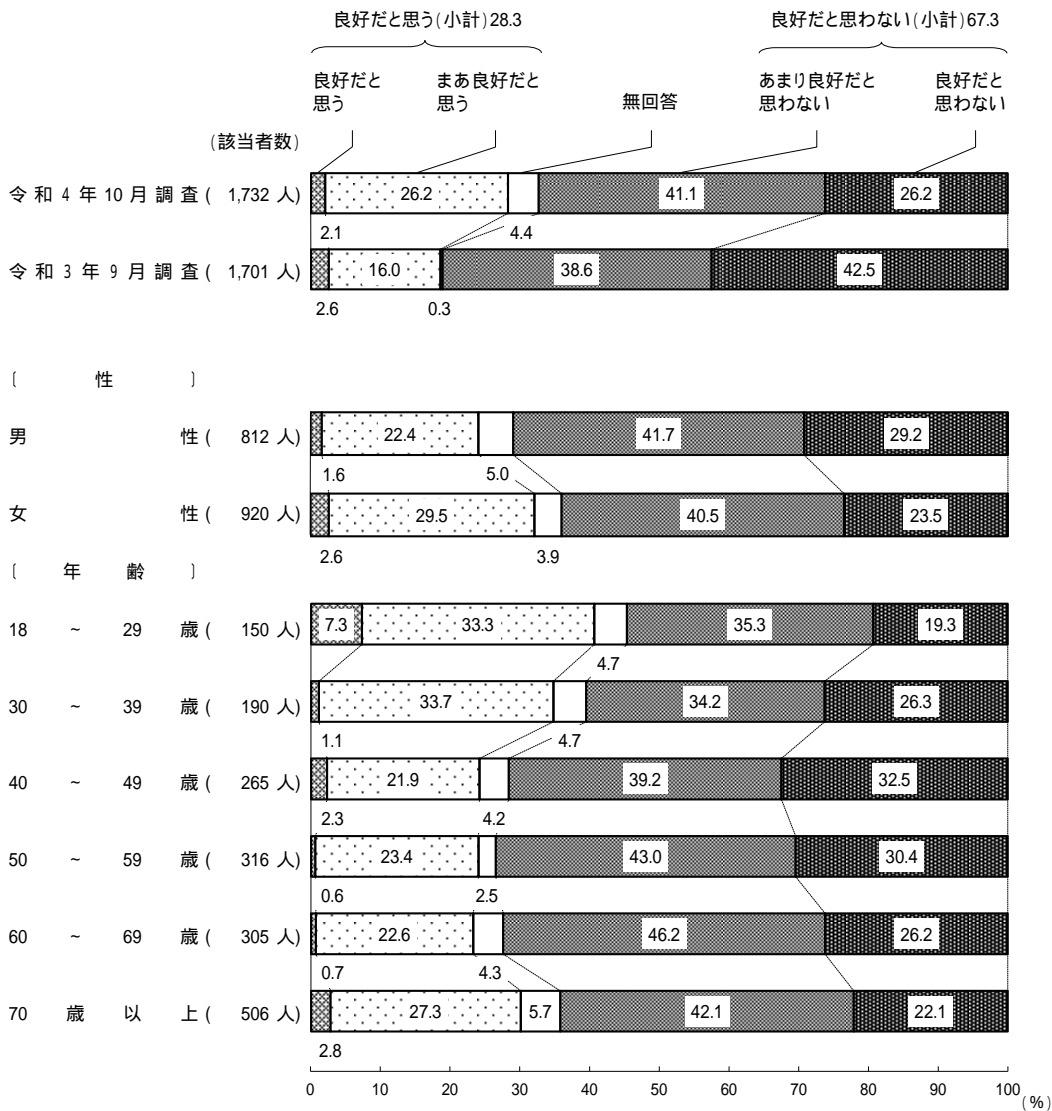
	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る			親 し み を 感 じ な い			わ か ら な い
		(小計)		ど ち ら か と い う と 感 じ る	(小計)	ど ち ら か と い う と 感 じ な い		
	人	%	%	%	%	%	%	%
昭和 53 年 8 月調査	2,381	40.1	12.1	28.0	45.2	25.5	19.7	14.7
昭和 54 年 8 月調査	2,359	41.2	11.1	30.1	46.8	28.1	18.7	12.1
昭和 55 年 5 月調査	2,400	43.1	13.1	30.0	46.9	30.1	16.8	10.0
昭和 56 年 5 月調査	2,375	34.5	7.4	27.1	53.5	33.2	20.3	12.0
昭和 57 年 6 月調査	2,310	40.2	7.7	32.5	48.9	31.6	17.3	11.0
昭和 58 年 6 月調査	2,317	39.0	7.6	31.4	50.4	34.6	15.8	10.5
昭和 59 年 6 月調査	2,374	43.6	8.6	35.0	47.1	32.9	14.2	9.3
昭和 60 年 6 月調査	2,338	45.4	9.9	35.5	45.2	32.5	12.6	9.5
昭和 61 年 10 月調査	2,385	39.7	9.2	30.5	51.8	33.3	18.5	8.5
昭和 62 年 10 月調査	2,316	42.2	9.3	32.9	49.7	33.5	16.2	8.1
昭和 63 年 10 月調査	2,288	50.9	12.2	38.7	42.9	28.6	14.2	6.3
平成元年 10 月調査	2,254	40.7	7.6	33.1	52.2	32.3	19.9	7.1
平成 2 年 10 月調査	2,206	42.7	9.6	33.1	50.8	33.4	17.4	6.5
平成 3 年 10 月調査	2,135	43.1	10.7	32.4	51.4	31.8	19.6	5.5
平成 4 年 10 月調査	2,166	42.9	8.5	34.4	52.2	32.4	19.8	4.9
平成 5 年 10 月調査	2,134	43.4	8.9	34.5	51.8	33.9	17.9	4.8
平成 6 年 10 月調査	2,061	41.9	7.9	34.0	53.0	35.0	18.0	5.1
平成 7 年 10 月調査	2,093	42.2	7.6	34.6	54.0	33.2	20.8	3.8
平成 8 年 10 月調査	2,105	35.8	6.6	29.2	60.0	35.1	24.8	4.2
平成 9 年 10 月調査	2,080	37.9	6.2	31.7	57.5	34.2	23.3	4.6
平成 10 年 11 月調査	2,116	46.2	10.9	35.3	49.7	30.2	19.6	4.1
平成 11 年 10 月調査	2,102	48.3	12.8	35.5	46.9	27.3	19.6	4.8
平成 12 年 10 月調査	2,107	51.4	14.8	36.6	44.0	25.5	18.6	4.6
平成 13 年 10 月調査	2,066	50.3	12.8	37.6	45.5	27.7	17.8	4.2
平成 14 年 10 月調査	2,127	54.2	13.6	40.5	40.5	25.9	14.6	5.3
平成 15 年 10 月調査	2,072	55.0	13.7	41.3	41.0	25.2	15.8	4.0
平成 16 年 10 月調査	2,067	56.7	14.0	42.6	39.2	23.0	16.2	4.1
平成 17 年 10 月調査	1,756	51.1	12.5	38.7	44.3	24.8	19.5	4.6
平成 18 年 10 月調査	1,704	48.5	12.6	35.9	47.1	28.2	18.9	4.4
平成 19 年 10 月調査	1,757	54.8	14.9	39.9	42.6	26.5	16.2	2.6
平成 20 年 10 月調査	1,826	57.1	13.3	43.8	40.9	24.9	16.0	2.1
平成 21 年 10 月調査	1,850	63.1	21.7	41.4	34.2	19.8	14.4	2.7
平成 22 年 10 月調査	1,953	61.8	19.0	42.8	36.0	21.1	15.0	2.2
平成 23 年 10 月調査	1,912	62.2	20.3	41.9	35.3	19.8	15.5	2.5
平成 24 年 10 月調査	1,838	39.2	9.7	29.4	59.0	28.1	30.8	1.8
平成 25 年 10 月調査	1,848	40.7	8.4	32.3	58.0	31.7	26.4	1.3
平成 26 年 10 月調査	1,801	31.5	6.9	24.6	66.4	28.4	38.0	2.2
平成 28 年 1 月調査	1,801	33.0	6.0	27.0	64.7	31.0	33.7	2.3
平成 28 年 11 月調査 (うち 20 歳以上)	1,776	37.8	9.0	28.8	59.3	30.5	28.8	2.9
平成 28 年 11 月調査	1,804	38.1	9.1	29.0	59.1	30.5	28.5	2.8
平成 29 年 10 月調査	1,803	37.5	8.3	29.3	59.7	30.1	29.6	2.8
平成 30 年 10 月調査	1,663	39.4	10.2	29.3	58.0	31.0	27.0	2.5
令和元年 10 月調査	1,608	26.7	6.3	20.4	71.5	30.8	40.6	1.9

(注) 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

イ 現在の日本と韓国との関係

問 2 - 4 あなたは、現在の日本と韓国との関係は全体として見ると良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。(は1つ)

	令和 3 年 9 月	令和 4 年 10 月
<u>良好だと思う(小計)</u>	<u>18.6%</u>	<u>28.3%</u>
・良好だと思う	2.6%	2.1%
・まあ良好だと思う	16.0%	26.2%
<u>良好だと思わない(小計)</u>	<u>81.1%</u>	<u>67.3%</u>
・あまり良好だと思わない	38.6%	41.1%
・良好だと思わない	42.5%	26.2%



(注) 令和 3 年 9 月調査では、「あなたは、現在の日本と韓国との関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。」と聞いている。

表 11 - 1 現在の日本と韓国との関係

	該 当 者 数	良 好 だ (と 小 計 う)	良 好 だ と 思 う		ま あ 良 好 だ と 思 う	良 好 だ と 思 わ な い (小 計)	良 好 だ と 思 わ な い		無 回 答
			良 好 だ と 思 う	ま あ 良 好 だ と 思 う			あ ま り 良 好 だ と 思 わ な い	良 好 だ と 思 わ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
総 〔都市規模〕 大 都 市	1,732	28.3	2.1	26.2	67.3	41.1	26.2	4.4	
東 京 都 区 部	485	27.0	1.9	25.2	68.9	40.2	28.7	4.1	
政 令 指 定 都 市	123	18.7	-	18.7	77.2	41.5	35.8	4.1	
中 都 市	362	29.8	2.5	27.3	66.0	39.8	26.2	4.1	
小 都 市	706	28.3	2.4	25.9	68.1	42.6	25.5	3.5	
町 村	384	29.4	2.3	27.1	65.4	40.9	24.5	5.2	
〔 性 〕	157	29.3	1.3	28.0	63.1	37.6	25.5	7.6	
男 性	812	24.0	1.6	22.4	70.9	41.7	29.2	5.0	
女 性	920	32.1	2.6	29.5	64.0	40.5	23.5	3.9	
〔 年 齢 〕									
18 ~ 29 歳	150	40.7	7.3	33.3	54.7	35.3	19.3	4.7	
30 ~ 39 歳	190	34.7	1.1	33.7	60.5	34.2	26.3	4.7	
40 ~ 49 歳	265	24.2	2.3	21.9	71.7	39.2	32.5	4.2	
50 ~ 59 歳	316	24.1	0.6	23.4	73.4	43.0	30.4	2.5	
60 ~ 69 歳	305	23.3	0.7	22.6	72.5	46.2	26.2	4.3	
70 歳 以 上	506	30.0	2.8	27.3	64.2	42.1	22.1	5.7	

表 11 - 2 現在の日本と韓国との関係（時系列）

	該 当 者 数	良 好 だ (と 小 計 う)	良 好 だ と 思 う		ま あ 良 好 だ と 思 う	良 好 だ と 思 わ な い (小 計)	良 好 だ と 思 わ な い		無 回 答
			良 好 だ と 思 う	ま あ 良 好 だ と 思 う			あ ま り 良 好 だ と 思 わ な い	良 好 だ と 思 わ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
令 和 2 年 10 月 調 査	1,865	16.6	1.6	15.1	82.4	34.5	47.9	1.0	
令 和 3 年 9 月 調 査	1,701	18.6	2.6	16.0	81.1	38.6	42.5	0.3	
令 和 4 年 10 月 調 査	1,732	28.3	2.1	26.2	67.3	41.1	26.2	4.4	

(注) 令和3年9月調査までは、「あなたは、現在の日本と韓国との関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。」と聞いている。

表 11 - 参考 現在の日本と韓国との関係

	該 当 者 数	良 好 だ と 思 う (小計)	良		良 好 だ と 思 わ な い (小計)	あ		一 概 に い え な い	わ か ら な い
			好 だ と 思 う	ま あ 良 好 だ と 思 う		ま り 良 好 だ と 思 わ な い	良 好 だ と 思 わ な い		
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
昭和 61 年 10 月 調査	2,385	48.5	7.1	41.3	36.2	30.1	6.1	4.4	11.0
昭和 62 年 10 月 調査	2,316	47.5	4.1	43.5	36.5	27.8	8.7	4.0	11.9
昭和 63 年 10 月 調査	2,288	55.4	7.1	48.3	32.0	24.5	7.5	3.9	8.7
平成 元年 10 月 調査	2,254	48.0	5.2	42.7	36.6	28.7	7.9	4.3	11.2
平成 2 年 10 月 調査	2,206	47.5	5.0	42.4	40.0	30.5	9.6	3.8	8.7
平成 3 年 10 月 調査	2,135	43.5	4.5	39.0	43.4	33.2	10.2	3.5	9.6
平成 4 年 10 月 調査	2,166	47.3	5.1	42.2	41.0	30.5	10.4	3.6	8.2
平成 5 年 10 月 調査	2,134	47.1	5.1	42.0	41.8	32.3	9.5	3.2	7.9
平成 6 年 10 月 調査	2,061	50.6	6.5	44.1	35.9	27.2	8.6	4.4	9.2
平成 7 年 10 月 調査	2,093	45.2	3.9	41.2	44.1	33.6	10.6	3.8	6.9
平成 8 年 10 月 調査	2,105	35.6	2.7	33.0	54.9	37.8	17.1	2.9	6.6
平成 9 年 10 月 調査	2,080	40.3	3.1	37.2	48.4	34.1	14.2	2.9	8.4
平成 10 年 11 月 調査	2,116	42.8	4.6	38.2	46.1	33.2	12.9	3.2	7.9
平成 11 年 10 月 調査	2,102	52.1	7.1	45.0	38.1	26.9	11.2	2.9	6.9
平成 12 年 10 月 調査	2,107	51.4	7.8	43.7	36.6	26.4	10.2	3.1	8.8
平成 13 年 10 月 調査	2,066	42.0	4.9	37.1	47.2	34.2	13.0	3.2	7.5
平成 14 年 10 月 調査	2,127	58.3	10.2	48.0	31.5	23.8	7.7	4.0	6.2
平成 15 年 10 月 調査	2,072	59.8	9.5	50.3	31.5	23.4	8.1	2.8	5.8
平成 16 年 10 月 調査	2,067	55.5	9.0	46.5	34.9	24.9	10.0	3.0	6.6
平成 17 年 10 月 調査	1,756	39.6	4.7	35.0	50.9	33.8	17.0	3.4	6.1
平成 18 年 10 月 調査	1,704	34.4	4.6	29.9	57.1	40.0	17.1	3.1	5.4
平成 19 年 10 月 調査	1,757	49.9	6.5	43.4	45.1	33.0	12.1	1.1	3.9
平成 20 年 10 月 調査	1,826	49.5	6.7	42.8	45.9	33.0	12.9	1.8	2.8
平成 21 年 10 月 調査	1,850	66.5	12.3	54.2	27.3	20.9	6.4	2.2	4.0
平成 22 年 10 月 調査	1,953	59.9	9.2	50.7	36.7	26.3	10.4	1.0	2.4
平成 23 年 10 月 調査	1,912	58.5	10.0	48.5	36.0	25.0	11.0	2.2	3.2
平成 24 年 10 月 調査	1,838	18.4	2.0	16.5	78.8	36.9	41.9	1.3	1.5
平成 25 年 10 月 調査	1,848	21.1	1.4	19.8	76.0	39.2	36.8	0.8	2.1
平成 28 年 1 月 調査	1,801	22.7	1.9	20.7	73.1	40.4	32.7	1.7	2.6
平成 28 年 11 月 調査 (うち 20 歳以上)	1,776	29.1	2.0	27.0	65.4	42.8	22.5	2.4	3.2
平成 28 年 11 月 調査	1,804	29.2	2.1	27.1	65.4	43.0	22.4	2.3	3.2
平成 29 年 10 月 調査	1,803	26.8	3.1	23.7	67.7	40.7	27.0	2.1	3.4
平成 30 年 10 月 調査	1,663	30.4	2.8	27.7	65.7	41.1	24.6	1.4	2.5
令和 元年 10 月 調査	1,608	7.5	0.6	6.8	87.9	30.2	57.6	2.4	2.3

(注 1) 「あなたは、現在の日本と韓国との関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。」と聞いている。

(注 2) 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和 2 年10月調査以降との単純比較は行わない。

ウ 今後の日本と韓国との関係の発展

問3 - 4 あなたは、今後の日本と韓国との関係の発展は、両国や、アジア及び太平洋地域にとって重要だと思いますか、それともそうは思いませんか。(は1つ)

	令和3年9月	令和4年10月
<u>重要だと思う(小計)</u>	<u>62.1%</u>	<u>68.0%</u>
・重要だと思う	25.2%	27.8%
・まあ重要だと思う	36.9%	40.1%
<u>重要だと思わない(小計)</u>	<u>37.4%</u>	<u>27.7%</u>
・あまり重要だと思わない	21.6%	17.7%
・重要だと思わない	15.9%	9.9%

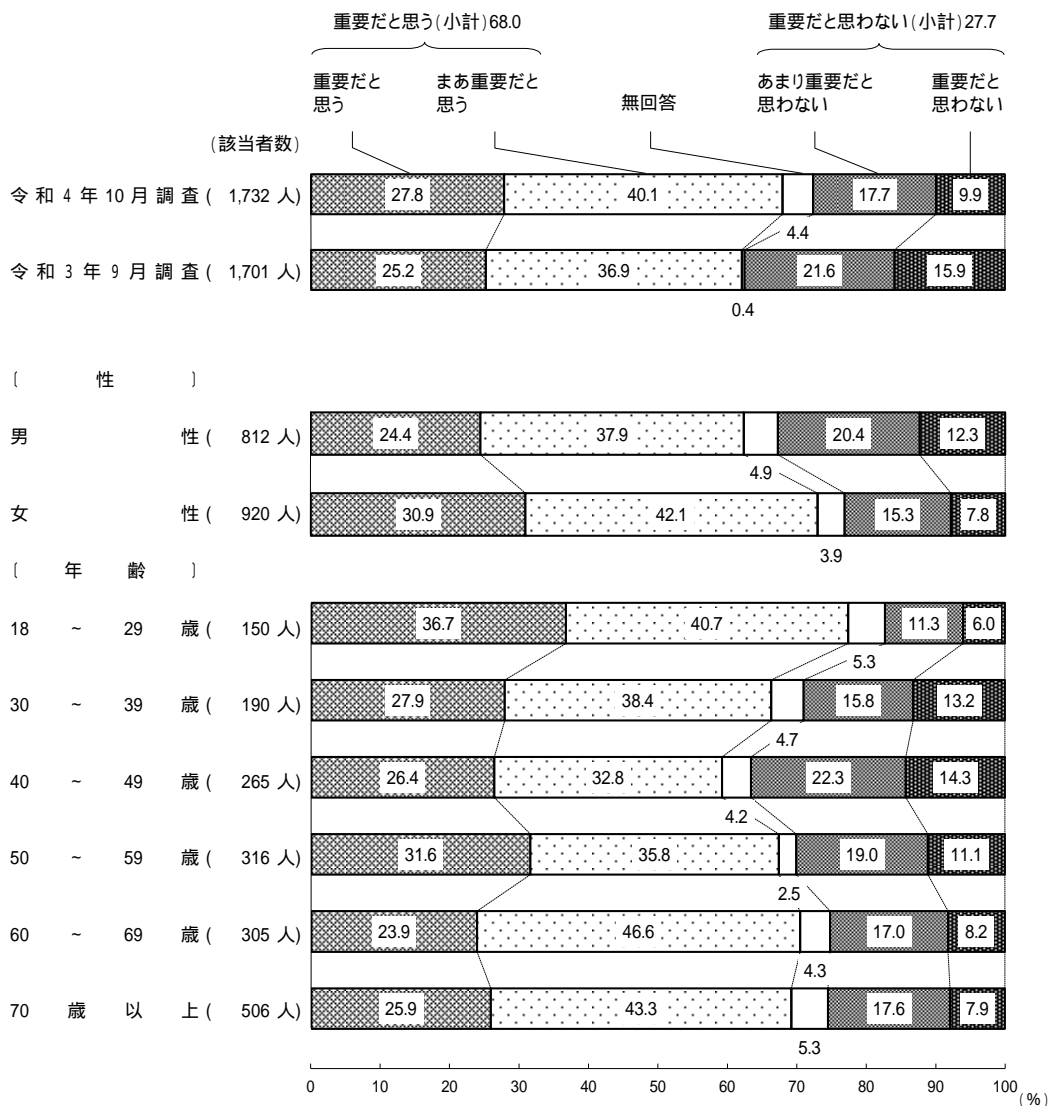


表 12 - 1 今後の日本と韓国との関係の発展

	該 当 者 数	重 要 だ と 思 う			重 要 だ と 思 わ な い (小計)	重 要 だ と 思 わ な い		無 回 答
		(小計)	重 要 だ と 思 う	ま あ 重 要 だ と 思 う		あ ま り 重 要 だ と 思 わ な い	重 要 だ と 思 わ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
総 〔都市規模〕	1,732	68.0	27.8	40.1	27.7	17.7	9.9	4.4
大 都 市	485	71.3	31.1	40.2	24.7	14.4	10.3	3.9
東 京 都 区 部	123	67.5	31.7	35.8	28.5	14.6	13.8	4.1
政 令 指 定 都 市	362	72.7	30.9	41.7	23.5	14.4	9.1	3.9
中 都 市	706	67.1	26.6	40.5	29.2	19.0	10.2	3.7
小 都 市	384	65.9	25.3	40.6	29.2	19.3	9.9	4.9
町 村	157	66.2	29.3	36.9	26.1	18.5	7.6	7.6
〔性〕								
男 性	812	62.3	24.4	37.9	32.8	20.4	12.3	4.9
女 性	920	72.9	30.9	42.1	23.2	15.3	7.8	3.9
〔年 齢〕								
18 ~ 29 歳	150	77.3	36.7	40.7	17.3	11.3	6.0	5.3
30 ~ 39 歳	190	66.3	27.9	38.4	28.9	15.8	13.2	4.7
40 ~ 49 歳	265	59.2	26.4	32.8	36.6	22.3	14.3	4.2
50 ~ 59 歳	316	67.4	31.6	35.8	30.1	19.0	11.1	2.5
60 ~ 69 歳	305	70.5	23.9	46.6	25.2	17.0	8.2	4.3
70 歳 以 上	506	69.2	25.9	43.3	25.5	17.6	7.9	5.3

表 12 - 2 今後の日本と韓国との関係の発展（時系列）

	該 当 者 数	重 要 だ と 思 う			重 要 だ と 思 わ な い (小計)	重 要 だ と 思 わ な い		無 回 答
		(小計)	重 要 だ と 思 う	ま あ 重 要 だ と 思 う		あ ま り 重 要 だ と 思 わ な い	重 要 だ と 思 わ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
令 和 2 年 10 月 調 査	1,865	58.4	26.0	32.4	40.4	21.7	18.7	1.2
令 和 3 年 9 月 調 査	1,701	62.1	25.2	36.9	37.4	21.6	15.9	0.4
令 和 4 年 10 月 調 査	1,732	68.0	27.8	40.1	27.7	17.7	9.9	4.4

表 12 - 参考 今後の日本と韓国との関係の発展

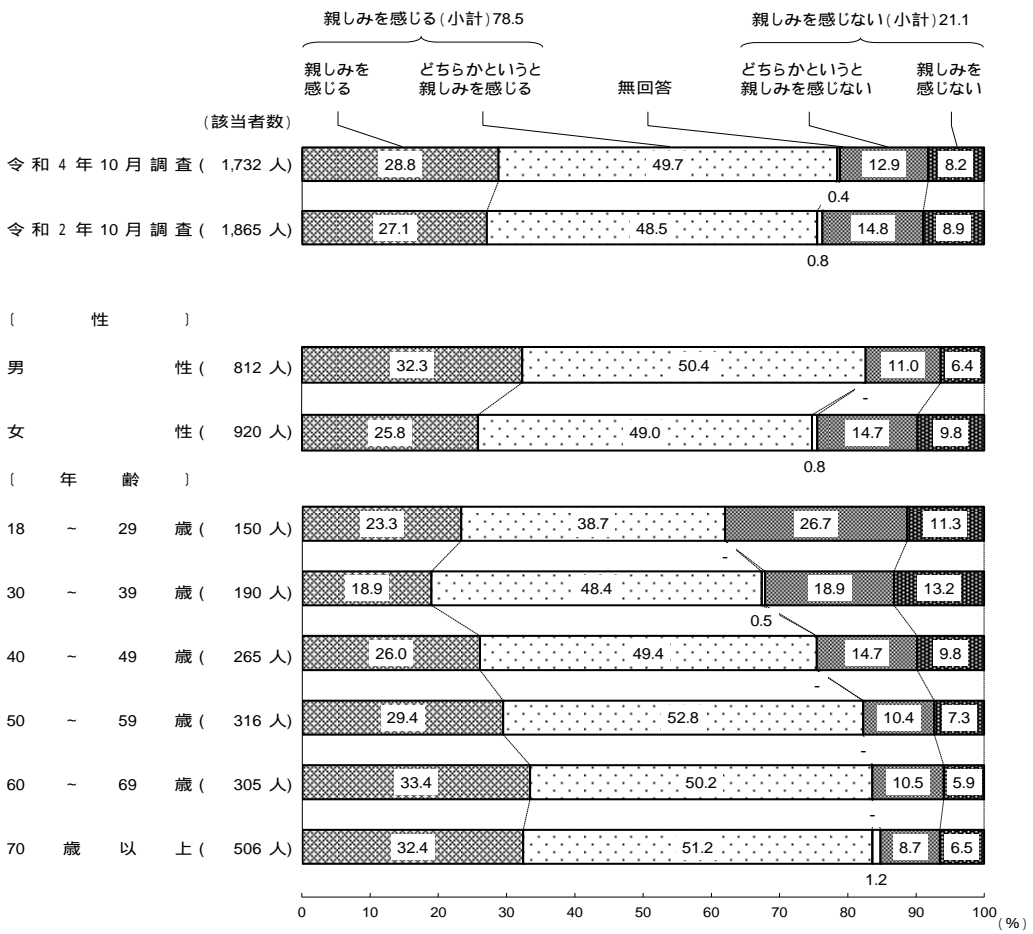
	該 当 者 数	重 要 だ と 思 う (小計)	重 要 だ と 思 う	ま あ 重 要 だ と 思 う	重 要 だ と 思 わ な い (小計)	あ ま り 重 要 だ と 思 わ な い	重 要 だ と 思 わ な い	一 概 に い え な い	わ か ら な い
		人	%	%	%	%	%	%	%
平成 28 年 1 月 調 査	1,801	69.7	28.3	41.5	26.0	16.0	10.0	1.2	3.1
平成 28 年 11 月 調 査 (うち 20 歳 以 上)	1,776	68.7	23.9	44.8	26.7	19.4	7.4	1.3	3.3
平成 28 年 11 月 調 査	1,804	69.0	24.4	44.6	26.5	19.2	7.3	1.3	3.2
平成 29 年 10 月 調 査	1,803	69.1	29.3	39.8	26.3	16.3	10.1	1.4	3.2
平成 30 年 10 月 調 査	1,663	69.8	29.4	40.3	25.8	18.3	7.5	1.7	2.8
令和 元 年 10 月 調 査	1,608	57.5	23.8	33.7	37.7	22.3	15.4	1.9	2.9

(注) 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

(5) 日本とオーストラリア
 ア オーストラリアに対する親近感

問1 - 5 あなたは、オーストラリアに親しみを感ずるか、それとも感ずませんか。
 (は1つ)

	令和2年10月	令和4年10月
<u>親しみを感ずる(小計)</u>	<u>75.5%</u>	<u>78.5%</u>
・親しみを感ずる	27.1%	28.8%
・どちらかというと親しみを感ずる	48.5%	49.7%
<u>親しみを感ずらない(小計)</u>	<u>23.7%</u>	<u>21.1%</u>
・どちらかというと親しみを感ずらない	14.8%	12.9%
・親しみを感ずらない	8.9%	8.2%



参考：オーストラリアに対する親近感

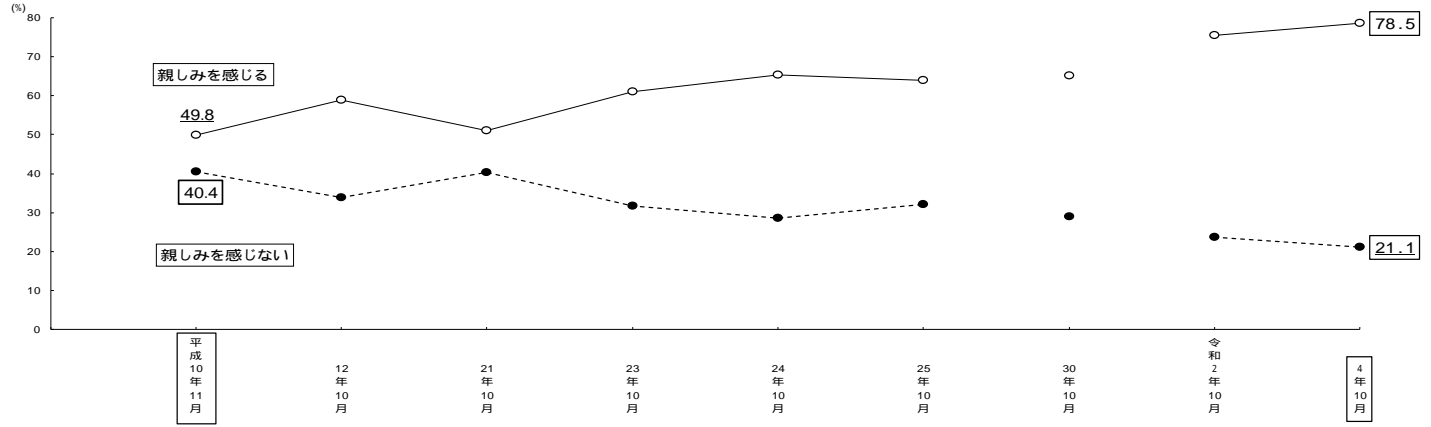


表 13 - 1 オーストラリアに対する親近感

	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る (小計)	親しみを感 じる			親しみを感 じない			無 回 答
			親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ ない	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ ない	親 し み を 感 じ ない		
	人	%	%	%	%	%	%	%	
総 〔 都 市 規 模 〕 大 都 市 数 東 京 都 市 部 政 令 指 定 都 市 中 都 市 小 都 市 町 村 〔 性 〕 男 性 女 性 〔 年 齢 〕 18 ~ 29 歳 30 ~ 39 歳 40 ~ 49 歳 50 ~ 59 歳 60 ~ 69 歳 70 歳 以 上	1,732 485 123 362 706 384 157 812 920 150 190 265 316 305 506	78.5 80.4 80.5 80.4 78.9 76.8 74.5 82.6 74.8 62.0 67.4 75.5 82.3 83.6 83.6	28.8 32.2 30.1 32.9 26.9 27.6 29.9 32.3 25.8 23.3 18.9 26.0 29.4 33.4 32.4	49.7 48.2 50.4 47.5 52.0 49.2 44.6 50.4 49.0 38.7 48.4 49.4 52.8 50.2 51.2	21.1 19.6 19.5 19.6 21.0 21.9 24.8 17.4 24.5 38.0 32.1 24.5 17.7 16.4 15.2	12.9 12.4 10.6 13.0 12.2 14.3 14.6 11.0 14.7 26.7 18.9 14.7 10.4 10.5 8.7	8.2 7.2 8.9 6.6 8.8 7.6 10.2 6.4 9.8 11.3 13.2 9.8 7.3 5.9 6.5	0.4 - - - 0.1 1.3 0.6 - 0.8 - 0.5 - - - - 1.2	

表 13 - 2 オーストラリアに対する親近感 (時系列)

	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る (小計)	親しみを感 じる			親しみを感 じない			無 回 答
			親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ ない	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ ない	親 し み を 感 じ ない		
	人	%	%	%	%	%	%	%	
令 和 2 年 10 月 調 査	1,865	75.5	27.1	48.5	23.7	14.8	8.9	0.8	
令 和 4 年 10 月 調 査	1,732	78.5	28.8	49.7	21.1	12.9	8.2	0.4	

表 13 - 参考 オーストラリアに対する親近感

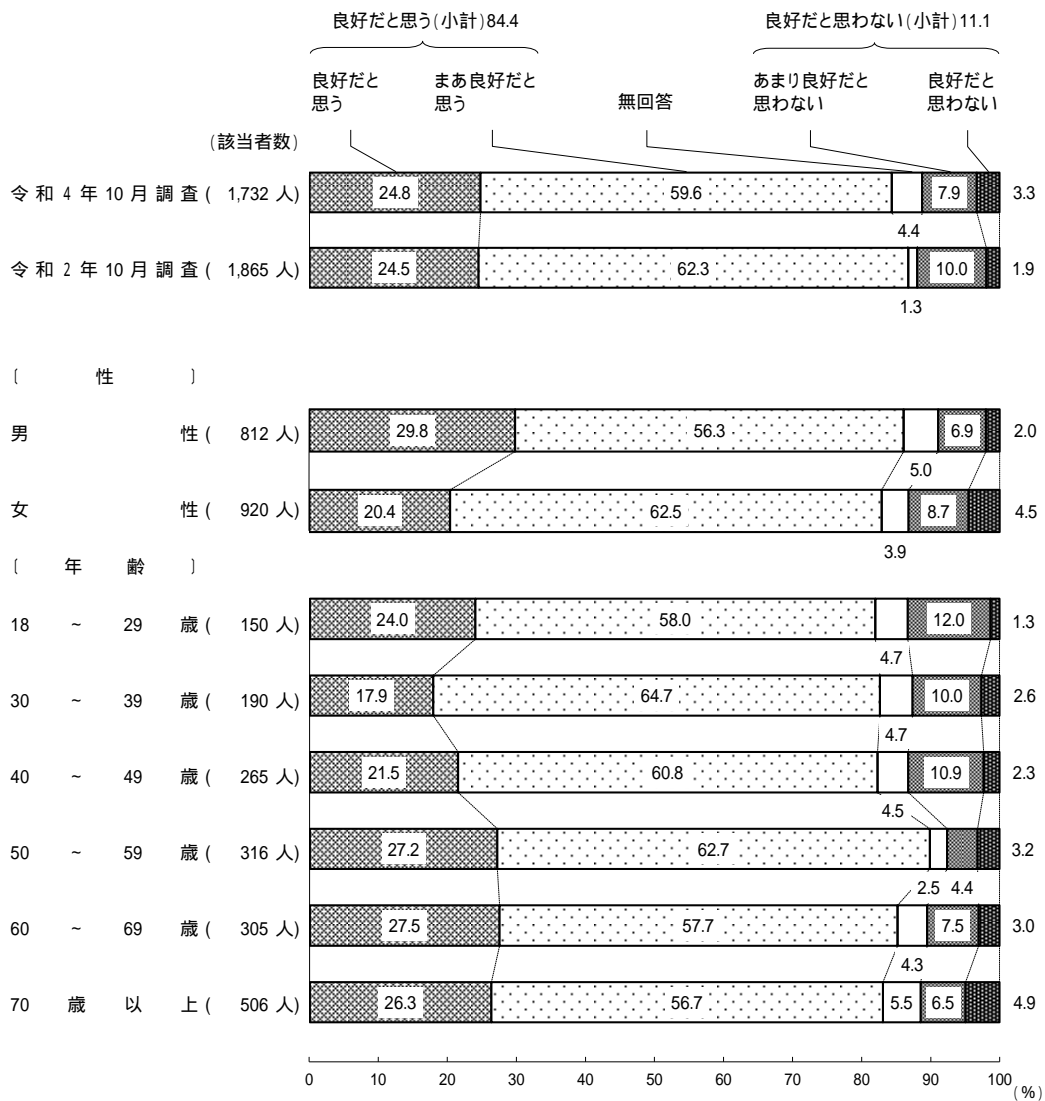
	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る (小計)	親しみを感 じる			親しみを感 じない			わ か ら な い
			親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ ない	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ ない	親 し み を 感 じ ない		
	人	%	%	%	%	%	%	%	
平 成 30 年 10 月 調 査	1,663	65.1	24.4	40.8	29.0	17.1	11.9	5.9	

(注) 平成30年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

イ 現在の日本とオーストラリアとの関係

問 2 - 5 あなたは、現在の日本とオーストラリアとの関係は全体として見ると良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。(1 は 1 つ)

	令和 2 年 10 月	令和 4 年 10 月
<u>良好だと思う(小計)</u>	<u>86.8%</u>	<u>84.4%</u>
・良好だと思う	24.5%	24.8%
・まあ良好だと思う	62.3%	59.6%
<u>良好だと思わない(小計)</u>	<u>11.9%</u>	<u>11.1%</u>
・あまり良好だと思わない	10.0%	7.9%
・良好だと思わない	1.9%	3.3%



(注) 令和 2 年 10 月調査では、「あなたは、現在の日本とオーストラリアとの関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。」と聞いている。

表 14 - 1 現在の日本とオーストラリアとの関係

	該 当 者 数	良 好 だ と 思 う (小計)	良	ま	良	あ	良	無 回 答
			好	あ	好	ま	好	
	人	%	%	%	%	%	%	%
総 〔 都 市 規 模 〕	1,732	84.4	24.8	59.6	11.1	7.9	3.3	4.4
大 都 市	485	85.8	29.1	56.7	9.9	7.6	2.3	4.3
東 京 都 区 部	123	87.8	26.8	61.0	7.3	6.5	0.8	4.9
政 令 指 定 都 市	362	85.1	29.8	55.2	10.8	8.0	2.8	4.1
中 都 市	706	85.1	23.1	62.0	11.3	8.2	3.1	3.5
小 都 市	384	81.8	23.4	58.3	13.3	7.6	5.7	4.9
町 村	157	83.4	22.9	60.5	8.9	7.6	1.3	7.6
〔 性 〕								
男 性	812	86.1	29.8	56.3	8.9	6.9	2.0	5.0
女 性	920	82.9	20.4	62.5	13.2	8.7	4.5	3.9
〔 年 齢 〕								
18 ~ 29 歳	150	82.0	24.0	58.0	13.3	12.0	1.3	4.7
30 ~ 39 歳	190	82.6	17.9	64.7	12.6	10.0	2.6	4.7
40 ~ 49 歳	265	82.3	21.5	60.8	13.2	10.9	2.3	4.5
50 ~ 59 歳	316	89.9	27.2	62.7	7.6	4.4	3.2	2.5
60 ~ 69 歳	305	85.2	27.5	57.7	10.5	7.5	3.0	4.3
70 歳 以 上	506	83.0	26.3	56.7	11.5	6.5	4.9	5.5

表 14 - 2 現在の日本とオーストラリアとの関係 (時系列)

	該 当 者 数	良 好 だ と 思 う (小計)	良	ま	良	あ	良	無 回 答
			好	あ	好	ま	好	
	人	%	%	%	%	%	%	%
令 和 2 年 10 月 調 査	1,865	86.8	24.5	62.3	11.9	10.0	1.9	1.3
令 和 4 年 10 月 調 査	1,732	84.4	24.8	59.6	11.1	7.9	3.3	4.4

(注) 令和2年10月調査では、「あなたは、現在の日本とオーストラリアとの関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。」と聞いている。

表 14 - 参考 現在の日本とオーストラリアとの関係

	該 当 者 数	良 好 だ と 思 う (小計)	良	ま	良	あ	良	一	わ
			好	あ	好	ま	好	概	か
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
平 成 30 年 10 月 調 査	1,663	71.3	20.0	51.2	18.3	14.2	4.1	1.9	8.5

(注1) 「あなたは、現在の日本とオーストラリアとの関係は全体として良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。」と聞いている。

(注2) 平成30年10月調査は、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

ウ 今後の日本とオーストラリアとの関係の発展

問3 - 5 あなたは、今後の日本とオーストラリアとの関係の発展は、両国や、アジア及び太平洋地域にとって重要だと思いますか、それともそうは思いませんか。(1 は1つ)

	令和2年10月	令和4年10月
<u>重要だと思う(小計)</u>	<u>85.6%</u>	<u>85.0%</u>
・重要だと思う	38.0%	38.4%
・まあ重要だと思う	47.6%	46.7%
<u>重要だと思わない(小計)</u>	<u>13.2%</u>	<u>10.3%</u>
・あまり重要だと思わない	11.4%	8.1%
・重要だと思わない	1.8%	2.1%

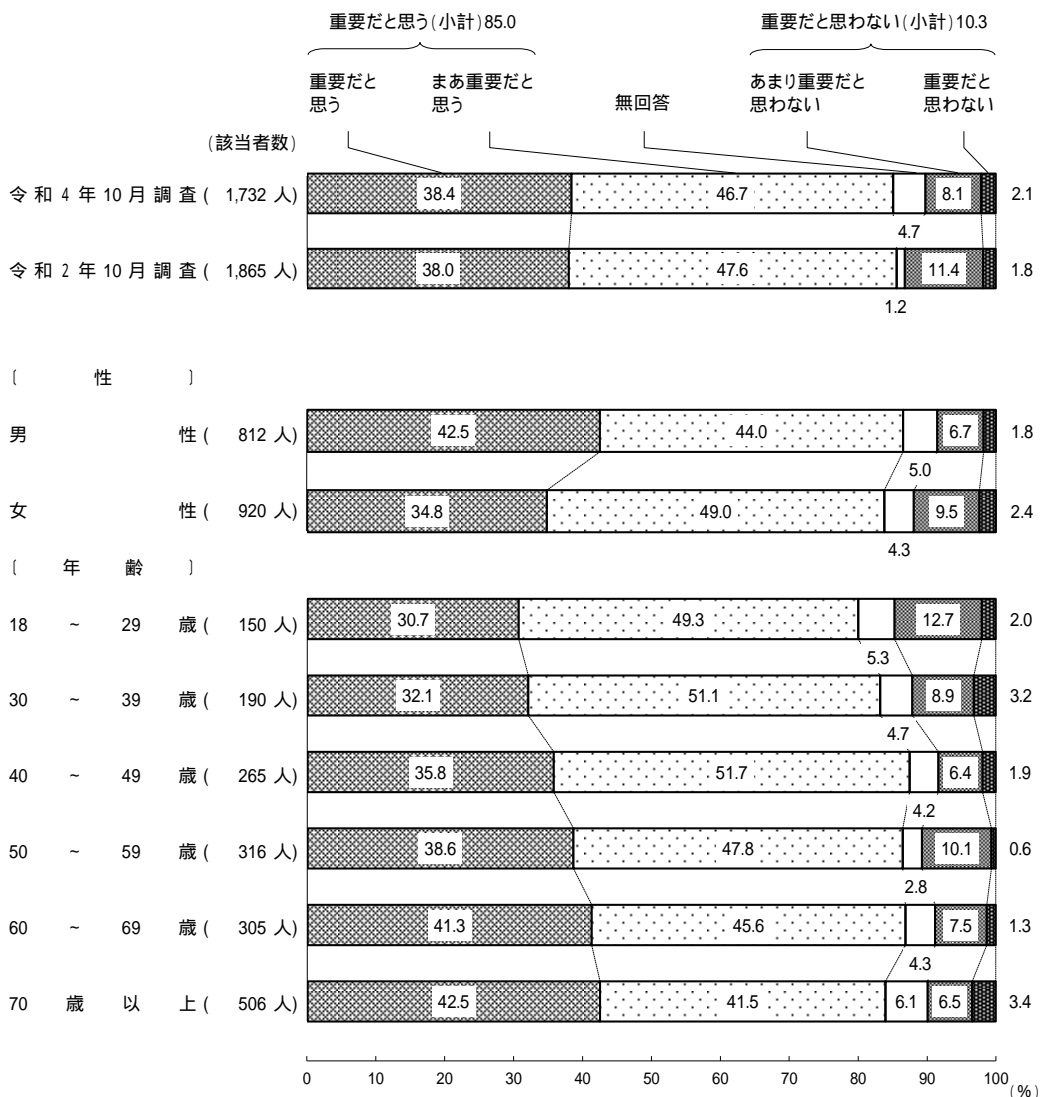


表 15 - 1 今後の日本とオーストラリアとの関係の発展

	該 当 者 数	重 要 だ と 思 う (小計)	重	ま	重	あ	重	無 回 答
			要	あ	要	ま	要	
	人	%	%	%	%	%	%	%
総 〔 都 市 規 模 〕	1,732	85.0	38.4	46.7	10.3	8.1	2.1	4.7
大 都 市	485	86.8	42.1	44.7	9.3	8.0	1.2	3.9
東 京 都 区 部	123	84.6	45.5	39.0	11.4	10.6	0.8	4.1
政 令 指 定 都 市	362	87.6	40.9	46.7	8.6	7.2	1.4	3.9
中 都 市	706	85.8	37.1	48.7	10.1	8.1	2.0	4.1
小 都 市	384	81.3	36.2	45.1	13.3	9.4	3.9	5.5
町 村	157	85.4	38.2	47.1	7.0	5.7	1.3	7.6
〔 性 〕								
男 性	812	86.5	42.5	44.0	8.5	6.7	1.8	5.0
女 性	920	83.8	34.8	49.0	11.8	9.5	2.4	4.3
〔 年 齢 〕								
18 ~ 29 歳	150	80.0	30.7	49.3	14.7	12.7	2.0	5.3
30 ~ 39 歳	190	83.2	32.1	51.1	12.1	8.9	3.2	4.7
40 ~ 49 歳	265	87.5	35.8	51.7	8.3	6.4	1.9	4.2
50 ~ 59 歳	316	86.4	38.6	47.8	10.8	10.1	0.6	2.8
60 ~ 69 歳	305	86.9	41.3	45.6	8.9	7.5	1.3	4.3
70 歳 以 上	506	84.0	42.5	41.5	9.9	6.5	3.4	6.1

表 15 - 2 今後の日本とオーストラリアとの関係の発展 (時系列)

	該 当 者 数	重 要 だ と 思 う (小計)	重	ま	重	あ	重	無 回 答
			要	あ	要	ま	要	
	人	%	%	%	%	%	%	%
令 和 2 年 10 月 調 査	1,865	85.6	38.0	47.6	13.2	11.4	1.8	1.2
令 和 4 年 10 月 調 査	1,732	85.0	38.4	46.7	10.3	8.1	2.1	4.7

表 15 - 参考 今後の日本とオーストラリアとの関係の発展

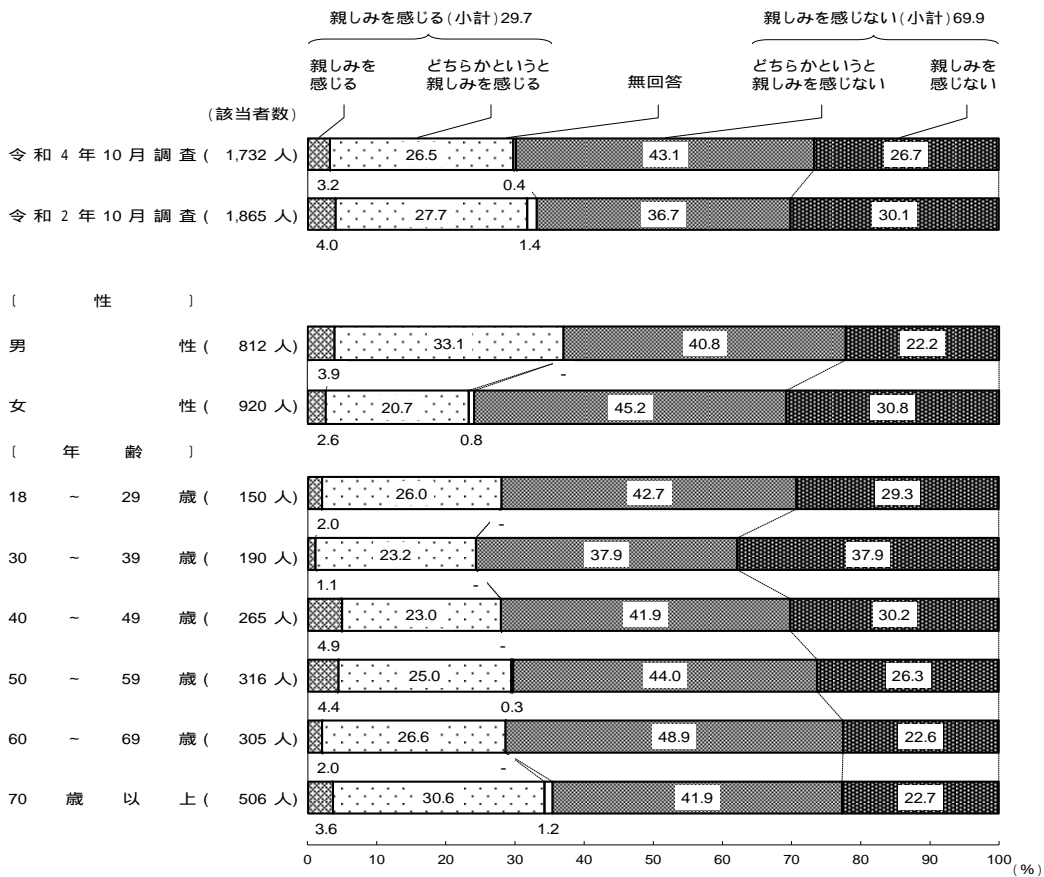
	該 当 者 数	重 要 だ と 思 う (小計)	重	ま	重	あ	重	一	わ
			要	あ	要	ま	要	概	か
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
平 成 30 年 10 月 調 査	1,663	74.3	27.3	47.0	18.7	15.2	3.5	1.7	5.3

(注) 平成30年10月調査は、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

(6) 日本と中東
中東に対する親近感

問1 - 6 あなたは、中東に親しみを感じますか、それとも感じませんか。
(は1つ)

	令和2年10月	令和4年10月
<u>親しみを感じる(小計)</u>	<u>31.7%</u>	<u>29.7%</u>
・親しみを感じる	4.0%	3.2%
・どちらかというと親しみを感じる	27.7%	26.5%
<u>親しみを感じない(小計)</u>	<u>66.9%</u>	<u>69.9%</u>
・どちらかというと感じない	36.7%	43.1%
・親しみを感じない	30.1%	26.7%



(注) 令和2年10月調査では、「中東(トルコ、サウジアラビアなど)」について聞いている。

参考：中東に対する親近感

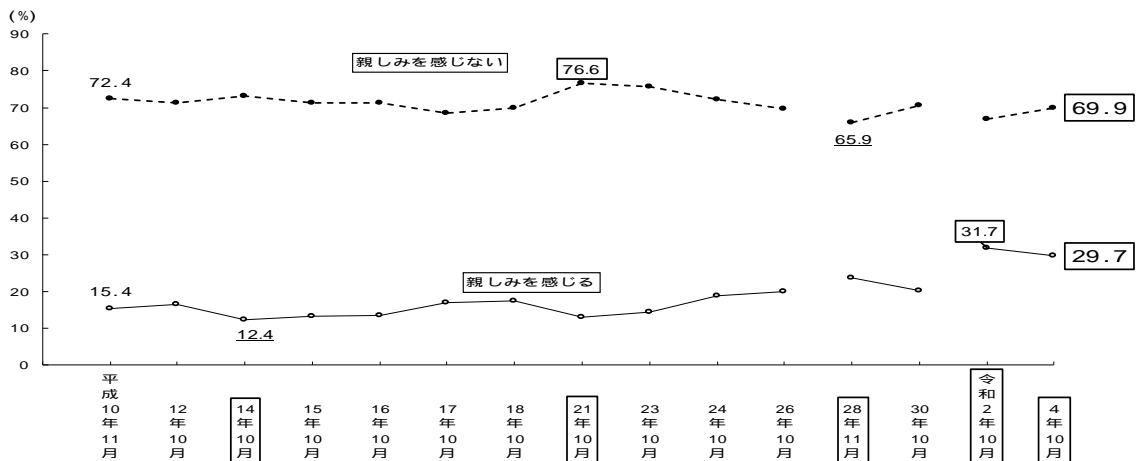


表 16 - 1 中東に対する親近感

	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る			親 し み を 感 じ な い			無 回 答
		(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
総 〔都市規模〕	1,732	29.7	3.2	26.5	69.9	43.1	26.7	0.4
大 東 京 都 区 部 市	485	34.0	3.5	30.5	66.0	41.6	24.3	-
政 令 指 定 都 市	123	35.0	3.3	31.7	65.0	47.2	17.9	-
中 都 市	362	33.7	3.6	30.1	66.3	39.8	26.5	-
小 都 市	706	27.2	2.7	24.5	72.5	44.5	28.0	0.3
町 村	384	28.6	2.9	25.8	70.1	43.2	26.8	1.3
〔性〕	157	30.6	5.7	24.8	69.4	41.4	28.0	-
男 性	812	37.1	3.9	33.1	62.9	40.8	22.2	-
女 性	920	23.3	2.6	20.7	76.0	45.2	30.8	0.8
〔年 齢〕								
18 ~ 29 歳	150	28.0	2.0	26.0	72.0	42.7	29.3	-
30 ~ 39 歳	190	24.2	1.1	23.2	75.8	37.9	37.9	-
40 ~ 49 歳	265	27.9	4.9	23.0	72.1	41.9	30.2	-
50 ~ 59 歳	316	29.4	4.4	25.0	70.3	44.0	26.3	0.3
60 ~ 69 歳	305	28.5	2.0	26.6	71.5	48.9	22.6	-
70 歳 以 上	506	34.2	3.6	30.6	64.6	41.9	22.7	1.2

表 16 - 2 中東に対する親近感（時系列）

	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る			親 し み を 感 じ な い			無 回 答
		(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
令 和 2 年 10 月 調 査	1,865	31.7	4.0	27.7	66.9	36.7	30.1	1.4
令 和 4 年 10 月 調 査	1,732	29.7	3.2	26.5	69.9	43.1	26.7	0.4

(注) 令和2年10月調査では、「中東(トルコ、サウジアラビアなど)」について聞いている。

表 16 - 参考 中東諸国に対する親近感

	該 当 者 数	親し み を 感 じ る			親し み を 感 じ な い			わ か ら な い
		(小計)	親し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	親し み を 感 じ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
平成 10 年 11 月 調 査	2,116	15.4	1.9	13.5	72.4	36.1	36.3	12.2
平成 12 年 10 月 調 査	2,107	16.5	2.4	14.0	71.2	39.1	32.1	12.3
平成 14 年 10 月 調 査	2,127	12.4	1.2	11.2	73.1	39.0	34.0	14.5
平成 15 年 10 月 調 査	2,072	13.2	1.6	11.6	71.3	34.7	36.7	15.4
平成 16 年 10 月 調 査	2,067	13.4	1.3	12.1	71.3	38.4	32.8	15.3
平成 17 年 10 月 調 査	1,756	17.0	2.7	14.3	68.4	36.6	31.8	14.6
平成 18 年 10 月 調 査	1,704	17.5	2.1	15.4	69.8	37.5	32.3	12.7
平成 21 年 10 月 調 査	1,850	13.0	2.3	10.7	76.6	35.4	41.2	10.4
平成 23 年 10 月 調 査	1,912	14.4	1.7	12.7	75.6	38.1	37.6	9.9
平成 24 年 10 月 調 査	1,838	18.9	2.3	16.6	72.3	39.5	32.8	8.8
平成 26 年 10 月 調 査	1,801	20.0	2.3	17.7	69.6	33.6	36.0	10.4
平成 28 年 11 月 調 査 (うち 20 歳以上)	1,776	23.5	2.8	20.7	65.8	32.6	33.2	10.7
平成 28 年 11 月 調 査	1,804	23.6	2.8	20.8	65.9	32.9	33.0	10.5
平成 30 年 10 月 調 査	1,663	20.1	2.8	17.3	70.6	37.0	33.6	9.3

(注 1) 平成10年11月調査から平成15年10月調査までは、「中近東諸国」について聞いている。

(注 2) 平成16年10月調査から平成26年10月調査までは、「中東諸国」について聞いている。

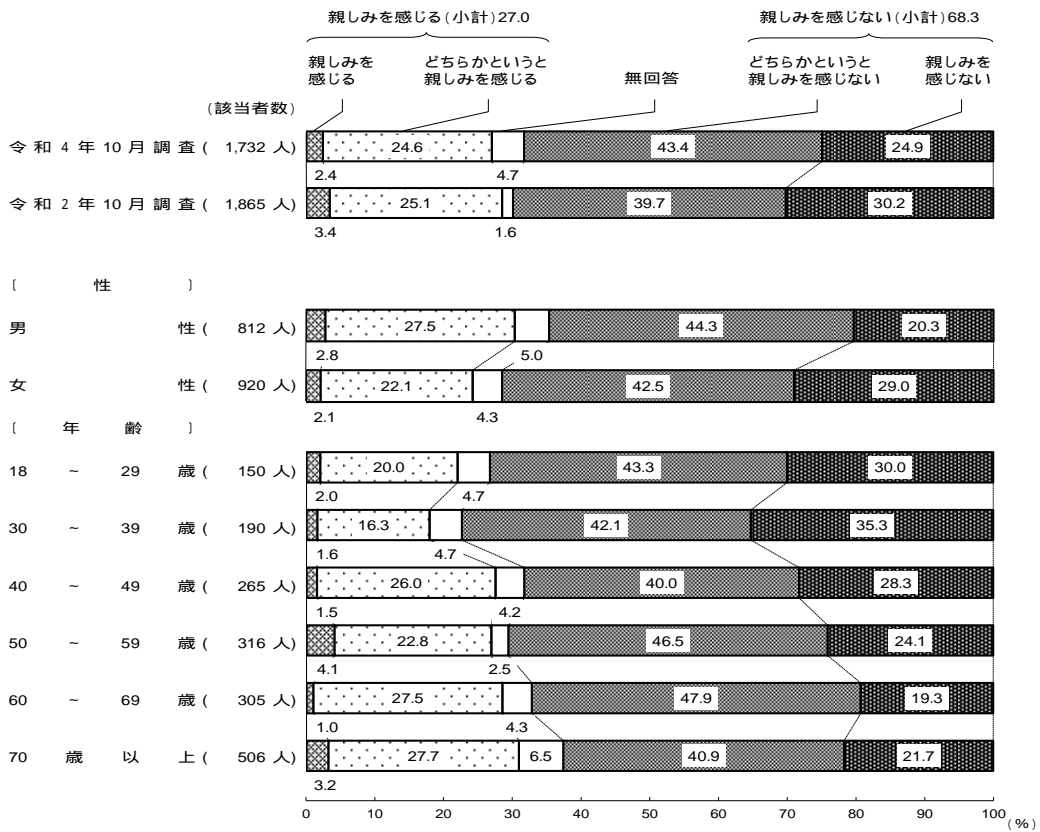
(注 3) 平成28年11月調査及び平成30年10月調査では、「中東諸国(トルコ、サウジアラビアなど)」について聞いている。

(注 4) 平成30年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和 2 年10月調査以降との単純比較は行わない。

(7) 日本とアフリカ
アフリカに対する親近感

問1 - 7 あなたは、アフリカに親しみを感じますか、それとも感じませんか。
(は1つ)

	令和2年10月	令和4年10月
<u>親しみを感じる(小計)</u>	<u>28.5%</u>	<u>27.0%</u>
・親しみを感じる	3.4%	2.4%
・どちらかというと親しみを感じる	25.1%	24.6%
<u>親しみを感じない(小計)</u>	<u>69.9%</u>	<u>68.3%</u>
・どちらかというと親しみを感じない	39.7%	43.4%
・親しみを感じない	30.2%	24.9%



(注) 令和2年10月調査では、「アフリカ(南アフリカ、ケニア、ナイジェリアなど)」について聞いている。

参考：アフリカに対する親近感

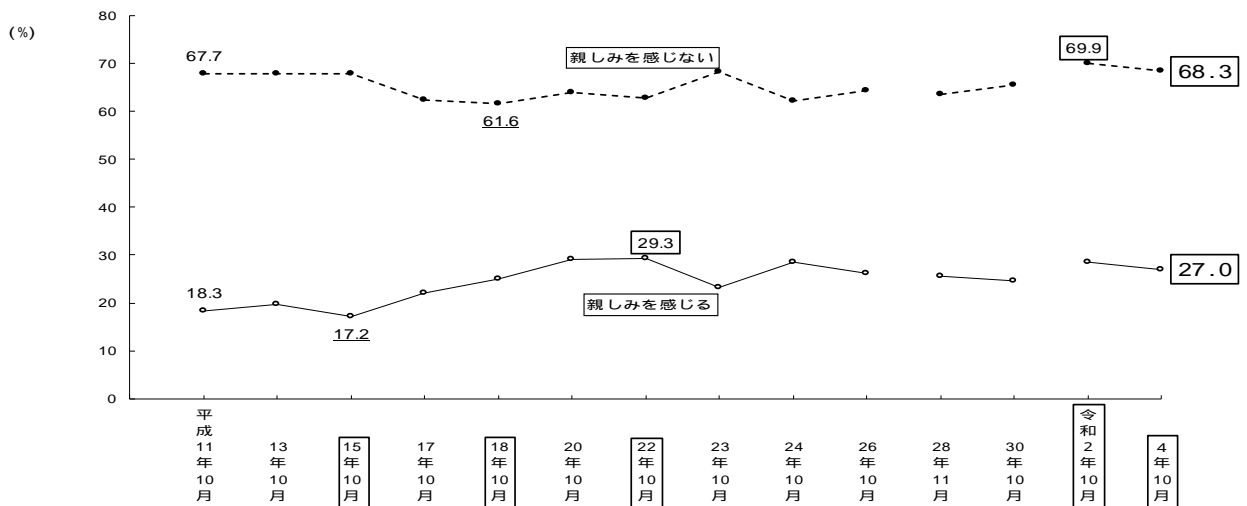


表 17 - 1 アフリカに対する親近感

	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る			親 し み を 感 じ な い			無 回 答
		(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,732	27.0	2.4	24.6	68.3	43.4	24.9	4.7
〔都市規模〕								
大都市	485	26.2	2.9	23.3	69.7	46.6	23.1	4.1
東京都区部	123	23.6	1.6	22.0	72.4	48.0	24.4	4.1
政令指定都市	362	27.1	3.3	23.8	68.8	46.1	22.7	4.1
中都市	706	29.3	2.7	26.6	66.9	41.5	25.4	3.8
小都市	384	24.2	1.6	22.7	70.3	42.2	28.1	5.5
町村	157	26.1	1.9	24.2	65.6	44.6	21.0	8.3
〔性〕								
男性	812	30.3	2.8	27.5	64.7	44.3	20.3	5.0
女性	920	24.1	2.1	22.1	71.5	42.5	29.0	4.3
〔年齢〕								
18～29歳	150	22.0	2.0	20.0	73.3	43.3	30.0	4.7
30～39歳	190	17.9	1.6	16.3	77.4	42.1	35.3	4.7
40～49歳	265	27.5	1.5	26.0	68.3	40.0	28.3	4.2
50～59歳	316	26.9	4.1	22.8	70.6	46.5	24.1	2.5
60～69歳	305	28.5	1.0	27.5	67.2	47.9	19.3	4.3
70歳以上	506	30.8	3.2	27.7	62.6	40.9	21.7	6.5

表 17 - 2 アフリカに対する親近感（時系列）

	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る			親 し み を 感 じ な い			無 回 答
		(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
令和2年10月調査	1,865	28.5	3.4	25.1	69.9	39.7	30.2	1.6
令和4年10月調査	1,732	27.0	2.4	24.6	68.3	43.4	24.9	4.7

(注) 令和2年10月調査では、「アフリカ(南アフリカ、ケニア、ナイジェリアなど)」について聞いている。

表 17 - 参考 アフリカ諸国に対する親近感

	該 当 者 数	親し み を 感 じ る			親し み を 感 じ な い			わ か ら な い
		(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
平成 11 年 10 月 調 査	2,102	18.3	3.0	15.3	67.7	35.1	32.6	14.0
平成 13 年 10 月 調 査	2,066	19.7	3.4	16.3	67.7	35.9	31.8	12.6
平成 15 年 10 月 調 査	2,072	17.2	2.5	14.7	67.7	33.6	34.0	15.1
平成 17 年 10 月 調 査	1,756	22.0	4.0	18.0	62.4	33.7	28.7	15.6
平成 18 年 10 月 調 査	1,704	24.9	4.5	20.5	61.6	35.4	26.1	13.5
平成 20 年 10 月 調 査	1,826	29.1	3.3	25.7	63.9	35.8	28.1	7.1
平成 22 年 10 月 調 査	1,953	29.3	4.6	24.7	62.7	39.6	23.1	8.0
平成 23 年 10 月 調 査	1,912	23.2	3.0	20.1	68.1	34.7	33.4	8.7
平成 24 年 10 月 調 査	1,838	28.6	4.8	23.8	62.1	36.7	25.4	9.2
平成 26 年 10 月 調 査	1,801	26.2	2.9	23.2	64.2	32.8	31.5	9.6
平成 28 年 11 月 調 査 (うち 20 歳 以上)	1,776	25.3	2.7	22.6	63.6	33.3	30.3	11.0
平成 28 年 11 月 調 査	1,804	25.6	2.8	22.8	63.5	33.4	30.1	10.9
平成 30 年 10 月 調 査	1,663	24.5	2.8	21.7	65.5	35.8	29.7	10.0

(注 1) 平成 11 年 10 月 調 査 是、 「アフリカ諸国 (ナイジェリア、南アフリカなど) 」 について聞いている。

(注 2) 平成 13 年 10 月 調 査 から 平成 18 年 10 月 調 査 まで、 「アフリカ諸国 (ナイジェリア、ケニア、南アフリカなど) 」 について聞いている。

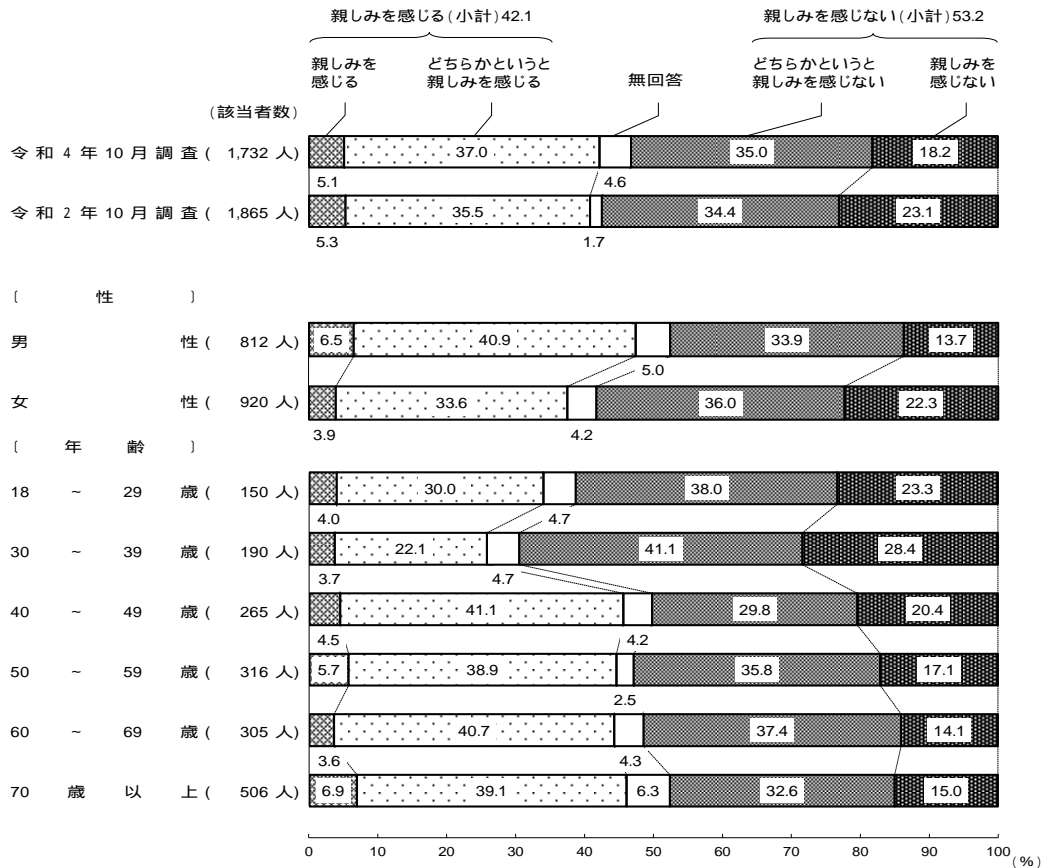
(注 3) 平成 20 年 10 月 調 査 から 平成 30 年 10 月 調 査 まで、 「アフリカ諸国 (南アフリカ、ケニア、ナイジェリアなど) 」 について聞いている。

(注 4) 平成 30 年 10 月 調 査 まで、 調査員による個別面接聴取法で実施しているため、 令和 2 年 10 月 調 査 以降との単純比較は行わない。

(8) 日本と中南米
中南米に対する親近感

問1 - 8 あなたは、中南米に親しみを感ずるか、それとも感ずませんか。
(は1つ)

	令和2年10月	令和4年10月
<u>親しみを感ずる(小計)</u>	<u>40.8%</u>	<u>42.1%</u>
・親しみを感ずる	5.3%	5.1%
・どちらかというに親しみを感ずる	35.5%	37.0%
<u>親しみを感ずらない(小計)</u>	<u>57.5%</u>	<u>53.2%</u>
・どちらかというに親しみを感ずらない	34.4%	35.0%
・親しみを感ずらない	23.1%	18.2%



(注) 令和2年10月調査では、「中南米(メキシコ、ブラジル、ジャマイカなど)」について聞いている。

参考：中南米に対する親近感

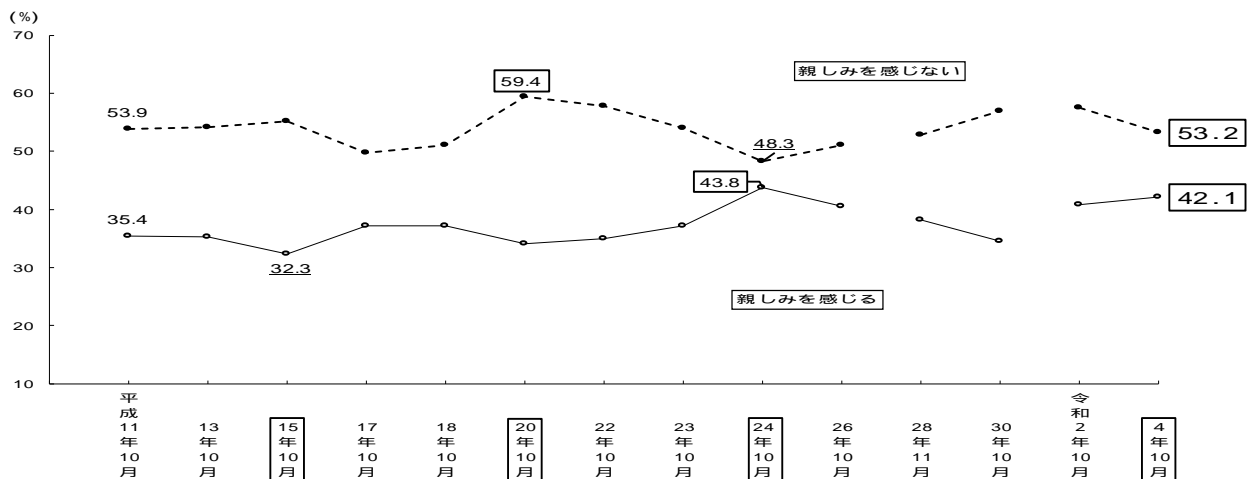


表 18 - 1 中南米に対する親近感

	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る			親 し み を 感 じ な い			無 回 答
		(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,732	42.1	5.1	37.0	53.2	35.0	18.2	4.6
〔都市規模〕								
大都市	485	44.1	6.2	37.9	51.8	35.3	16.5	4.1
東京都区部	123	43.1	4.9	38.2	52.8	37.4	15.4	4.1
政令指定都市	362	44.5	6.6	37.8	51.4	34.5	16.9	4.1
中都市	706	42.2	4.8	37.4	54.1	34.8	19.3	3.7
小都市	384	39.6	4.2	35.4	54.7	34.6	20.1	5.7
町村	157	42.0	5.7	36.3	50.3	35.7	14.6	7.6
〔性〕								
男性	812	47.4	6.5	40.9	47.5	33.9	13.7	5.0
女性	920	37.5	3.9	33.6	58.3	36.0	22.3	4.2
〔年齢〕								
18～29歳	150	34.0	4.0	30.0	61.3	38.0	23.3	4.7
30～39歳	190	25.8	3.7	22.1	69.5	41.1	28.4	4.7
40～49歳	265	45.7	4.5	41.1	50.2	29.8	20.4	4.2
50～59歳	316	44.6	5.7	38.9	52.8	35.8	17.1	2.5
60～69歳	305	44.3	3.6	40.7	51.5	37.4	14.1	4.3
70歳以上	506	46.0	6.9	39.1	47.6	32.6	15.0	6.3

表 18 - 2 中南米に対する親近感（時系列）

	該 当 者 数	親 し み を 感 じ る			親 し み を 感 じ な い			無 回 答
		(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
令和2年10月調査	1,865	40.8	5.3	35.5	57.5	34.4	23.1	1.7
令和4年10月調査	1,732	42.1	5.1	37.0	53.2	35.0	18.2	4.6

(注) 令和2年10月調査では、「中南米(メキシコ、ブラジル、ジャマイカなど)」について聞いている。

表 18 - 参考 中南米・カリブ諸国に対する親近感

	該 当 者 数	親し み を 感 じ る			親し み を 感 じ な い			わ か ら な い
		(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ る	(小計)	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	ど ち ら か と い う と 親 し み を 感 じ な い	
	人	%	%	%	%	%	%	%
平成 11 年 10 月 調 査	2,102	35.4	6.6	28.9	53.9	31.4	22.5	10.7
平成 13 年 10 月 調 査	2,066	35.3	6.1	29.2	54.2	32.0	22.2	10.5
平成 15 年 10 月 調 査	2,072	32.3	5.6	26.7	55.1	31.3	23.8	12.6
平成 17 年 10 月 調 査	1,756	37.1	6.6	30.5	49.7	28.2	21.5	13.2
平成 18 年 10 月 調 査	1,704	37.1	7.1	30.0	51.0	30.7	20.3	11.9
平成 20 年 10 月 調 査	1,826	34.1	5.1	29.0	59.4	33.5	25.9	6.5
平成 22 年 10 月 調 査	1,953	35.0	5.9	29.0	57.8	35.4	22.4	7.3
平成 23 年 10 月 調 査	1,912	37.2	6.4	30.8	54.0	33.5	20.5	8.8
平成 24 年 10 月 調 査	1,838	43.8	8.3	35.5	48.3	32.5	15.8	7.9
平成 26 年 10 月 調 査	1,801	40.6	6.0	34.6	51.0	27.0	24.0	8.4
平成 28 年 11 月 調 査 (うち 20 歳 以上)	1,776	38.0	4.7	33.3	52.9	29.6	23.3	9.1
平成 28 年 11 月 調 査	1,804	38.2	4.7	33.5	52.8	29.5	23.3	8.9
平成 30 年 10 月 調 査	1,663	34.6	4.8	29.8	57.0	32.1	24.9	8.4

(注 1) 平成 11 年 10 月 調 査 是、 「 中 南 米 諸 国 (メ キ シ コ 、 プ ラ ジ ル 、 ジ ャ マ イ カ な ど) 」 に つ い て 聞 い て い る。

(注 2) 平成 13 年 10 月 調 査 及 び 平 成 15 年 10 月 調 査 是、 「 中 南 米 諸 国 (メ キ シ コ 、 プ ラ ジ ル 、 ベ ル ー な ど) 」 に つ い て 聞 い て い る。

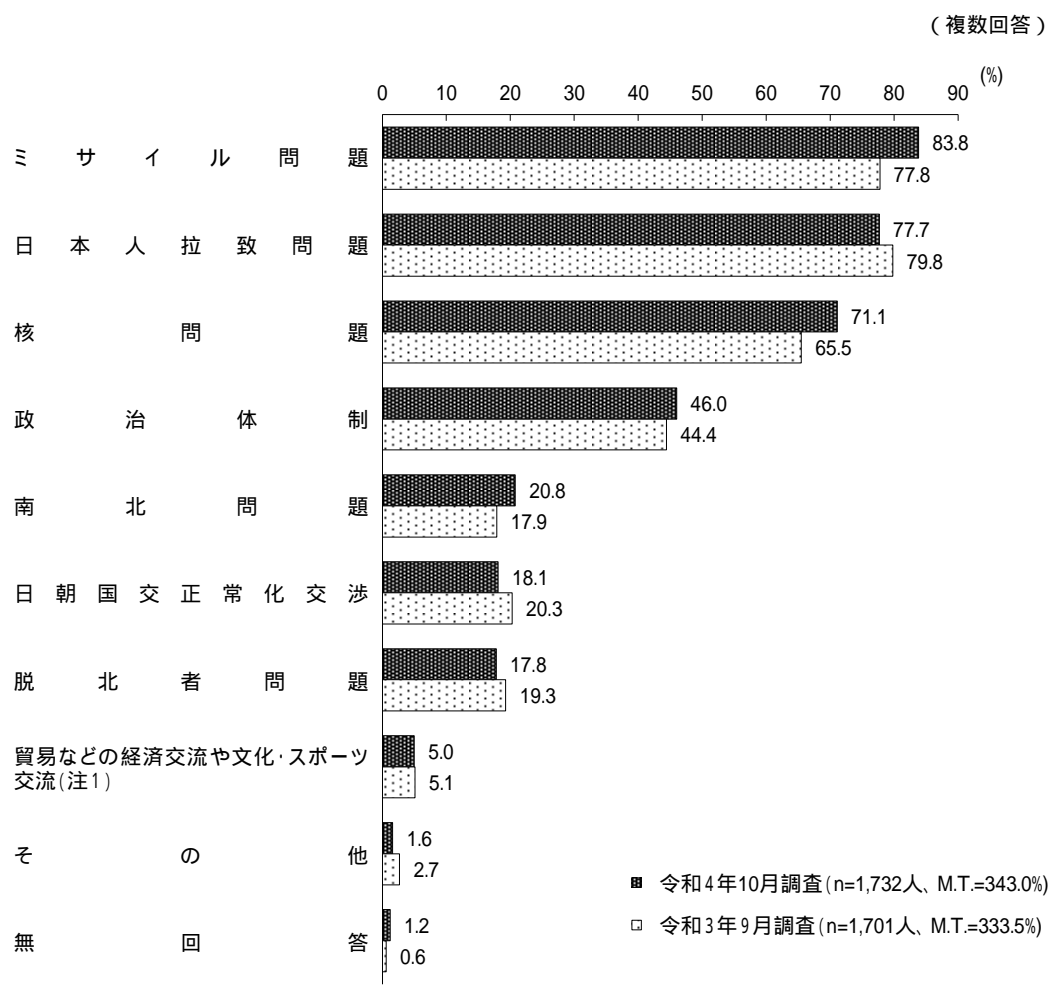
(注 3) 平成 17 年 10 月 調 査 从 平 成 30 年 10 月 調 査 未 だ 是、 「 中 南 米 ・ カ リ ブ 諸 国 (メ キ シ コ 、 プ ラ ジ ル 、 ジ ャ マ イ カ な ど) 」 に つ い て 聞 い て い る。

(注 4) 平成 30 年 10 月 調 査 未 だ 是、 調 査 員 に よ る 個 別 面 接 聴 取 法 で 実 施 し て い る た め、 令 和 2 年 10 月 調 査 以 降 と の 単 純 比 較 は 行 わ な い。

(9) 北朝鮮への関心事項

問4 あなたは、北朝鮮のことについて関心を持っていることがありますか。(はいいくつでも)

	令和3年9月	令和4年10月
・ミサイル問題	77.8%	83.8%
・日本人拉致問題	79.8%	77.7%
・核問題	65.5%	71.1%
・政治体制	44.4%	46.0%



(注1) 令和3年9月調査では、「貿易などの経済交流/文化・スポーツ交流」となっている。
 (注2) 令和3年9月調査では、「あなたが北朝鮮のことについて関心を持っていることがありますか。」と聞いている。

表 19 - 1 北朝鮮への関心事項

(複数回答)

	該 当 者 数	ミ サ イ ル 問 題	日 本 人 拉 致 問 題	核 問 題	政 治 体 制	南 北 問 題	日 朝 国 交 正 常 化 交 渉	脱 北 者 問 題	文 化・ ス ポ ー ツ 交 流 や	貿 易 な ど の 経 済 交 流	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,732	83.8	77.7	71.1	46.0	20.8	18.1	17.8	5.0	1.6	1.2	343.0	
〔都市規模〕													
大都市	485	83.5	77.1	74.0	49.5	26.6	18.6	20.6	6.8	1.6	1.0	359.4	
東京都	123	78.0	74.0	73.2	54.5	30.9	13.8	23.6	8.9	2.4	0.8	360.2	
政令指定都市	362	85.4	78.2	74.3	47.8	25.1	20.2	19.6	6.1	1.4	1.1	359.1	
中都市	706	83.9	77.1	71.5	45.5	19.3	17.3	15.7	5.1	2.0	1.1	338.4	
小都市	384	83.3	78.9	68.0	41.4	17.2	17.7	16.9	3.9	1.6	1.6	330.5	
町	157	85.4	79.0	67.5	49.0	18.5	21.7	20.4	1.9	-	0.6	343.9	
〔性〕													
男性	812	79.1	71.3	71.3	51.5	22.9	19.5	15.0	6.3	1.7	1.4	339.9	
女性	920	87.9	83.3	70.9	41.2	18.9	17.0	20.2	3.9	1.5	1.0	345.8	
〔年齢〕													
18～29歳	150	92.0	63.3	64.7	42.7	32.0	13.3	20.0	6.7	1.3	1.3	337.3	
30～39歳	190	90.5	61.1	76.8	36.3	20.5	10.5	17.4	3.2	1.1	0.5	317.9	
40～49歳	265	84.9	70.6	75.5	40.0	18.1	13.6	18.1	6.4	1.5	1.1	329.8	
50～59歳	316	86.7	80.4	73.4	52.2	21.5	17.7	18.4	3.2	1.6	0.9	356.0	
60～69歳	305	83.9	81.6	74.1	48.2	16.7	19.3	16.1	3.9	1.6	0.3	345.9	
70歳以上	506	76.3	87.7	65.2	48.6	20.9	24.3	17.8	6.3	2.0	2.0	351.2	

表 19 - 2 北朝鮮への関心事項 (時系列)

(複数回答)

	該 当 者 数	ミ サ イ ル 問 題	日 本 人 拉 致 問 題	核 問 題	政 治 体 制	南 北 問 題	日 朝 国 交 正 常 化 交 渉	脱 北 者 問 題	文 化・ ス ポ ー ツ 交 流 や (注1)	貿 易 な ど の 経 済 交 流	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
令和2年10月調査	1,865	73.2	83.3	70.1	47.8	21.4	20.2	21.2	7.0	2.7	1.3	348.3	
令和3年9月調査	1,701	77.8	79.8	65.5	44.4	17.9	20.3	19.3	5.1	2.7	0.6	333.5	
令和4年10月調査	1,732	83.8	77.7	71.1	46.0	20.8	18.1	17.8	5.0	1.6	1.2	343.0	

(注1) 令和3年9月調査までは、「貿易などの経済交流/文化・スポーツ交流」となっている。

(注2) 令和3年9月調査までは、「あなたが北朝鮮のことについて関心を持っていることがありますか。」と聞いている。

表 19 - 参考 北朝鮮への関心事項

(複数回答)

	該 当 者 数	日 本 人 拉 致 問 題	ミ サ イ ル 問 題	核 問 題	政 治 体 制	脱 北 者 問 題	日 朝 国 交 正 常 化 交 渉	南 北 問 題	文 化・ 貿 易 な ど の 経 済 交 流 ノ ス ポ ー ツ 交 流	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成20年10月調査	1,826	88.1	51.5	69.9	41.2	40.4	25.7	20.7	11.2	1.2	2.6	0.5	352.8
平成21年10月調査	1,850	86.7	67.3	76.8	42.2	35.2	24.2	24.9	11.9	0.8	3.1	0.3	373.4
平成22年10月調査	1,953	83.0	56.9	68.4	50.7	40.6	23.3	25.9	13.8	0.3	3.8	1.0	367.7
平成23年10月調査	1,912	84.7	52.0	65.0	42.9	50.5	23.0	25.5	12.9	0.9	3.9	0.8	362.1
平成24年10月調査	1,838	87.6	49.6	59.1	41.7	35.1	25.6	20.0	11.8	0.4	3.9	0.4	335.3
平成25年10月調査	1,848	86.4	60.8	70.0	41.8	38.6	24.4	25.4	12.2	0.3	3.1	0.5	363.5
平成26年10月調査	1,801	88.3	55.6	54.0	37.3	32.3	24.1	20.5	11.7	0.3	3.4	0.2	327.5
平成28年1月調査	1,801	83.5	60.5	76.1	44.6	34.9	24.2	24.9	12.8	0.3	3.0	0.9	365.7
平成28年11月調査 (うち20歳以上)	1,776	81.3	71.5	72.1	42.2	34.9	22.5	23.2	11.4	0.6	3.8	0.9	364.2
平成28年11月調査	1,804	81.2	71.5	72.1	42.1	34.6	22.5	23.4	11.3	0.6	3.8	0.9	363.9
平成29年10月調査	1,803	78.3	83.0	75.3	44.6	34.5	24.8	22.9	12.1	0.1	2.7	0.3	378.6
平成30年10月調査	1,663	81.4	59.9	66.7	38.2	29.5	25.7	26.4	13.0	0.2	3.9	0.7	345.6
令和元年10月調査	1,608	77.6	70.3	63.8	36.1	29.4	23.7	23.3	11.4	0.2	4.2	0.6	340.5

(注1) 「あなたが北朝鮮のことについて関心を持っていることがありましたら、この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

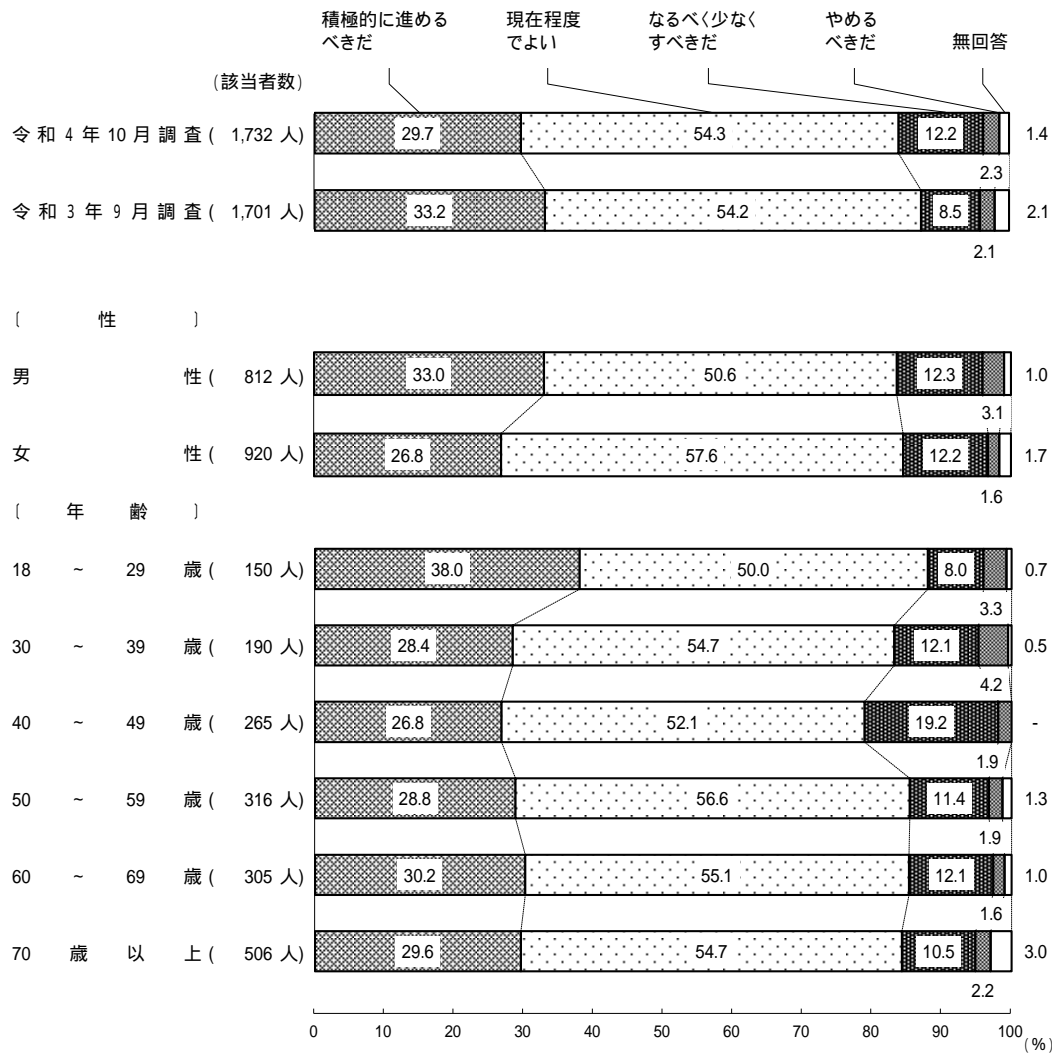
(注2) 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

2 開発協力

(1) 今後の開発協力のあり方

問5 先進国は開発途上国に対して資金協力や技術協力などの開発協力を行っています。あなたは、日本のこれからの開発協力についてどのように考えますか。(は1つ)

	令和3年9月	令和4年10月
・積極的に進めるべきだ	33.2%	29.7%
・現在程度でよい	54.2%	54.3%
・なるべく少なくすべきだ	8.5%	12.2%
・やめるべきだ	2.1%	2.3%



(注) 令和3年9月調査では、「先進国は開発途上国に対して資金協力や技術協力などの開発協力を行っています。あなたは、いろいろな面から考えて、日本のこれからの開発協力についてどのようにお考えですか。」と聞いている。

表 20 - 1 今後の開発協力のあり方

	該 当 者 数	積 極 的 に 進 め る べ き だ	現 在 程 度 で よ い	な る べ く 少 な く す べ き だ	や め る べ き だ	無 回 答
	人	%	%	%	%	%
総 〔 都 市 規 模 〕	1,732	29.7	54.3	12.2	2.3	1.4
大 都 市	485	33.6	50.9	12.0	2.5	1.0
東 京 都 区 部	123	34.1	47.2	14.6	3.3	0.8
政 令 指 定 都 市	362	33.4	52.2	11.0	2.2	1.1
中 都 市	706	27.9	56.2	12.2	2.7	1.0
小 都 市	384	29.9	53.6	12.5	1.6	2.3
町 村	157	25.5	58.0	12.7	1.9	1.9
〔 性 〕						
男 性	812	33.0	50.6	12.3	3.1	1.0
女 性	920	26.8	57.6	12.2	1.6	1.7
〔 年 齢 〕						
18 ~ 29 歳	150	38.0	50.0	8.0	3.3	0.7
30 ~ 39 歳	190	28.4	54.7	12.1	4.2	0.5
40 ~ 49 歳	265	26.8	52.1	19.2	1.9	-
50 ~ 59 歳	316	28.8	56.6	11.4	1.9	1.3
60 ~ 69 歳	305	30.2	55.1	12.1	1.6	1.0
70 歳 以 上	506	29.6	54.7	10.5	2.2	3.0

表 20 - 2 今後の開発協力のあり方（時系列）

	該 当 者 数	積 極 的 に 進 め る べ き だ	現 在 程 度 で よ い	な る べ く 少 な く す べ き だ	や め る べ き だ	無 回 答
	人	%	%	%	%	%
令 和 2 年 10 月 調 査	1,865	30.6	55.1	9.7	2.1	2.5
令 和 3 年 9 月 調 査	1,701	33.2	54.2	8.5	2.1	2.1
令 和 4 年 10 月 調 査	1,732	29.7	54.3	12.2	2.3	1.4

（注）令和3年9月調査までは、「先進国は開発途上国に対して資金協力や技術協力などの開発協力を行っていますが、あなたは、いろいろな面から考えて、日本のこれからの開発協力についてどのようにお考えですか。」と聞いている。

表 20 - 参考 今後の開発協力のあり方

	該 当 者 数	積 極 的 に 進 め る べ き だ	現 在 程 度 で よ い	な る べ く 少 な く す べ き だ	や め る べ き だ	わ か ら な い
	人	%	%	%	%	%
平成 26 年 10 月 調 査	1,801	30.7	49.7	11.9	2.2	5.4
平成 28 年 1 月 調 査	1,801	33.2	49.3	11.0	2.2	4.3
平成 28 年 11 月 調 査 (うち 20 歳 以 上)	1,776	30.2	50.2	12.4	2.8	4.3
平成 28 年 11 月 調 査	1,804	30.2	50.3	12.4	2.8	4.3
平成 29 年 10 月 調 査	1,803	32.4	50.1	10.3	1.9	5.3
平成 30 年 10 月 調 査	1,663	32.0	48.2	12.5	2.3	5.0
令和 元年 10 月 調 査	1,608	33.0	49.5	10.3	2.1	5.1

(注1) 「先進国は開発途上国に対して資金協力や技術協力などの開発協力を行っていますが、あなたは、いろいろな面から考えて、日本のこれからの開発協力についてどのようにお考えですか。」と聞いている。

(注2) 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

ア 開発協力が必要だと思う理由

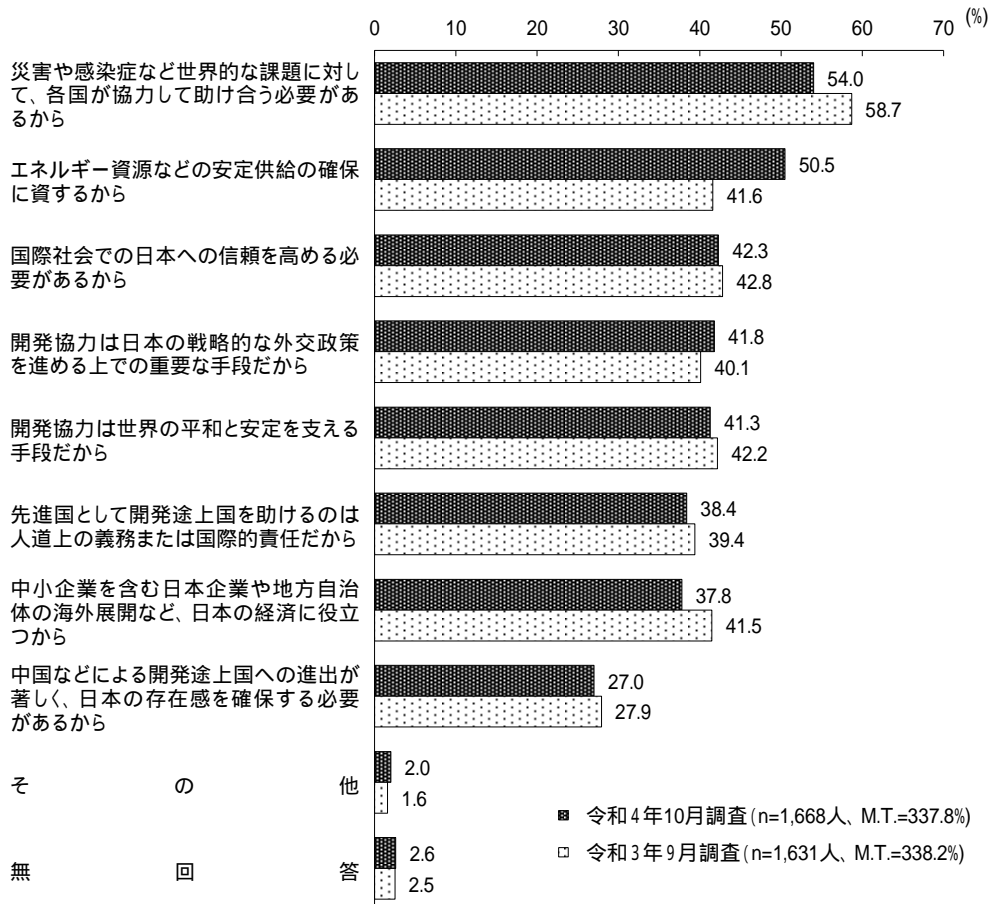
(問5で「積極的に進めるべきだ」、「現在程度でよい」、「なるべく少なくすべきだ」と答えた者に)

問6 資金協力や技術協力などの開発協力による開発途上国への支援について、必要だと思う理由は何ですか。(はいいくつでも)

(上位7項目)

	令和3年9月	令和4年10月
・災害や感染症など世界的な課題に対して、各国が協力して助け合う必要があるから	58.7%	54.0%
・エネルギー資源などの安定供給の確保に資するから	41.6%	50.5%
・国際社会での日本への信頼を高める必要があるから	42.8%	42.3%
・開発協力は日本の戦略的な外交政策を進める上での重要な手段だから	40.1%	41.8%
・開発協力は世界の平和と安定を支える手段だから	42.2%	41.3%
・先進国として開発途上国を助けるのは人道上の義務または国際的責任だから	39.4%	38.4%
・中小企業を含む日本企業や地方自治体の海外展開など、日本の経済に役立つから	41.5%	37.8%

〔 これからの開発協力について、「積極的に進めるべきだ」、「現在程度でよい」、「なるべく少なくすべきだ」と答えた者に、複数回答 〕



(注) 令和3年9月調査では、「こうした開発協力による開発途上国への支援について、どのような観点から実施すべきだと思いますか。」と聞いている。

表 21 - 1 開発協力が必要だと思ふ理由

〔これからの開発協力について、「積極的に進めるべきだ」、「現在程度でよい」、「なるべく少なくすべきだ」と答えた者に、複数回答〕

	該 当 者 数	合 う 必 要 が あ る か ら	災 害 や 感 染 症 な ど 世 界 的 な 助 け に 対 し て、 各 国 が 協 力 し て な る こ と	エ ネ ル ギ ー 資 源 な ど の 安 定 供 給 の 確 保 に 資 す る こ ら	国 際 社 会 で の 日 本 へ の 信 頼 を 高 め る 必 要 が あ る か ら	政 策 を 進 め る 上 で の 戦 略 的 な 手 段	開 発 協 力 は 日 本 の 重 要 な 手 段	支 え る 手 段 だ か ら	開 発 協 力 は 世 界 の 平 和 と 安 定 を 支 え る 手 段 だ か ら	先 進 国 と し て の 義 務 ま た は 国 際 的 責 任 だ か ら	先 進 国 と し て の 開 発 途 上 国 を 助 け る の 道 路 上 の 義 務 ま た は 国 際 的 責 任 だ か ら	自 治 体 の 海 外 展 開 な ど	中 小 企 業 を 含 む 日 本 企 業 や 地 方 企 業 の 海 外 展 開 な ど	確 保 す る 必 要 が あ る か ら	進 出 す る 必 要 が あ る か ら	中 国 な ど に よ る 開 発 途 上 国 へ の 開 発 協 力 の 必 要 が あ る か ら	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.)	
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
総数	1,668	54.0	50.5	42.3	41.8	41.3	38.4	37.8	27.0	2.0	2.6	337.8								
〔都市規模〕																				
大都市	468	54.1	50.6	44.4	45.7	41.5	40.0	40.8	29.1	2.4	2.6	351.1								
東京都区部	118	55.9	54.2	49.2	46.6	39.0	35.6	38.1	29.7	2.5	2.5	353.4								
政令指定都市	350	53.4	49.4	42.9	45.4	42.3	41.4	41.7	28.9	2.3	2.6	350.3								
中都市	680	55.6	50.1	41.2	41.0	40.9	37.2	36.6	27.4	1.8	1.9	333.7								
小都市	369	49.1	52.3	44.4	40.9	41.5	37.1	36.9	26.8	1.6	3.5	334.1								
町	151	58.9	47.0	35.8	35.1	42.4	42.4	35.8	19.9	2.6	4.0	323.8								
〔性〕																				
男性	779	46.3	54.6	46.0	49.4	39.4	37.7	35.7	32.5	2.1	2.1	345.7								
女性	889	60.7	46.9	39.1	35.1	43.0	39.0	39.6	22.3	1.9	3.1	330.8								
〔年齢〕																				
18～29歳	144	52.1	42.4	41.0	40.3	38.2	26.4	34.7	15.3	1.4	2.8	294.4								
30～39歳	181	61.9	47.0	49.2	34.3	35.4	26.5	33.7	21.0	2.8	0.6	312.2								
40～49歳	260	48.8	49.6	40.8	41.9	36.2	30.8	36.9	25.4	2.7	2.3	315.4								
50～59歳	306	52.9	49.7	40.5	42.8	41.2	41.8	39.2	22.9	2.3	1.3	334.6								
60～69歳	297	52.2	50.8	43.8	40.7	44.8	40.1	38.0	28.3	1.7	3.4	343.8								
70歳以上	480	56.3	55.0	41.3	45.0	45.2	47.5	39.6	35.6	1.5	4.0	370.8								

表 21 - 2 開発協力が必要だと思ふ理由（時系列）

〔これからの開発協力について、「積極的に進めるべきだ」、「現在程度でよい」、「なるべく少なくすべきだ」と答えた者に、複数回答〕

	該 当 者 数	合 う 必 要 が あ る か ら	災 害 や 感 染 症 な ど 世 界 的 な 助 け に 対 し て、 各 国 が 協 力 し て な る こ と	エ ネ ル ギ ー 資 源 な ど の 安 定 供 給 の 確 保 に 資 す る こ ら	国 際 社 会 で の 日 本 へ の 信 頼 を 高 め る 必 要 が あ る か ら	政 策 を 進 め る 上 で の 戦 略 的 な 手 段	開 発 協 力 は 日 本 の 重 要 な 手 段	支 え る 手 段 だ か ら	開 発 協 力 は 世 界 の 平 和 と 安 定 を 支 え る 手 段 だ か ら	先 進 国 と し て の 義 務 ま た は 国 際 的 責 任 だ か ら	先 進 国 と し て の 開 発 途 上 国 を 助 け る の 道 路 上 の 義 務 ま た は 国 際 的 責 任 だ か ら	自 治 体 の 海 外 展 開 な ど	中 小 企 業 を 含 む 日 本 企 業 や 地 方 企 業 の 海 外 展 開 な ど	確 保 す る 必 要 が あ る か ら	進 出 す る 必 要 が あ る か ら	中 国 な ど に よ る 開 発 途 上 国 へ の 開 発 協 力 の 必 要 が あ る か ら	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
令和2年10月調査	1,779	58.9	42.8	42.8	40.2	40.6	38.1	42.2	29.2	1.3	2.8	339.0							
令和3年9月調査	1,631	58.7	41.6	42.8	40.1	42.2	39.4	41.5	27.9	1.6	2.5	338.2							
令和4年10月調査	1,668	54.0	50.5	42.3	41.8	41.3	38.4	37.8	27.0	2.0	2.6	337.8							

〔注1〕令和2年10月調査では、「では、あなたは、こうした開発協力による開発途上国への支援について、どのような観点から実施すべきだと思いますか。」と聞いている。

〔注2〕令和3年9月調査では、「こうした開発協力による開発途上国への支援について、どのような観点から実施すべきだと思いますか。」と聞いている。

表 21 - 参考 開発協力を実施すべき観点

（これからの開発協力について、「積極的に進めるべきだ」、「現在程度でよい」、「なるべく少なくすべきだ」と答えた者に、複数回答）

	該 当 者 数	工 ネ ル ギ ー 資 源 な ど の 安 定 供 給 に 資 する から	災 害 や 感 染 症 な ど 世 界 的 な 課 題 に 対 し て 、 各 国 が 協 力 し て 助 け 合 う 必 要 が あ る か ら	開 発 協 力 は 世 界 の 平 和 と 安 定 を 支 え る 手 段 だ か ら	開 発 協 力 は 日 本 の 信 頼 を 高 め る 必 要 が あ る か ら	開 発 協 力 は 日 本 の 戦 略 的 な 外 交 政 策 を 進 め る 上 で の 重 要 な 手 段 だ か ら	先 進 国 と し て 開 発 途 上 国 を 助 け る の 道 路 上 の 義 務 又 は 国 際 的 責 任 だ か ら	中 小 企 業 を 含 む 日 本 の 地 方 自 治 体 の 海 外 展 開 に 役 立 つ か ら	確 保 す る 必 要 が あ る か ら	中 国 な ど の 開 発 途 上 国 へ の 進 出 が 著 し く 、 日 本 の 存 在 感 を 確 保 す る 必 要 が あ る か ら	東 日 本 大 震 災 に 際 し て 得 ら れ た 各 国 の 支 援 に 応 え る た め に も 引 き 続 き 協 力 す べ き だ か ら	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.)	
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成 26 年 10 月 調査	1,663	47.5			44.1	38.5	39.3	36.6	21.0	39.6	1.0	2.4	2.9	273.0		
平成 28 年 1 月 調査	1,684	53.1			51.0	46.3	41.2	43.6	26.1	39.7	0.8	1.5	3.1	306.4		
平成 28 年 11 月 調査 (うち 20 歳以上)	1,649	52.5			47.0	42.6	36.8	41.8	26.1	41.5	1.3	2.1	2.2	294.1		
平成 28 年 11 月 調査	1,676	52.2			47.3	42.9	36.5	41.8	26.1	41.5	1.3	2.1	2.1	293.8		
平成 29 年 10 月 調査	1,674	46.8			48.3	41.8	40.1	42.1	27.6	41.1	0.6	2.2	2.6	293.1		
平成 30 年 10 月 調査	1,542	50.3			46.7	41.2	37.4	39.6	26.3	38.5	0.1	1.2	2.7	284.0		
令和元年 10 月 調査	1,493	49.3	46.3	41.3	40.7	39.8	36.0	33.8	22.2		0.5	1.4	3.6	315.0		

(注 1) 「では、あなたは、こうした開発協力による開発途上国への支援について、どのような観点から実施すべきだと思いますか。」と聞いている。

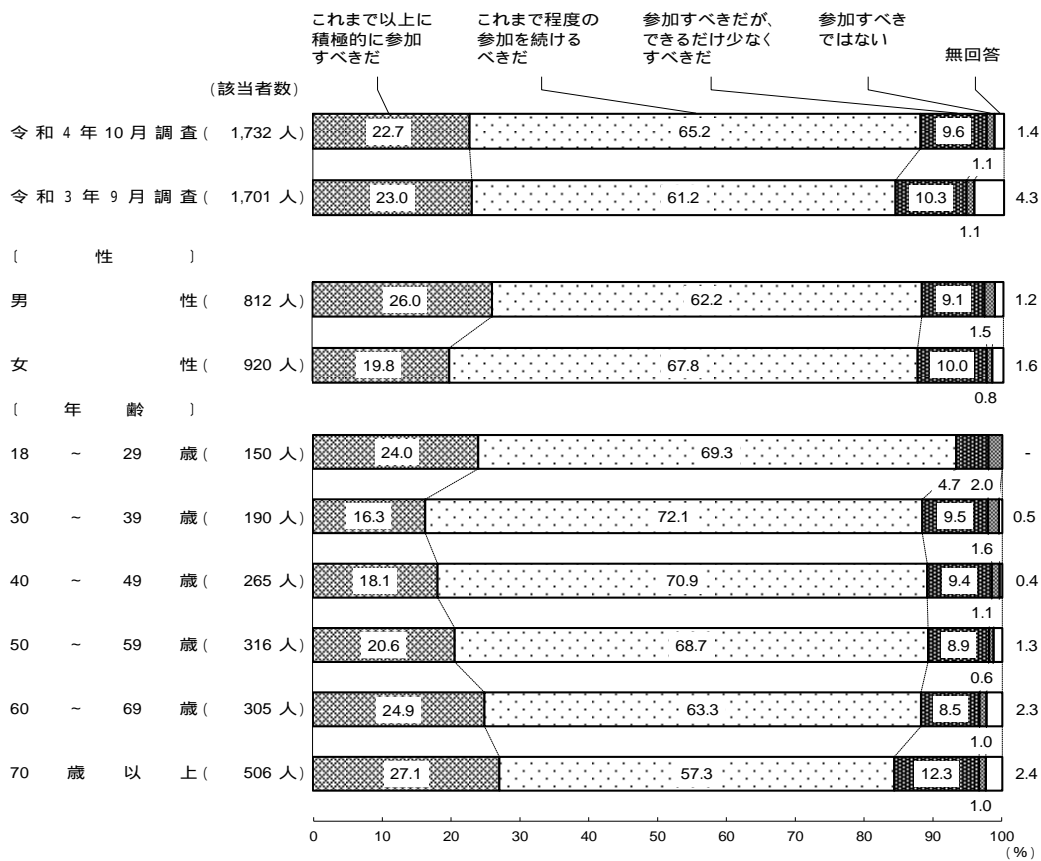
(注 2) 令和元年 10 月 調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和 2 年 10 月 調査以降との単純比較は行わない。

3 国連などにおける日本の役割

(1) 国連平和維持活動などへの参加についての考え方

問7 現在、世界の100以上の国が国連平和維持活動、いわゆる国連PKOに要員を派遣しています。日本も国際平和協力法に基づき、カンボジア、ゴラン高原、東ティモール、ハイチ、南スーダンなどの国連PKOやシナイ半島の多国籍部隊・監視団、ウクライナ被災民支援などのための人道的な国際救援活動や、東ティモールやネパールなどでの国際的な選挙監視活動に参加してきています。あなたは、日本はこれからも、国際社会への人的貢献として、このような活動に参加すべきと考えますか。それともそうは考えませんか。(は1つ)

	令和3年9月	令和4年10月
・これまで以上に積極的に参加すべきだ	23.0%	22.7%
・これまで程度の参加を続けるべきだ	61.2%	65.2%
・参加すべきだが、できるだけ少なくすべきだ	10.3%	9.6%
・参加すべきではない	1.1%	1.1%



参考：国連平和維持活動などへの参加についての考え方

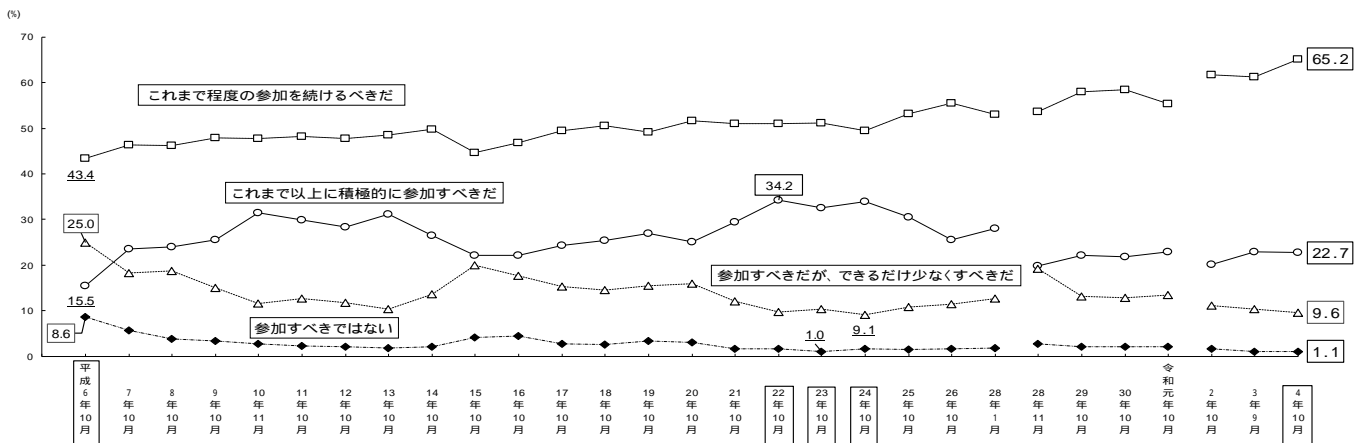


表 22 - 1 国連平和維持活動などへの参加についての考え方

	該 当 者 数	す こ れ ま で 以 上 に 積 極 的 に 参 加	こ れ ま で 程 度 の 参 加 を 続 け る	少 参 加 す べ き だ が、 で き る だ け	参 加 す べ き で は な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%
総 〔都市規模〕	1,732	22.7	65.2	9.6	1.1	1.4
大 都 市	485	24.7	63.3	10.7	0.6	0.6
東 京 都 区 部	123	25.2	62.6	11.4	0.8	-
政 令 指 定 都 市	362	24.6	63.5	10.5	0.6	0.8
中 都 市	706	21.2	66.9	9.1	1.6	1.3
小 都 市	384	23.7	63.8	8.6	1.0	2.9
町 村	157	20.4	66.9	10.8	0.6	1.3
〔性〕						
男 性	812	26.0	62.2	9.1	1.5	1.2
女 性	920	19.8	67.8	10.0	0.8	1.6
〔年齢〕						
18 ~ 29 歳	150	24.0	69.3	4.7	2.0	-
30 ~ 39 歳	190	16.3	72.1	9.5	1.6	0.5
40 ~ 49 歳	265	18.1	70.9	9.4	1.1	0.4
50 ~ 59 歳	316	20.6	68.7	8.9	0.6	1.3
60 ~ 69 歳	305	24.9	63.3	8.5	1.0	2.3
70 歳 以上	506	27.1	57.3	12.3	1.0	2.4

表 22 - 2 国連平和維持活動などへの参加についての考え方（時系列）

	該 当 者 数	す こ れ ま で 以 上 に 積 極 的 に 参 加	こ れ ま で 程 度 の 参 加 を 続 け る	少 参 加 す べ き だ が、 で き る だ け	参 加 す べ き で は な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%
令 和 2 年 10 月 調 査	1,865	20.2	61.8	11.2	1.7	5.2
令 和 3 年 9 月 調 査	1,701	23.0	61.2	10.3	1.1	4.3
令 和 4 年 10 月 調 査	1,732	22.7	65.2	9.6	1.1	1.4

（注 1）令和 2 年 10 月調査では、「現在、世界の 100 以上の国が国連平和維持活動（国連 P K O）に要員を派遣しています。日本も国際平和協力法に基づき、カンボジア、ゴラン高原、東ティモール、ハイチ、南スーダンなどの国連 P K O やシナイ半島の M F O（多国籍部隊・監視団）、イラク難民支援などのための人道的な国際救援活動や、東ティモールやネパールなどでの国際的な選挙監視活動に参加してきています。日本はこれからも、国際社会への人的貢献として、こうした活動に参加すべきとお考えになりますか。それともそうはお考えになりませんか。」と聞いている。

（注 2）令和 3 年 9 月調査では、「現在、世界の 100 以上の国が国連平和維持活動（国連 P K O）に要員を派遣しています。日本も国際平和協力法に基づき、カンボジア、ゴラン高原、東ティモール、ハイチ、南スーダンなどの国連 P K O やシナイ半島の M F O（多国籍部隊・監視団）、イラク難民支援などのための人道的な国際救援活動や、東ティモールやネパールなどでの国際的な選挙監視活動に参加してきています。あなたは、これからも日本は、国際社会への人的貢献として、こうした活動に参加すべきとお考えになりますか。それともそうはお考えになりませんか。」と聞いている。

表 22 - 参考 国連平和維持活動などへの参加についての考え方

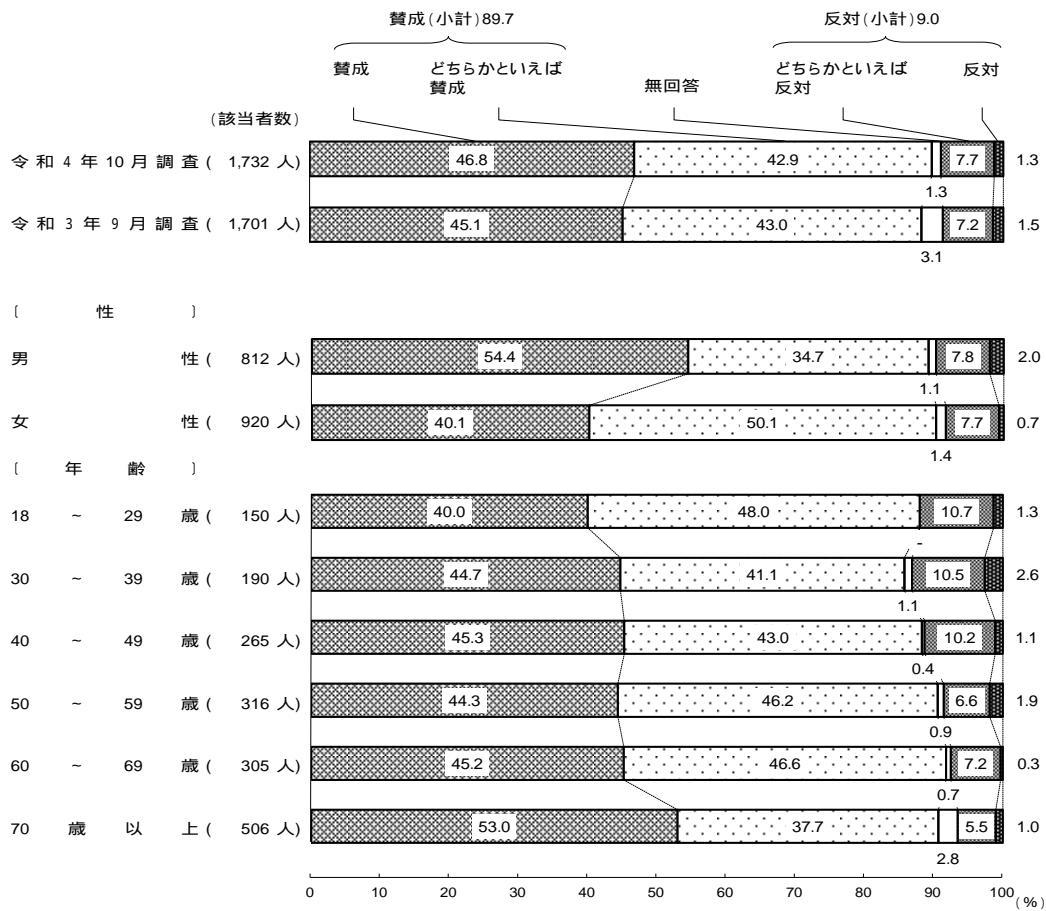
	該 当 者 数	こ れ ま で 以 上 に 積 極 的 に 参 加 す べ き だ	続 け る ま で 程 度 の 参 加 を す べ き だ (注1)	参 加 す べ き だ が 、 少 な く も 参 加 す べ き だ	参 加 す べ き で は な い	そ の 他	わ か ら な い
	人	%	%	%	%	%	%
平成 6 年 10 月 調 査	2,061	15.5	43.4	25.0	8.6	0.9	6.6
平成 7 年 10 月 調 査	2,093	23.5	46.4	18.3	5.7	0.4	5.7
平成 8 年 10 月 調 査	2,105	24.0	46.2	18.8	3.9	0.5	6.6
平成 9 年 10 月 調 査	2,080	25.5	47.9	15.0	3.3	0.4	7.8
平成 10 年 11 月 調 査	2,116	31.4	47.7	11.6	2.8	0.3	6.2
平成 11 年 10 月 調 査	2,102	29.9	48.2	12.7	2.3	0.4	6.4
平成 12 年 10 月 調 査	2,107	28.4	47.8	11.8	2.1	0.2	9.6
平成 13 年 10 月 調 査	2,066	31.2	48.5	10.4	1.8	0.4	7.6
平成 14 年 10 月 調 査	2,127	26.5	49.7	13.6	2.2	0.3	7.6
平成 15 年 10 月 調 査	2,072	22.1	44.7	20.0	4.1	0.7	8.4
平成 16 年 10 月 調 査	2,067	22.2	46.8	17.7	4.4	0.3	8.5
平成 17 年 10 月 調 査	1,756	24.4	49.5	15.4	2.8	0.5	7.3
平成 18 年 10 月 調 査	1,704	25.4	50.6	14.6	2.6	0.6	6.3
平成 19 年 10 月 調 査	1,757	26.9	49.1	15.5	3.3	0.6	4.7
平成 20 年 10 月 調 査	1,826	25.1	51.6	16.0	3.1	0.7	3.6
平成 21 年 10 月 調 査	1,850	29.4	51.0	12.1	1.7	0.5	5.3
平成 22 年 10 月 調 査	1,953	34.2	51.0	9.8	1.7	0.3	3.0
平成 23 年 10 月 調 査	1,912	32.5	51.1	10.4	1.0	0.3	4.7
平成 24 年 10 月 調 査	1,838	33.9	49.4	9.1	1.7	0.5	5.3
平成 25 年 10 月 調 査	1,848	30.5	53.2	10.8	1.5	0.4	3.6
平成 26 年 10 月 調 査	1,801	25.5	55.5	11.5	1.7	0.6	5.2
平成 28 年 1 月 調 査	1,801	28.0	53.0	12.7	1.8	0.2	4.3
平成 28 年 11 月 調 査 (うち 20 歳以上)	1,776	19.7	53.7	19.3	2.8	0.3	4.3
平成 28 年 11 月 調 査	1,804	19.8	53.7	19.2	2.7	0.3	4.3
平成 29 年 10 月 調 査	1,803	22.1	58.0	13.2	2.1	0.3	4.4
平成 30 年 10 月 調 査	1,663	21.8	58.4	12.8	2.2	0.4	4.4
令和元年 10 月 調 査	1,608	22.9	55.4	13.4	2.2	0.2	5.8

- (注1) 平成6年10月調査では、「現在程度の参加を続けるべきだ」となっている。
- (注2) 平成6年10月調査では、「現在、世界約70ヶ国が、国連平和維持活動(PKO)に要員を派遣しており、日本も国際平和協力法に基づいて、カンボジア、モザンビーク、エルサルバドル等のPKOに参加してきました。日本はこれからPKOに参加すべきだと思いますか、そうは思いませんか。この中ではどうでしょうか。」と聞いている。
- (注3) 平成7年10月調査から平成10年11月調査までは、「現在、世界の約70カ国が、国連平和維持活動(PKO)に要員を派遣しており、日本も国際平和協力法に基づいて、カンボジア、モザンビーク、エルサルバドル、ゴラン高原のPKOや、ルワンダ難民救援のための人道的な国際救援活動に参加してきています。日本はこれから、こうしたPKOなどの活動に参加すべきだとお考えになりますか。それともそうはお考えになりませんか。この中ではどうでしょうか。」などと聞いている。
- (注4) 平成11年10月調査から平成23年10月調査までは、「現在、世界の100以上の国が国連平和維持活動(国連PKO)に要員を派遣しています。日本も国際平和協力法に基づき、カンボジア、ゴラン高原、東ティモール、スーダン、ハイチなどの国連PKOや、イラク難民支援などのための人道的な国際救援活動や、東ティモールやネパールなどでの国際的な選挙監視活動に参加してきています。日本はこれから、国際社会への人的貢献として、こうした活動に参加すべきとお考えになりますか。それともそうはお考えになりませんか。この中ではどうでしょうか。」などと聞いている。
- (注5) 平成24年10月調査から平成30年10月調査までは、「現在、世界の100以上の国が国連平和維持活動(国連PKO)に要員を派遣しています。日本も国際平和協力法に基づき、カンボジア、ゴラン高原、東ティモール、ハイチ、南スーダンなどの国連PKOや、イラク難民支援などのための人道的な国際救援活動や、東ティモールやネパールなどでの国際的な選挙監視活動に参加してきています。日本はこれから、国際社会への人的貢献として、こうした活動に参加すべきとお考えになりますか。それともそうはお考えになりませんか。この中ではどうでしょうか。」などと聞いている。
- (注6) 令和元年10月調査では、「現在、世界の100以上の国が国連平和維持活動(国連PKO)に要員を派遣しています。日本も国際平和協力法に基づき、カンボジア、ゴラン高原、東ティモール、ハイチ、南スーダンなどの国連PKOやシナイ半島のMFO(多国籍部隊・監視団)、イラク難民支援などのための人道的な国際救援活動や、東ティモールやネパールなどでの国際的な選挙監視活動に参加してきています。日本はこれから、国際社会への人的貢献として、こうした活動に参加すべきとお考えになりますか。それともそうはお考えになりませんか。この中ではどうでしょうか。」と聞いている。
- (注7) 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

(2) 国連安全保障理事会の常任理事国入りについての賛否

問8 国連では、安全保障理事会、いわゆる安保理の機能を強化するとともに、安保理における各地域の代表性を高めるために、構成国数を増加する方向で議論がすすめられています。あなたは、日本が安保理の常任理事国に加わることにについてどのように考えますか。
(は1つ)

	令和3年9月	令和4年10月
賛成(小計)	88.2%	89.7%
・賛成	45.1%	46.8%
・どちらかといえば賛成	43.0%	42.9%
反対(小計)	8.8%	9.0%
・どちらかといえば反対	7.2%	7.7%
・反対	1.5%	1.3%



参考：国連安全保障理事会の常任理事国入りについての賛否

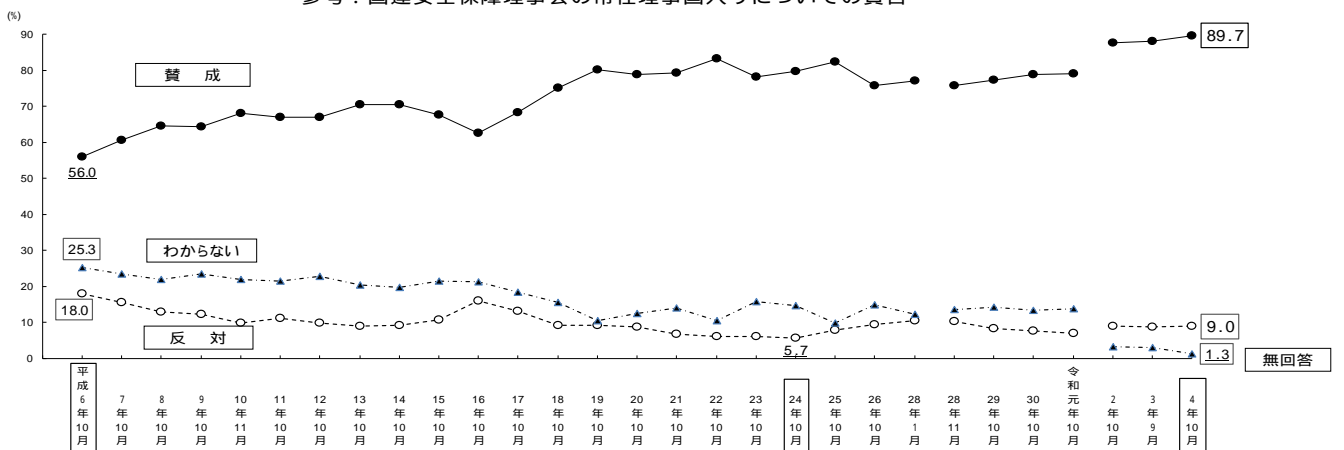


表 23 - 1 国連安全保障理事会の常任理事国入りについての賛否

	該 当 者 数	賛			反			無 回 答
		(小計) 成	賛 成	ど ち ら か と い え ば 賛 成	(小計) 対	ど ち ら か と い え ば 反 対	反 対	
	人	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,732	89.7	46.8	42.9	9.0	7.7	1.3	1.3
〔都市規模〕								
大都市	485	91.5	47.4	44.1	7.8	6.2	1.6	0.6
東京都区部	123	93.5	51.2	42.3	6.5	4.9	1.6	-
政令指定都市	362	90.9	46.1	44.8	8.3	6.6	1.7	0.8
中都市	706	89.0	46.0	42.9	10.2	9.3	0.8	0.8
小都市	384	90.1	47.4	42.7	7.0	5.7	1.3	2.9
町	157	86.6	47.1	39.5	12.1	10.2	1.9	1.3
〔性〕								
男性	812	89.2	54.4	34.7	9.7	7.8	2.0	1.1
女性	920	90.2	40.1	50.1	8.4	7.7	0.7	1.4
〔年齢〕								
18～29歳	150	88.0	40.0	48.0	12.0	10.7	1.3	-
30～39歳	190	85.8	44.7	41.1	13.2	10.5	2.6	1.1
40～49歳	265	88.3	45.3	43.0	11.3	10.2	1.1	0.4
50～59歳	316	90.5	44.3	46.2	8.5	6.6	1.9	0.9
60～69歳	305	91.8	45.2	46.6	7.5	7.2	0.3	0.7
70歳以上	506	90.7	53.0	37.7	6.5	5.5	1.0	2.8

表 23 - 2 国連安全保障理事会の常任理事国入りについての賛否（時系列）

	該 当 者 数	賛			反			無 回 答
		(小計) 成	賛 成	ど ち ら か と い え ば 賛 成	(小計) 対	ど ち ら か と い え ば 反 対	反 対	
	人	%	%	%	%	%	%	%
令和2年10月調査	1,865	87.7	44.8	42.9	9.1	7.4	1.7	3.2
令和3年9月調査	1,701	88.2	45.1	43.0	8.8	7.2	1.5	3.1
令和4年10月調査	1,732	89.7	46.8	42.9	9.0	7.7	1.3	1.3

(注) 令和3年9月調査までは、「国連では、安全保障理事会（安保理）の機能を強化するとともに、安保理における各地域の代表性を高めるために、構成国数を増加する方向で議論がすすめられています。あなたは、日本が安保理の常任理事国に加わることについてどうお考えになりますか。」と聞いている。

表 23 - 参考 国連安全保障理事会の常任理事国入りについての賛否

	該 当 者 数	賛			反			そ の 他	わ か ら な い
		(小計) 成	賛 成	どちらか といえば 賛成	(小計) 対	どちらか といえば 反対	反 対		
	人	%	%	%	%	%	%	%	
平成 6 年 10 月 調 査	2,061	56.0	18.7	37.3	18.0	13.3	4.7	0.6	25.3
平成 7 年 10 月 調 査	2,093	60.7	23.2	37.5	15.7	11.8	3.9	0.2	23.4
平成 8 年 10 月 調 査	2,105	64.6	27.1	37.5	13.0	9.5	3.4	0.4	22.0
平成 9 年 10 月 調 査	2,080	64.4	28.7	35.7	12.2	9.7	2.5	0.0	23.4
平成 10 年 11 月 調 査	2,116	68.1	35.2	32.9	9.9	6.7	3.2	0.0	21.9
平成 11 年 10 月 調 査	2,102	67.0	33.3	33.7	11.1	7.6	3.6	0.2	21.6
平成 12 年 10 月 調 査	2,107	67.1	33.1	33.9	9.9	6.9	3.0	0.1	22.9
平成 13 年 10 月 調 査	2,066	70.6	35.8	34.8	9.0	6.5	2.4	-	20.4
平成 14 年 10 月 調 査	2,127	70.6	34.5	36.1	9.2	6.5	2.6	0.4	19.8
平成 15 年 10 月 調 査	2,072	67.6	33.4	34.1	10.7	7.7	3.0	0.2	21.5
平成 16 年 10 月 調 査	2,067	62.6	25.8	36.8	16.0	11.7	4.3	0.2	21.2
平成 17 年 10 月 調 査	1,756	68.3	32.7	35.6	13.2	9.3	3.9	0.1	18.5
平成 18 年 10 月 調 査	1,704	75.2	43.8	31.4	9.2	6.9	2.2	0.1	15.5
平成 19 年 10 月 調 査	1,757	80.2	43.0	37.2	9.2	6.6	2.6		10.6
平成 20 年 10 月 調 査	1,826	78.9	41.5	37.3	8.7	7.0	1.6		12.5
平成 21 年 10 月 調 査	1,850	79.2	41.8	37.4	6.8	5.3	1.5		14.0
平成 22 年 10 月 調 査	1,953	83.2	46.1	37.1	6.2	5.0	1.3		10.5
平成 23 年 10 月 調 査	1,912	78.1	41.7	36.3	6.1	4.4	1.7		15.8
平成 24 年 10 月 調 査	1,838	79.7	42.4	37.2	5.7	4.0	1.7		14.7
平成 25 年 10 月 調 査	1,848	82.3	42.3	39.9	7.8	6.3	1.5		9.9
平成 26 年 10 月 調 査	1,801	75.7	35.2	40.5	9.4	7.2	2.2		14.9
平成 28 年 1 月 調 査	1,801	77.1	37.1	39.9	10.6	8.7	1.9		12.3
平成 28 年 11 月 調 査 (うち 20 歳以上)	1,776	76.0	35.8	40.2	10.4	8.3	2.0		13.7
平成 28 年 11 月 調 査	1,804	75.9	35.5	40.4	10.4	8.4	2.0		13.7
平成 29 年 10 月 調 査	1,803	77.4	36.7	40.8	8.4	6.3	2.1		14.2
平成 30 年 10 月 調 査	1,663	78.9	36.2	42.7	7.6	5.8	1.7		13.5
令和元年 10 月 調 査	1,608	79.0	35.8	43.2	7.1	5.6	1.5		13.9

(注 1) 平成 6 年 10 月 調 査 から 平成 16 年 10 月 調 査 までは、「国連では、安全保障理事会の機能を強化するとともに、地域によって不均衡な議席配分の改善を図るため、構成国数を増加する方向で議論がすすめられています。あなたは、日本が安全保障理事会の常任理事国に加わることにどうお考えになりますか。この中ではどうでしょうか。」と聞いている。

(注 2) 平成 17 年 10 月 調 査 から 令和元年 10 月 調 査 までは、「国連では、安全保障理事会（安保理）の機能を強化するとともに、安保理における各地域の代表性を高めるために、構成国数を増加する方向で議論がすすめられています。あなたは、日本が安保理の常任理事国に加わることにどうお考えになりますか。この中ではどうでしょうか。」と聞いている。

(注 3) 令和元年 10 月 調 査 までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和 2 年 10 月 調 査 以降との単純比較は行わない。

ア 日本の常任理事国入りに賛成する理由

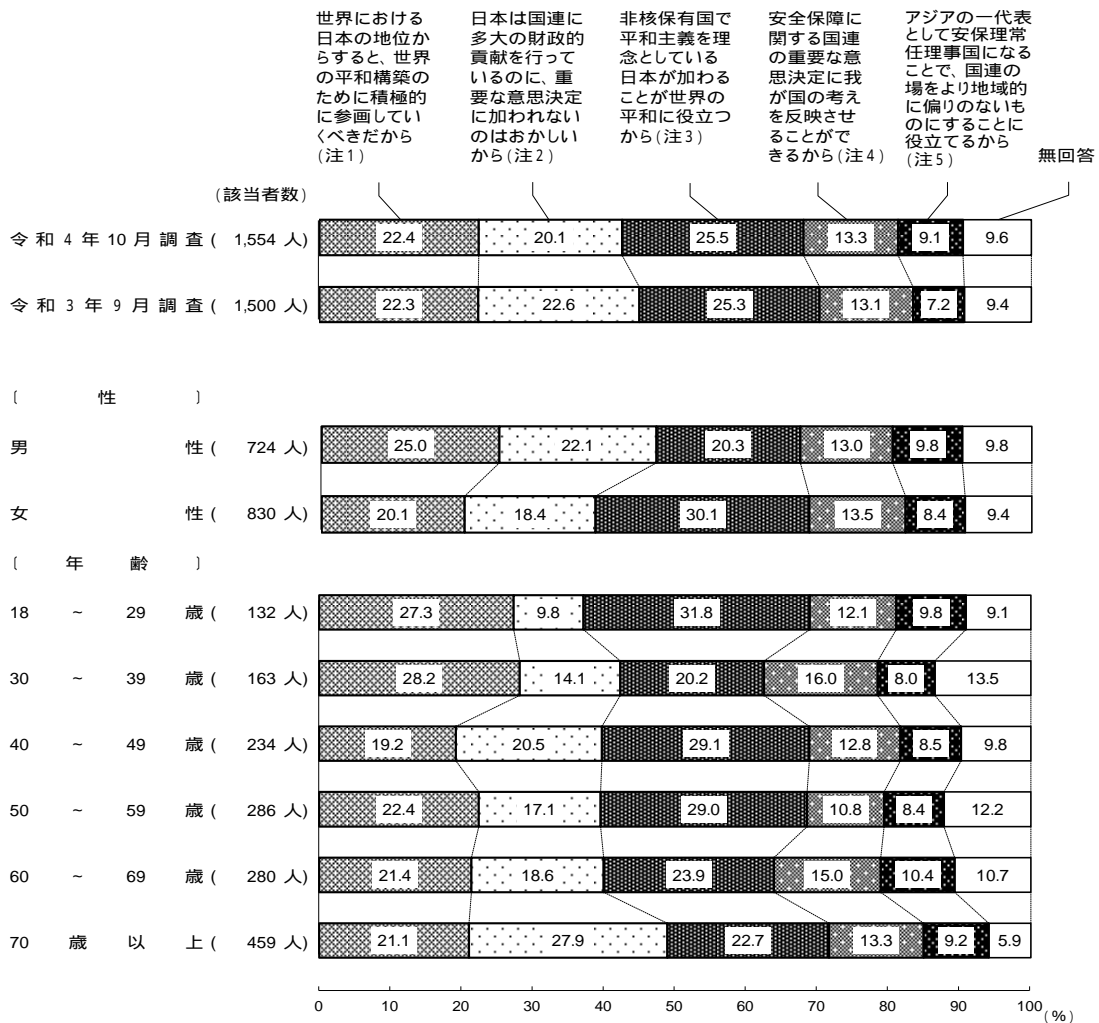
(問8で「賛成」、「どちらかといえば賛成」と答えた者に)

問9 賛成の立場に立つのは、どのような理由からですか。

あなたのお考えに最も近いものをお答えください。(は1つ)

	令和3年9月	令和4年10月
・世界における日本の地位からすると、世界の平和構築のために積極的に参画していくべきだから	22.3%	22.4%
・日本は国連に多大の財政的貢献を行っているのに、重要な意思決定に加われないのはおかしいから	22.6%	20.1%
・非核保有国で平和主義を理念としている日本が加わることで世界の平和に役立つから	25.3%	25.5%
・安全保障に関する国連の重要な意思決定に我が国の考えを反映させることができるから	13.1%	13.3%
・アジアの一代表として安保理常任理事国になることで、国連の場をより地域的に偏りのないものにすることに役立つから	7.2%	9.1%

(日本が安保理の常任理事国に加わることに「賛成」、「どちらかといえば賛成」と答えた者に)



(注1) 令和3年9月調査では、「世界における日本の地位からすると、世界の平和構築のために積極的に参画していくべきだ」となっている。
 (注2) 令和3年9月調査では、「日本は国連に多大の財政的貢献を行っているのに、重要な意思決定に加われないのはおかしい」となっている。
 (注3) 令和3年9月調査では、「非核保有国で平和主義を理念としている日本が加わることで世界の平和に役立つ」となっている。
 (注4) 令和3年9月調査では、「安全保障に関する国連の重要な意思決定に我が国の考えを反映させることができる」となっている。
 (注5) 令和3年9月調査では、「アジアの一代表として安保理常任理事国になることで、国連の場をより地域的に偏りのないものにすることに役立つ」となっている。
 (注6) 令和3年9月調査では、「そのようにお考えになるのはどうしてでしょうか。」と聞いている。

表 24 - 1 日本の常任理事国入りに賛成する理由

(日本が安保理の常任理事国に加わることに「賛成」、「どちらかといえば賛成」と答えた者に)

	該 当 者 数	に と 参 画 し て い く べ き だ か ら	世 界 に お け る 日 本 の 地 位 か ら す る 積 極 的 な 参 画	加 わ れ な い の に お か し い か ら	日 本 は 国 連 に 多 大 の 財 政 的 貢 献 を 行 っ て い る の に 、 重 要 な 意 思 決 定 に 加 わ れ な い	非 核 保 有 国 が 加 わ る こ と が 世 界 の 平 和 に 役 立 つ	と 決 ま る こ と が 我 国 の 考 え を 反 映 さ せ る こ と が 可 能 な こ と	に 地 域 的 に 一 等 の 代 表 と し て 安 保 理 常 任 理 事 国 に な る こ と が 役 立 て る か ら	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,554	22.4	20.1	25.5	13.3	9.1	9.6		
〔都市規模〕									
大都市	444	23.9	16.0	27.3	14.9	8.8	9.2		
東京都	115	23.5	19.1	25.2	15.7	7.0	9.6		
政令指定都市	329	24.0	14.9	28.0	14.6	9.4	9.1		
中都市	628	20.7	20.9	24.7	14.3	8.4	11.0		
小都市	346	24.6	22.0	25.1	10.7	9.8	7.8		
町	136	19.9	25.7	25.0	9.6	11.0	8.8		
〔性〕									
男	724	25.0	22.1	20.3	13.0	9.8	9.8		
女	830	20.1	18.4	30.1	13.5	8.4	9.4		
〔年齢〕									
18～29歳	132	27.3	9.8	31.8	12.1	9.8	9.1		
30～39歳	163	28.2	14.1	20.2	16.0	8.0	13.5		
40～49歳	234	19.2	20.5	29.1	12.8	8.5	9.8		
50～59歳	286	22.4	17.1	29.0	10.8	8.4	12.2		
60～69歳	280	21.4	18.6	23.9	15.0	10.4	10.7		
70歳以上	459	21.1	27.9	22.7	13.3	9.2	5.9		

表 24 - 2 日本の常任理事国入りに賛成する理由（時系列）

(日本が安保理の常任理事国に加わることに「賛成」、「どちらかといえば賛成」と答えた者に)

	該 当 者 数	に と 参 画 し て い く べ き だ か ら	世 界 に お け る 日 本 の 地 位 か ら す る 積 極 的 な 参 画	加 わ れ な い の に お か し い か ら	日 本 は 国 連 に 多 大 の 財 政 的 貢 献 を 行 っ て い る の に 、 重 要 な 意 思 決 定 に 加 わ れ な い	非 核 保 有 国 が 加 わ る こ と が 世 界 の 平 和 に 役 立 つ	と 決 ま る こ と が 我 国 の 考 え を 反 映 さ せ る こ と が 可 能 な こ と	に 地 域 的 に 一 等 の 代 表 と し て 安 保 理 常 任 理 事 国 に な る こ と が 役 立 て る か ら	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
令和2年10月調査	1,636	24.4	21.0	24.6	12.2	7.9	9.8		
令和3年9月調査	1,500	22.3	22.6	25.3	13.1	7.2	9.4		
令和4年10月調査	1,554	22.4	20.1	25.5	13.3	9.1	9.6		

- (注1) 令和3年9月調査までは、「世界における日本の地位からすると、世界の平和構築のために積極的に参画していくべきだ」となっている。
- (注2) 令和3年9月調査までは、「日本は国連に多大の財政的貢献を行っているのに、重要な意思決定に加われないのはおかしい」となっている。
- (注3) 令和3年9月調査までは、「非核保有国で平和主義を理念としている日本が加わることが世界の平和に役立つ」となっている。
- (注4) 令和3年9月調査までは、「安全保障に関する国連の重要な意思決定に我が国の考えを反映させることができる」となっている。
- (注5) 令和3年9月調査までは、「アジアの代表として安保理常任理事国になることで、国連の場をより地域的に偏りのないものにするに役立つ」となっている。
- (注6) 令和2年10月調査では、「では、あなたがそのようにお考えになるのはどうしてでしょうか。」と聞いている。
- (注7) 令和3年9月調査では、「そのようにお考えになるのはどうしてでしょうか。」と聞いている。

表 24 - 参考 日本の常任理事国入りに賛成する理由

(日本が安保理の常任理事国に加わることに「賛成」、「どちらかといえば賛成」と答えた者に)

	該 当 者 数	和 世 界 に お け る 日 本 の 地 位 か ら す と、 世 界 の 平 和 構 築 の た め に 積 極 的 に 参 画 し て い く べ き だ	に 日 本 は 重 要 な 意 思 決 定 に 加 わ れ な い の は お か し い	加 非 核 保 有 国 で 平 和 主 義 を 理 念 と し て い る 日 本 が	国 安 全 保 障 に 関 する 国 連 の 重 要 な 意 思 決 定 に 我 が	の こ と で、 ア ジ ア の 一 代 表 と し て 安 保 理 常 任 理 事 国 に な る に 役 立 て る	そ の 他	わ か ら な い
	人	%	%	%	%	%	%	%
平成 21 年 10 月 調 査	1,466	25.7	27.1	28.9	9.0	8.0	-	1.2
平成 22 年 10 月 調 査	1,625	24.1	26.5	29.4	12.1	6.8	0.1	1.0
平成 23 年 10 月 調 査	1,493	27.6	28.1	22.2	12.1	8.9	0.1	1.0
平成 24 年 10 月 調 査	1,464	29.0	33.3	18.0	10.3	7.7	0.4	1.2
平成 25 年 10 月 調 査	1,520	27.5	23.0	25.3	13.8	9.3	0.1	0.9
平成 26 年 10 月 調 査	1,363	27.5	25.8	23.7	13.6	7.9	0.1	1.3
平成 28 年 1 月 調 査	1,388	28.2	24.1	24.1	13.1	8.6	0.1	1.7
平成 28 年 11 月 調 査 (うち 20 歳以上)	1,349	28.5	25.3	23.2	14.6	7.1	0.1	1.2
平成 28 年 11 月 調 査	1,369	28.4	25.1	23.4	14.7	7.2	0.1	1.2
平成 29 年 10 月 調 査	1,396	27.4	24.1	27.1	11.2	8.7	0.1	1.4
平成 30 年 10 月 調 査	1,312	27.5	26.1	22.5	15.4	7.4	-	1.1
令和元年 10 月 調 査	1,270	27.6	21.2	26.8	14.3	8.1	0.2	1.8

(注1) 「では、あなたがそのようにお考えになるのはどうしてでしょうか。」と聞いている。

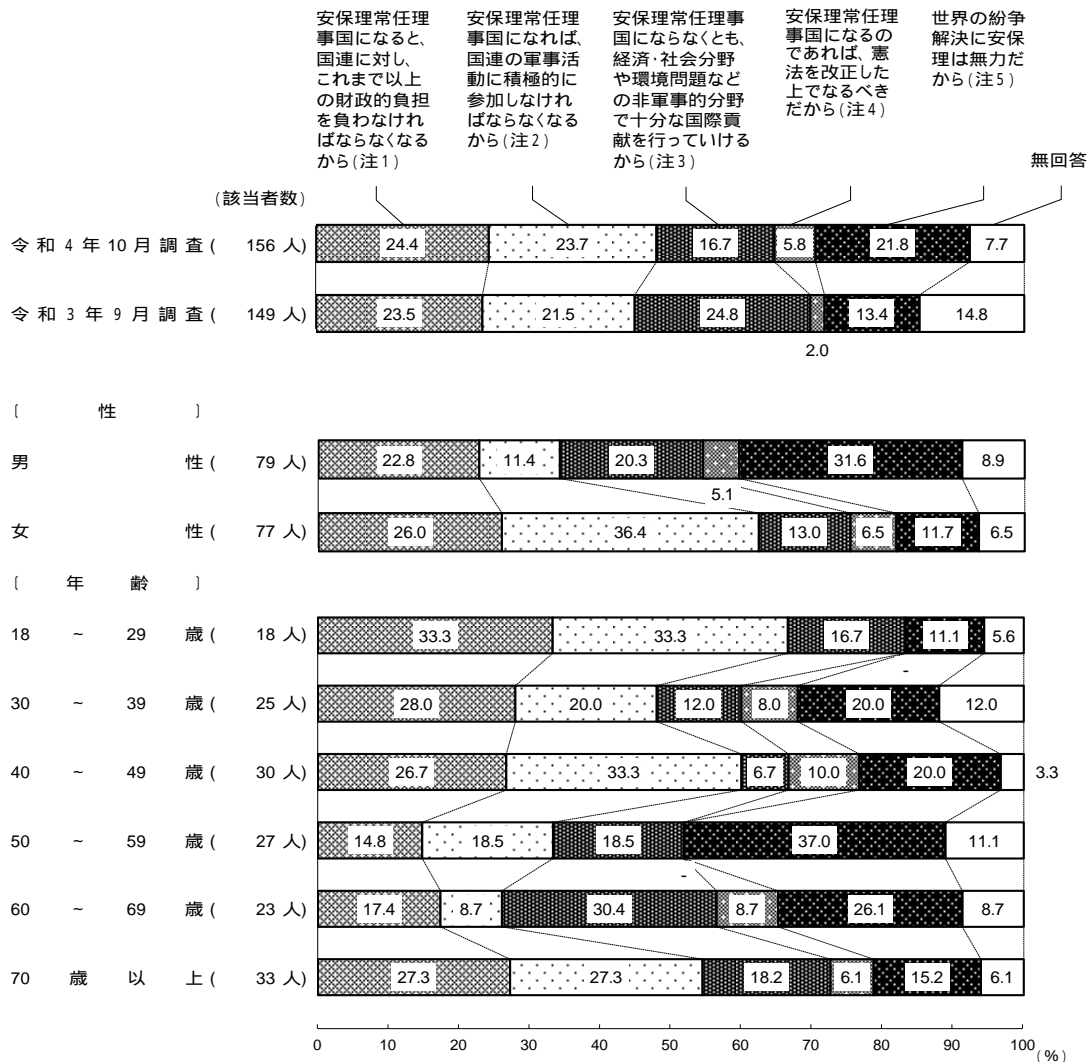
(注2) 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

イ 日本の常任理事国入りに反対する理由

(問8で「どちらかといえば反対」、「反対」と答えた者に)
 問10 反対の立場に立つのは、どのような理由からですか。
 あなたのお考えに最も近いものをお答えください。(は1つ)

	令和3年9月	令和4年10月
・安保理常任理事国になると、国連に対し、これまで以上の財政的負担を負わなければならないから	23.5%	24.4%
・安保理常任理事国になれば、国連の軍事活動に積極的に参加しなければならないから	21.5%	23.7%
・安保理常任理事国にならなくとも、経済・社会分野や環境問題などの非軍事的分野で十分な国際貢献を行っていただけるから	24.8%	16.7%
・安保理常任理事国になるのであれば、憲法を改正した上でなるべきだから	2.0%	5.8%
・世界の紛争解決に安保理は無力だから	13.4%	21.8%

(日本が安保理の常任理事国に加わることに「どちらかといえば反対」、「反対」と答えた者に)



(注1) 令和3年9月調査では、「安保理常任理事国になると、国連に対し、これまで以上の財政的負担を負わなければならない」となっている。
 (注2) 令和3年9月調査では、「安保理常任理事国になれば、国連の軍事活動に積極的に参加しなければならない」となっている。
 (注3) 令和3年9月調査では、「安保理常任理事国にならなくとも、経済・社会分野や環境問題などの非軍事的分野で十分な国際貢献を行っていただける」となっている。
 (注4) 令和3年9月調査では、「安保理常任理事国になるのであれば、憲法を改正した上でなるべきだ」となっている。
 (注5) 令和3年9月調査では、「世界の紛争解決に安保理は無力だ」となっている。
 (注6) 令和3年9月調査では、「そのようにお考えになるのはどうしてでしょうか。」と聞いている。

表 25 - 1 日本の常任理事国入りに反対する理由

(日本が安保理の常任理事国に加わることに「どちらかといえば反対」、「反対」と答えた者に)

	該 当 者 数	なれ安 くま保 なるで理 る以上常 からの任 財理事 政的国 的負担 を負な わな な連 けに れば し、 こ	に安 積保 極理 的に常 に参任 加し事 しな国 ければ ば、 国連 の軍 事活 動	な会安 国分保 際野理 貢や常 献環任 を行境理事 つて問国 てい ける から の非 軍事 的 分 野 で 十 分 社	改安 正保 した理 上常 で任 なる理事 る国 べき だ から の で あ れ ば、 憲 法 を	世 界 の 紛 争 解 決 に 安 保 理 は 無 力 だ か ら	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%
総 〔 都 市 規 模 〕 大 都 市	156	24.4	23.7	16.7	5.8	21.8	7.7
東 京 都 区 部	38	23.7	18.4	7.9	2.6	34.2	13.2
政 令 指 定 都 市	8	25.0	25.0	-	-	37.5	12.5
中 都 市	30	23.3	16.7	10.0	3.3	33.3	13.3
小 都 市	72	20.8	25.0	20.8	6.9	16.7	9.7
町 村	27	25.9	18.5	18.5	7.4	29.6	-
〔 性 〕	19	36.8	36.8	15.8	5.3	5.3	-
〔 性 〕	79	22.8	11.4	20.3	5.1	31.6	8.9
〔 年 齢 〕	77	26.0	36.4	13.0	6.5	11.7	6.5
18 ~ 29 歳	18	33.3	33.3	16.7	-	11.1	5.6
30 ~ 39 歳	25	28.0	20.0	12.0	8.0	20.0	12.0
40 ~ 49 歳	30	26.7	33.3	6.7	10.0	20.0	3.3
50 ~ 59 歳	27	14.8	18.5	18.5	-	37.0	11.1
60 ~ 69 歳	23	17.4	8.7	30.4	8.7	26.1	8.7
70 歳 以 上	33	27.3	27.3	18.2	6.1	15.2	6.1

表 25 - 2 日本の常任理事国入りに反対する理由 (時系列)

(日本が安保理の常任理事国に加わることに「どちらかといえば反対」、「反対」と答えた者に)

	該 当 者 数	なれ安 くま保 なるで理 る以上常 からの任 財理事 政的国 的負担 を負な わな な連 けに れば し、 こ	に安 積保 極理 的に常 に参任 加し事 しな国 ければ ば、 国連 の軍 事活 動	な会安 国分保 際野理 貢や常 献環任 を行境理事 つて問国 てい ける から の非 軍事 的 分 野 で 十 分 社	改安 正保 した理 上常 で任 なる理事 る国 べき だ から の で あ れ ば、 憲 法 を	世 界 の 紛 争 解 決 に 安 保 理 は 無 力 だ か ら	無 回 答
	人	%	%	%	%	%	%
令 和 2 年 10 月 調 査	170	19.4	21.8	27.1	9.4	15.9	6.5
令 和 3 年 9 月 調 査	149	23.5	21.5	24.8	2.0	13.4	14.8
令 和 4 年 10 月 調 査	156	24.4	23.7	16.7	5.8	21.8	7.7

(注1) 令和3年9月調査までは、「安保理常任理事国になると、国連に対し、これまで以上の財政的負担を負わなければならない」となっている。

(注2) 令和3年9月調査までは、「安保理常任理事国になれば、国連の軍事活動に積極的に参加しなければならない」となっている。

(注3) 令和3年9月調査までは、「安保理常任理事国にならなくとも、経済・社会分野や環境問題などの非軍事的分野で十分な国際貢献を行っていく」となっている。

(注4) 令和3年9月調査までは、「安保理常任理事国になるのであれば、憲法を改正した上でなるべきだ」となっている。

(注5) 令和3年9月調査までは、「世界の紛争解決に安保理は無力だ」となっている。

(注6) 令和2年10月調査では、「では、あなたがそのようにお考えになるのはどうしてでしょうか。」と聞いている。

(注7) 令和3年9月調査では、「そのようにお考えになるのはどうしてでしょうか。」と聞いている。

表 25 - 参考 日本の常任理事国入りに反対する理由

(日本が安保理の常任理事国に加わることに「どちらかといえば反対」、「反対」と答えた者に)

	該 当 者 数	けし、安 れば、こ ならな く、な る	な活安 る動保 に理 積常 極任 的に 事 事 国 に な ら ば 、 国 連 の 軍 事	分濟安 野・保 で、社 十分常 な理 な事 国 や 環 境 問 題 な ど の 非 軍 事 的	法安 を保 改理 正常 した任 上事 で国 な る べ き だ	世 界 の 紛 争 解 決 に 安 保 理 は 無 力 だ	そ の 他	わ か ら な い
	人	%	%	%	%	%	%	%
平成 21 年 10 月 調 査	125	24.8	23.2	26.4	4.8	10.4	4.0	6.4
平成 22 年 10 月 調 査	122	24.6	22.1	18.9	12.3	13.1	0.8	8.2
平成 23 年 10 月 調 査	117	24.8	22.2	19.7	8.5	13.7	4.3	6.8
平成 24 年 10 月 調 査	104	27.9	23.1	16.3	9.6	12.5	4.8	5.8
平成 25 年 10 月 調 査	145	13.8	34.5	22.8	7.6	13.1	1.4	6.9
平成 26 年 10 月 調 査	170	21.8	30.0	18.2	5.3	15.3	3.5	5.9
平成 28 年 1 月 調 査	191	13.6	39.3	18.8	8.9	12.6	0.5	6.3
平成 28 年 11 月 調 査 (うち 20 歳以上)	184	22.3	34.8	15.8	6.5	15.2	1.1	4.3
平成 28 年 11 月 調 査	187	22.5	35.3	15.5	6.4	15.0	1.1	4.3
平成 29 年 10 月 調 査	151	17.2	27.8	20.5	9.9	14.6	3.3	6.6
平成 30 年 10 月 調 査	126	31.0	34.9	11.9	4.8	11.9	0.8	4.8
令和 元年 10 月 調 査	114	28.9	27.2	18.4	7.0	13.2	1.8	3.5

(注1) 「では、あなたがお考えになるのはどうしてでしょうか。」と聞いている。

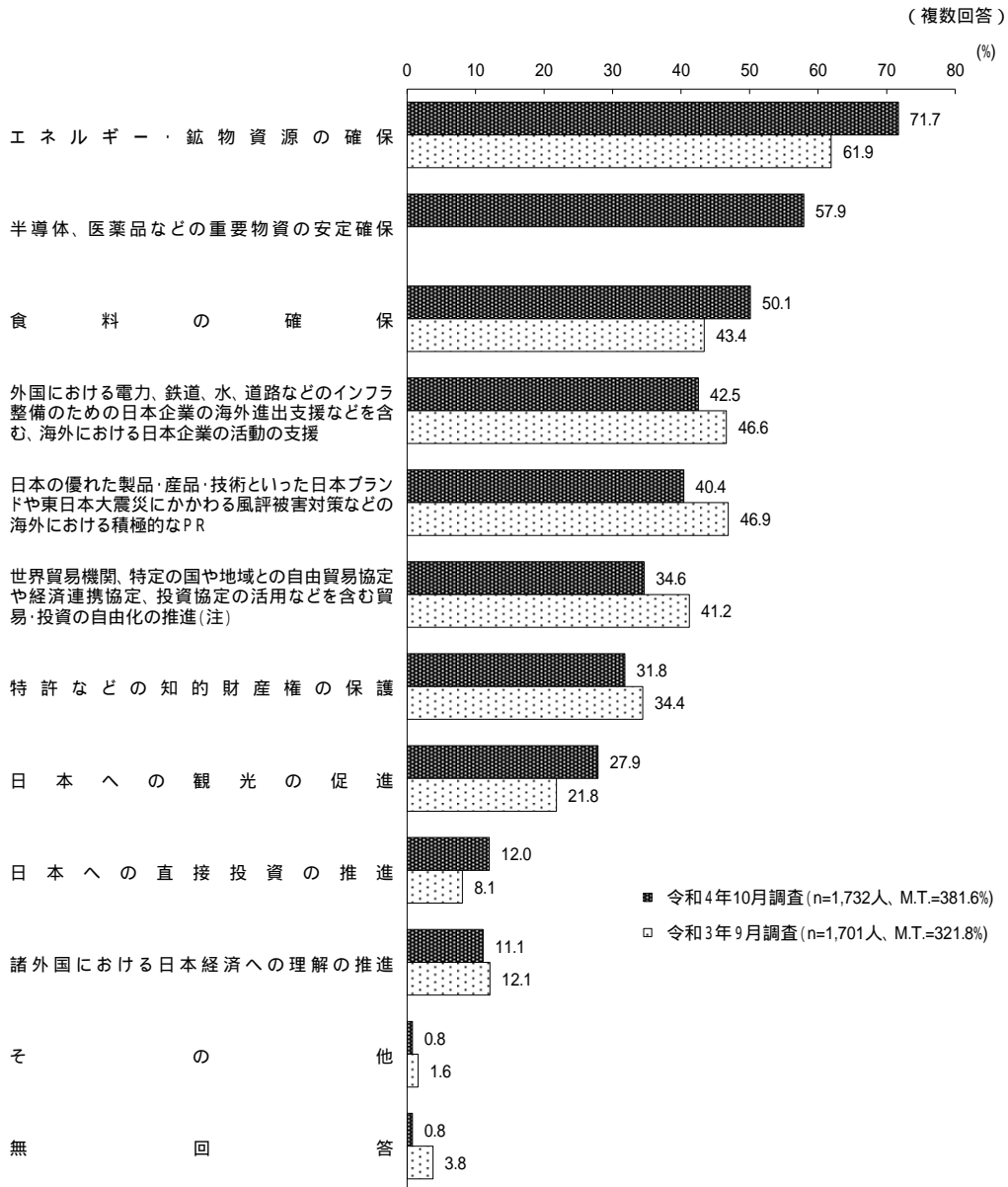
(注2) 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

4 対外経済

(1) 対外経済で重点を置くべき分野

問 11 あなたは、外国との経済関係を進める上で、どの分野に重点を置くべきだと思いますか。
(はいくつでも)

	令和3年9月	令和4年10月 (上位5項目)
・エネルギー・鉱物資源の確保	61.9%	71.7%
・半導体、医薬品などの重要物資の安定確保		57.9%
・食料の確保	43.4%	50.1%
・外国における電力、鉄道、水、道路などのインフラ整備のための 日本企業の海外進出支援などを含む、海外における日本企業の活動 の支援	46.6%	42.5%
・日本の優れた製品・産品・技術といった日本ブランドや東日本大 震災にかかわる風評被害対策などの海外における積極的なPR	46.9%	40.4%



(注) 令和3年9月調査では、「貿易・投資の自由化の推進(世界貿易機関(WTO)、特定の国や地域との自由貿易協定(FTA)や経済連携協定(EPA)、投資協定(BIT)の活用などを含む)」となっている。

表 26 - 1 対外経済で重点を置くべき分野

(複数回答)

	該 当 者 数	エ ネ ル ギ ー ・ 鉱 物 資 源 の 確 保	半 導 体 、 医 薬 品 な ど の 重 要 物 資 の 安 定 確 保	食 料 の 確 保	む ら 整 備 の た め の 日 本 企 業 の 海 外 進 出 支 援 な ど を 含 む 、 海 外 に お け る 日 本 企 業 の 活 動 の 支 援	外 国 に お け る 電 力 、 鉄 道 、 水 、 道 路 な ど の イ ン フ ラ 整 備 の た め の 日 本 企 業 の 海 外 進 出 支 援 な ど を 含 む 、 海 外 に お け る 日 本 企 業 の 活 動 の 支 援	日 本 の 優 れ た 製 品 ・ 産 品 ・ 技 術 と い つ た 日 本 ブ ラ ン ド や 東 日 本 大 震 災 に か か わ る 風 評 被 害 対 策 な ど	日 本 の 優 れ た 製 品 ・ 産 品 ・ 技 術 と い つ た 日 本 ブ ラ ン ド や 東 日 本 大 震 災 に か か わ る 風 評 被 害 対 策 な ど	易 ・ 投 資 の 自 由 化 の 推 進	世 界 貿 易 機 関 、 特 定 の 国 や 地 域 と の 自 由 貿 易 協 定 や 経 済 連 携 協 定 、 投 資 協 定 の 活 用 な ど を 含 む 貿 易 ・ 投 資 の 自 由 化 の 推 進	特 許 な ど の 知 的 財 産 権 の 保 護	日 本 へ の 観 光 の 促 進	日 本 へ の 直 接 投 資 の 推 進	諸 外 国 に お け る 日 本 経 済 へ の 理 解 の 推 進	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.)
	人 数	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,732	71.7	57.9	50.1	42.5	40.4	34.6	31.8	27.9	12.0	11.1	0.8	0.8	381.6			
[都市規模]																	
大都市	485	73.2	59.0	53.6	42.1	44.5	35.1	33.6	29.7	13.6	13.4	0.8	0.6	399.2			
東京都区部	123	75.6	59.3	50.4	42.3	39.0	33.3	33.3	29.3	11.4	13.0	1.6	-	388.6			
政令指定都市	362	72.4	58.8	54.7	42.0	46.4	35.6	33.7	29.8	14.4	13.5	0.6	0.8	402.8			
中都市	706	69.8	59.3	51.4	43.6	36.5	34.6	32.7	27.3	11.6	10.5	0.6	0.7	378.8			
小都市	384	71.9	55.5	44.8	41.7	40.6	34.4	27.6	26.8	10.4	9.6	1.6	1.3	366.1			
町村	157	74.5	54.1	46.5	40.8	44.6	34.4	31.8	28.0	12.1	10.2	-	0.6	377.7			
[性別]																	
男性	812	76.4	56.3	55.4	41.5	38.3	38.8	31.7	30.3	11.9	11.1	1.0	0.4	393.0			
女性	920	67.5	59.3	45.4	43.4	42.3	31.0	31.8	25.9	12.0	11.1	0.7	1.2	371.5			
[年齢]																	
18～29歳	150	65.3	60.0	44.7	34.0	30.7	34.7	23.3	36.0	13.3	9.3	1.3	-	352.7			
30～39歳	190	70.5	64.2	57.4	34.7	37.9	26.8	31.6	38.4	16.3	11.6	1.1	0.5	391.1			
40～49歳	265	77.4	62.6	51.3	38.5	35.5	26.4	30.6	24.2	11.3	10.9	1.5	0.4	370.6			
50～59歳	316	74.7	61.7	50.3	40.8	34.8	35.1	35.4	23.7	8.9	8.9	0.9	0.6	375.9			
60～69歳	305	70.5	51.1	46.6	42.3	44.9	33.4	29.8	24.6	8.5	13.4	0.7	0.7	366.6			
70歳以上	506	69.8	54.2	50.4	51.2	47.6	42.3	33.8	28.3	14.2	11.5	0.2	1.6	404.9			

表 26 - 2 対外経済で重点を置くべき分野 (時系列)

(複数回答)

	該 当 者 数	エ ネ ル ギ ー ・ 鉱 物 資 源 の 確 保	半 導 体 、 医 薬 品 な ど の 重 要 物 資 の 安 定 確 保	食 料 の 確 保	む ら 整 備 の た め の 日 本 企 業 の 海 外 進 出 支 援 な ど を 含 む 、 海 外 に お け る 日 本 企 業 の 活 動 の 支 援	外 国 に お け る 電 力 、 鉄 道 、 水 、 道 路 な ど の イ ン フ ラ 整 備 の た め の 日 本 企 業 の 海 外 進 出 支 援 な ど を 含 む 、 海 外 に お け る 日 本 企 業 の 活 動 の 支 援	日 本 の 優 れ た 製 品 ・ 産 品 ・ 技 術 と い つ た 日 本 ブ ラ ン ド や 東 日 本 大 震 災 に か か わ る 風 評 被 害 対 策 な ど	日 本 の 優 れ た 製 品 ・ 産 品 ・ 技 術 と い つ た 日 本 ブ ラ ン ド や 東 日 本 大 震 災 に か か わ る 風 評 被 害 対 策 な ど	易 ・ 投 資 の 自 由 化 の 推 進	世 界 貿 易 機 関 、 特 定 の 国 や 地 域 と の 自 由 貿 易 協 定 や 経 済 連 携 協 定 、 投 資 協 定 の 活 用 な ど を 含 む 貿 易 ・ 投 資 の 自 由 化 の 推 進	特 許 な ど の 知 的 財 産 権 の 保 護	日 本 へ の 観 光 の 促 進	日 本 へ の 直 接 投 資 の 推 進	諸 外 国 に お け る 日 本 経 済 へ の 理 解 の 推 進	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.)
	人 数	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
令和2年10月調査	1,865	57.7		38.0	51.5	52.3	40.4	37.8	23.5	8.5	14.1	1.1	2.9	327.9			
令和3年9月調査	1,701	61.9		43.4	46.6	46.9	41.2	34.4	21.8	8.1	12.1	1.6	3.8	321.8			
令和4年10月調査	1,732	71.7	57.9	50.1	42.5	40.4	34.6	31.8	27.9	12.0	11.1	0.8	0.8	381.6			

(注1) 令和2年10月調査では、「海外における日本企業の活動の支援(外国における電力、鉄道、水、道路などのインフラ整備のための日本企業の海外進出(インフラ海外展開)支援などを含む)」となっている。

(注2) 令和2年10月調査では、「日本ブランド(日本の優れた製品・産品や技術)の海外におけるPR(東日本大震災にかかわる風評被害対策を含む、より積極的な広報)」となっている。

(注3) 令和3年9月調査までは、「貿易・投資の自由化の推進(世界貿易機関(WTO)、特定の国や地域との自由貿易協定(FTA)や経済連携協定(EPA)、投資協定(BIT)の活用などを含む)」となっている。

表26 - 参考 対外経済で重点を置くべき分野

該 当 者 数	工 ネ ル ギ ・ 鉱 物 資 源 (の注1) 保	資 定 (W 協 定 T O 投 資 (A B I T の 特 定 の 活 用 に 関 連 し た 活 動 の 推 進 (注2)) 保	海 外 開 発 の 支 援 (注3)) 保	食 料 の 確 保 (注4) 保	朝 か 街 日 本 の 風 評 外 に お け る 日 本 の 支 援 (注5)) 保	日 本 へ の 観 光 の 注 促 進 (注5) 進	特 許 な ど の 知 的 財 産 権 の 保 護 (注6) 進	諸 外 国 に お け る 日 本 の 理 解 (注6) 進	日 本 へ の 直 接 投 資 の 推 進 (注6) 進	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	(複数回答)	
													%	%
平成16年10月調査	2,067	58.5	34.3	41.1	24.3	12.9	12.4	19.0	7.0	0.1	12.1	12.1	221.7	
平成17年10月調査	1,756	60.8	28.9	38.0	23.5	13.2	14.0	21.6	8.0	0.1	11.3	11.3	219.4	
平成18年10月調査	1,704	65.0	29.6	37.3	26.2	14.7	16.8	22.4	8.8	0.2	9.6	9.6	230.6	
平成19年10月調査	1,757	66.5	32.8	44.3	30.8	15.2	19.0	27.3	8.5	0.3	4.0	4.0	250.1	
平成20年10月調査	1,826	68.2	28.8	52.7	27.9	20.7	18.8	22.1	8.3	0.2	1.2	1.2	252.6	
平成21年10月調査	1,850	60.7	35.4	46.6	33.1	24.5	21.5	23.0	11.8	0.1	2.4	2.4	284.7	
平成22年10月調査	1,953	69.8	35.5	48.4	36.4	30.8	30.2	25.7	13.9	0.3	0.7	0.7	285.5	
平成23年10月調査	1,912	59.5	37.6	42.2	41.2	31.1	28.5	20.8	10.9	0.2	1.5	1.5	315.6	
平成24年10月調査	1,838	56.0	39.2	40.8	40.9	28.5	26.9	21.8	13.7	0.3	2.2	2.2	313.1	
平成25年10月調査	1,848	65.0	31.9	40.4	42.0	31.7	25.0	22.7	12.7	0.2	1.0	1.0	312.3	
平成26年10月調査	1,801	58.0	34.6	37.8	41.3	30.1	22.5	18.5	13.5	0.1	2.1	2.1	297.9	
平成28年1月調査	1,801	60.1	41.9	42.0	46.4	31.8	24.5	21.0	13.4	0.1	1.2	1.2	328.7	
平成28年11月調査 (うち20歳以上)	1,776	58.9	39.2	40.7	44.8	32.7	22.1	20.9	13.7	0.1	1.7	1.7	316.3	
平成28年11月調査	1,804	58.8	39.4	40.5	44.8	32.8	22.2	21.1	13.8	0.1	1.7	1.7	316.7	
平成29年10月調査	1,803	55.4	40.5	39.4	44.6	28.7	23.8	19.0	12.1	0.1	2.1	2.1	308.4	
平成30年10月調査	1,663	58.2	43.0	38.8	42.1	28.6	23.5	17.4	14.0	0.1	1.6	1.6	306.2	
令和元年10月調査	1,608	56.9	41.5	40.1	41.2	27.2	23.8	18.0	11.4	0.1	1.5	1.5	301.2	

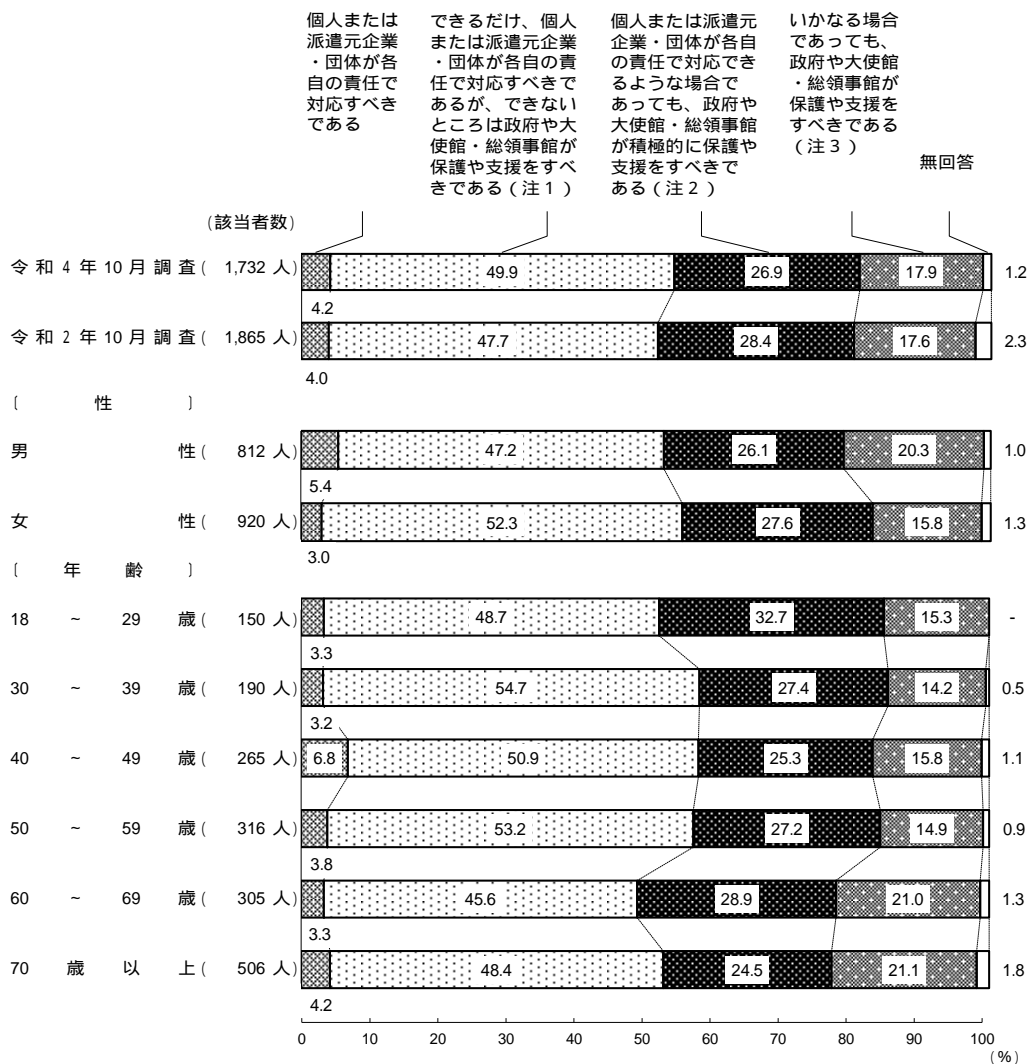
(注1) 平成16年10月調査から平成18年10月調査までは、「エネルギー資源の確保」となっている。
 平成19年10月調査から平成23年10月調査までは、「エネルギー資源(含む鉱物資源)の確保」となっている。
 (注2) 平成16年10月調査から平成20年10月調査までは、「貿易・投資の自由化の推進(特定の国や地域との自由貿易協定(FTA)や経済連携協定(EPA)、世界貿易機関(WTO)の活用などを含む)」となっている。
 平成21年10月調査から平成28年11月調査までは、「貿易・投資の自由化の推進(特定の国や地域との自由貿易協定(FTA)や経済連携協定(EPA)、投資協定(BIT)、世界貿易機関(WTO)の活用などを含む)」となっている。
 (注3) 平成16年10月調査から平成22年10月調査までは、「海外における日本企業の活動の支援」となっている。
 (注4) 平成16年10月調査から平成18年10月調査までは、「食糧の確保」となっている。
 (注5) 平成16年10月調査から平成21年10月調査までは、「日本への観光誘致の推進」となっている。
 (注6) 平成16年10月調査から平成20年10月調査までは、「諸外国による日本経済への理解の推進(より積極的な広報)」となっている。
 平成21年10月調査及び平成22年10月調査では、「諸外国における日本経済への理解の推進(より積極的な広報)」となっている。
 (注7) 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

5 邦人保護

(1) 海外での日本人の保護や支援のあり方

問 12 あなたは、海外で交通事故、犯罪、病気、テロなどの事件や事故にあった日本人の保護や支援について、どのように考えますか。(は1つ)

	令和2年10月	令和4年10月
・個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応すべきである	4.0%	4.2%
・できるだけ、個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応すべきであるが、できないところは政府や大使館・総領事館が保護や支援をすべきである	47.7%	49.9%
・個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応できるような場合であっても、政府や大使館・総領事館が積極的に保護や支援をすべきである	28.4%	26.9%
・いかなる場合であっても、政府や大使館・総領事館が保護や支援をすべきである	17.6%	17.9%



(注1) 令和2年10月調査では、「できるだけ、個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応すべきであるが、できないところは政府や大使館・総領事館が保護や支援をすべきだ」となっている。

(注2) 令和2年10月調査では、「個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応できるような場合であっても、政府や大使館・総領事館が積極的に保護や支援をすべきだ」となっている。

(注3) 令和2年10月調査では、「いかなる場合であっても、政府や大使館・総領事館が保護や支援をすべきだ」となっている。

(注4) 令和2年10月調査では、「あなたは、海外で交通事故、犯罪、病気、テロなどの事件や事故にあった日本人についての保護や支援について、どのように考えますか。」と聞いている。

表 27 - 1 海外での日本人の保護や支援のあり方

	該 当 者 数	個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応すべきである	保護や支援をすべきである （注1）	できるだけ、個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応すべきであるが、個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応できない場合は政府や大使館・総領事館が保護や支援をすべきである （注2）	個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応できない場合は政府や大使館・総領事館が保護や支援をすべきであるが、個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応できない場合は政府や大使館・総領事館が保護や支援をすべきである （注3）	無 回 答
	人	%	%	%	%	%
総数	1,732	4.2	49.9	26.9	17.9	1.2
〔都市規模〕						
大都市	485	3.5	49.5	28.0	17.3	1.6
東京都区部	123	0.8	56.9	23.6	17.9	0.8
政令指定都市	362	4.4	47.0	29.6	17.1	1.9
中都市	706	4.2	50.4	27.1	17.3	1.0
小都市	384	3.9	49.7	26.0	19.0	1.3
町	157	6.4	49.0	24.8	19.7	-
〔性〕						
男性	812	5.4	47.2	26.1	20.3	1.0
女性	920	3.0	52.3	27.6	15.8	1.3
〔年齢〕						
18～29歳	150	3.3	48.7	32.7	15.3	-
30～39歳	190	3.2	54.7	27.4	14.2	0.5
40～49歳	265	6.8	50.9	25.3	15.8	1.1
50～59歳	316	3.8	53.2	27.2	14.9	0.9
60～69歳	305	3.3	45.6	28.9	21.0	1.3
70歳以上	506	4.2	48.4	24.5	21.1	1.8

表 27 - 2 海外での日本人の保護や支援のあり方（時系列）

	該 当 者 数	個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応すべきである	保護や支援をすべきである （注1）	できるだけ、個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応できない場合は政府や大使館・総領事館が保護や支援をすべきである （注2）	個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応できない場合は政府や大使館・総領事館が保護や支援をすべきである （注3）	無 回 答
	人	%	%	%	%	%
令和2年10月調査	1,865	4.0	47.7	28.4	17.6	2.3
令和4年10月調査	1,732	4.2	49.9	26.9	17.9	1.2

- （注1）令和2年10月調査では、「できるだけ、個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応すべきであるが、できないところは政府や大使館・総領事館が保護や支援をすべきだ」となっている。
- （注2）令和2年10月調査では、「個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応できるような場合であっても、政府や大使館・総領事館が積極的に保護や支援をすべきだ」となっている。
- （注3）令和2年10月調査では、「いかなる場合であっても、政府や大使館・総領事館が保護や支援をすべきだ」となっている。
- （注4）令和2年10月調査では、「あなたは、海外で交通事故、犯罪、病気、テロなどの事件や事故にあった日本人についての保護や支援について、どのように考えますか。」と聞いている。

表 27 - 参考 海外での日本人の保護や支援のあり方

	該 当 者 数	個人または派遣元企業・団体が 各自の責任で対応すべきである (注1)	保護や支援をすべきだ るは政府や大使館・総領事館が 企業・団体が各自の責任で対応 すべきであるが、できないとこ ろは政府や大使館・総領事館が できるだけ、個人または派遣元 支援をすべきだ	支援をすべきだ 場合であつても、政府や大使 館・総領事館が積極的に保護や 個人または派遣元企業・団体が 各自の責任で対応できるよ うな	援やいかなる場合であつても、 や大使館・総領事館が保護や政 支をすべきだ	そ の 他	わ か ら な い
	人	%	%	%	%	%	%
平成 3 年 10 月 調 査	2,135	3.0	40.7	28.9	21.1	0.1	6.1
平成 5 年 10 月 調 査	2,134	7.5	35.6	28.5	22.4	0.1	5.8
平成 7 年 10 月 調 査	2,093	7.8	35.9	29.9	21.9	0.3	4.1
平成 9 年 10 月 調 査	2,080	7.2	34.7	30.5	23.0	0.2	4.3
平成 11 年 10 月 調 査	2,102	7.3	33.7	32.0	23.1	0.4	3.5
平成 14 年 10 月 調 査	2,127	7.2	30.2	26.5	30.6	0.1	5.4
平成 15 年 10 月 調 査	2,072	6.2	36.8	26.4	25.4	0.2	4.8
平成 16 年 10 月 調 査	2,067	9.4	39.0	22.2	24.5	0.3	4.5
平成 17 年 10 月 調 査	1,756	10.2	40.6	21.1	23.4	0.8	3.9
平成 18 年 10 月 調 査	1,704	6.9	40.3	23.1	24.9	0.5	4.2
平成 19 年 10 月 調 査	1,757	7.5	35.5	26.2	27.4	0.2	3.1
平成 21 年 10 月 調 査	1,850	8.4	39.8	25.0	23.6	0.5	2.8
平成 23 年 10 月 調 査	1,912	7.0	33.8	27.8	27.9	0.3	3.1
平成 25 年 10 月 調 査	1,848	5.5	34.5	29.2	28.4	0.3	2.1
平成 28 年 1 月 調 査	1,801	12.0	40.2	23.3	21.4	0.3	2.8
平成 28 年 11 月 調 査 (うち 20 歳以上)	1,776	10.6	38.7	25.5	22.2	0.3	2.7
平成 28 年 11 月 調 査	1,804	10.6	38.8	25.4	22.2	0.3	2.7
平成 30 年 10 月 調 査	1,663	12.1	41.0	23.5	20.3	0.2	2.9

(注1) 平成3年10月調査では、「個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応すべきであり、政府は特に何もしなくてもよい。」となっている。

(注2) 平成3年10月調査から平成16年10月調査までは、「あなたは、海外で交通事故、犯罪、病気などの事件や事故にあった日本人についての保護や支援について、どのように考えますか。この中から1つだけあげてください。」と聞いている。

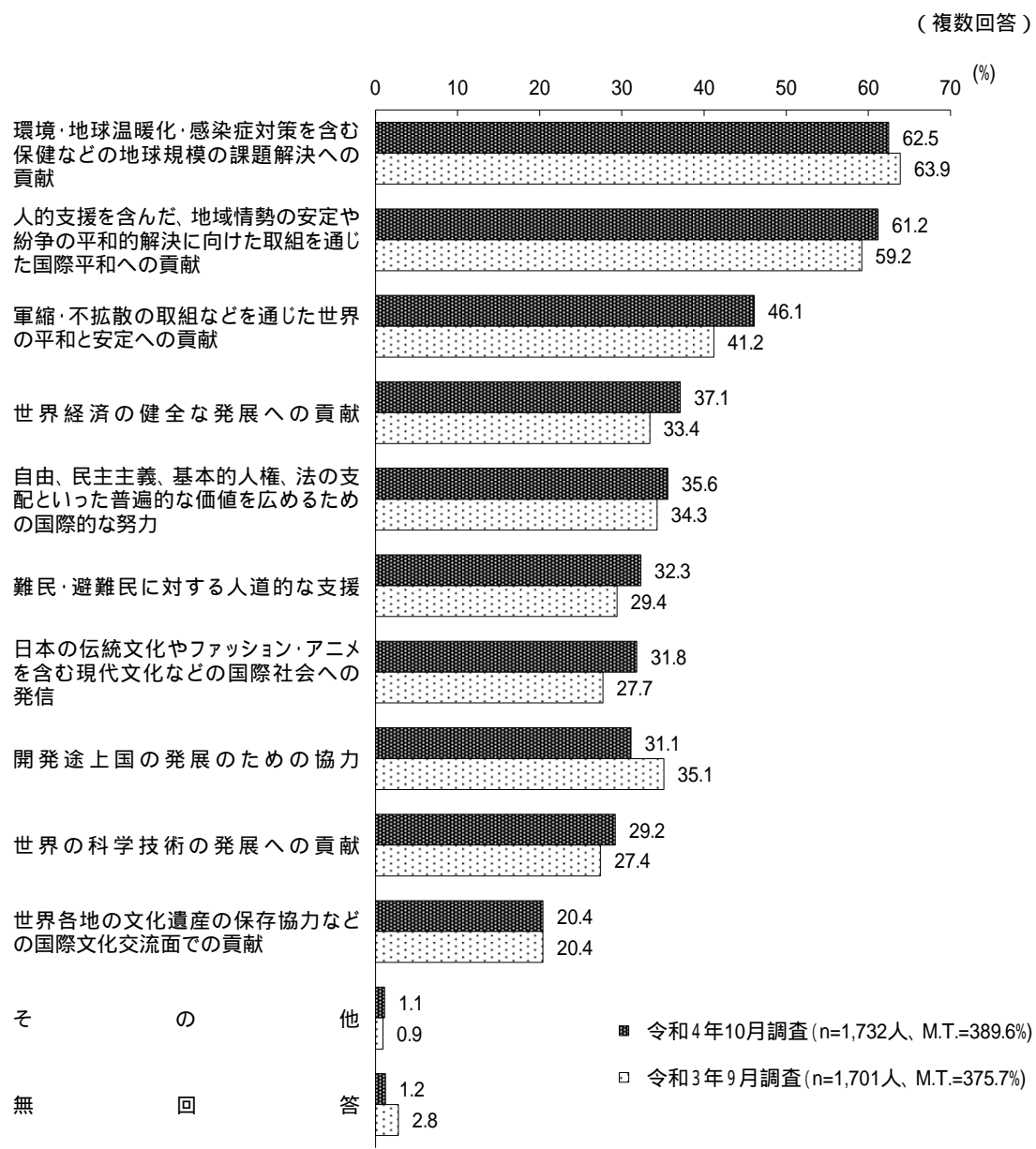
(注3) 平成17年10月調査から平成30年10月調査までは、「あなたは、海外で交通事故、犯罪、病気、テロなどの事件や事故にあった日本人についての保護や支援について、どのように考えますか。この中から1つだけあげてください。」と聞いている。

(注4) 平成30年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

6 日本の果たすべき役割
 (1) 日本の果たすべき役割

問 13 あなたは、日本は国際社会で、主としてどのような役割を果たすべきだと考えますか。
 (はいいくつでも)

	令和3年9月	(上位3項目) 令和4年10月
・環境・地球温暖化・感染症対策を含む保健などの地球規模の課題解決への貢献	63.9%	62.5%
・人的支援を含んだ、地域情勢の安定や紛争の平和的解決に向けた取組を通じた国際平和への貢献	59.2%	61.2%
・軍縮・不拡散の取組などを通じた世界の平和と安定への貢献	41.2%	46.1%



(注) 令和3年9月調査では、「あなたは、日本は国際社会で、主としてどのような役割を果たすべきだとお考えになりますか。」と聞いている。

表 28 - 1 日本の果たすべき役割

(複数回答)

該当者数	人数	環境・地球温暖化などの地球規模の課題解決への貢献	環境・地球温暖化・感染症対策を含む国際平和への貢献	人的支援を含んだ、地域情勢の安定に向けた取組を	軍縮・不拡散の取組などを通じて世界の平和と安定への貢献	世界経済の健全な発展への貢献	自由、民主主義、基本的人権、法の支配といった普遍的な価値を広めるための国際的な努力	難民・避難民に対する人道的な支援	日本を伝統文化やファッション・アニメを含む現代文化などの国際社会への発信	開発途上国の発展のための協力	世界の科学技術の発展への貢献	世界の文化遺産の保存協力などの国際文化交流面での貢献	その他	無回答	計 (M.T.)
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,732	62.5	61.2	46.1	37.1	35.6	32.3	31.8	31.1	29.2	20.4	1.1	1.2	389.6	
〔都市規模〕															
大都市	485	62.3	61.6	46.6	38.4	35.9	30.9	38.1	32.8	34.6	22.7	1.2	0.8	406.0	
東京都	123	66.7	61.8	49.6	43.1	36.6	34.1	39.0	32.5	41.5	25.2	1.6	-	431.7	
政令指定都市	362	60.8	61.6	45.6	36.7	35.6	29.8	37.8	32.9	32.3	21.8	1.1	1.1	397.2	
中都市	706	61.5	60.1	44.9	35.8	34.1	31.0	30.0	30.0	27.3	19.7	0.8	1.4	376.8	
小都市	384	64.8	61.5	47.4	39.3	37.0	33.1	27.1	28.6	24.7	18.0	0.8	1.8	384.1	
町	157	62.4	64.3	46.5	33.8	37.6	40.8	31.2	36.9	31.2	22.9	2.5	-	410.2	
〔性別〕															
男性	812	58.9	59.2	47.5	38.5	41.4	33.6	29.7	33.9	28.3	20.3	1.4	1.1	393.8	
女性	920	65.8	62.9	44.8	35.9	30.4	31.2	33.6	28.7	29.9	20.5	0.9	1.3	385.9	
〔年齢〕															
18～29歳	150	50.7	54.7	46.0	33.3	31.3	33.3	46.7	29.3	35.3	20.0	1.3	-	382.0	
30～39歳	190	55.8	50.5	27.9	45.8	25.3	25.8	40.0	28.4	38.9	24.2	1.6	1.6	365.8	
40～49歳	265	61.9	57.7	42.3	36.6	27.5	26.0	41.1	28.7	29.4	22.6	1.5	-	375.5	
50～59歳	316	62.7	60.1	46.2	34.8	29.4	29.1	31.3	31.0	27.2	18.0	1.3	1.3	372.5	
60～69歳	305	63.6	63.6	46.6	36.1	38.0	35.1	22.3	32.8	25.6	17.0	0.3	1.3	382.3	
70歳以上	506	68.2	68.2	54.5	37.4	47.2	38.1	25.3	33.0	26.9	21.5	1.0	2.0	423.3	

表 28 - 2 日本の果たすべき役割 (時系列)

(複数回答)

該当者数	人数	環境・地球温暖化などの地球規模の課題解決への貢献(注1)	環境・地球温暖化・感染症対策を含む国際平和への貢献	人的支援を含んだ、地域情勢の安定に向けた取組を	軍縮・不拡散の取組などを通じて世界の平和と安定への貢献	世界経済の健全な発展への貢献	自由、民主主義、基本的人権、法の支配といった普遍的な価値を広めるための国際的な努力	難民・避難民に対する人道的な支援	日本を伝統文化やファッション・アニメを含む現代文化などの国際社会への発信	開発途上国の発展のための協力	世界の科学技術の発展への貢献	世界の文化遺産の保存協力などの国際文化交流面での貢献	その他	無回答	計 (M.T.)
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
令和2年10月調査	1,865	62.1	57.1	43.4	39.2	33.7	27.2	33.5	35.2	30.4	22.7	1.0	1.9	387.6	
令和3年9月調査	1,701	63.9	59.2	41.2	33.4	34.3	29.4	27.7	35.1	27.4	20.4	0.9	2.8	375.7	
令和4年10月調査	1,732	62.5	61.2	46.1	37.1	35.6	32.3	31.8	31.1	29.2	20.4	1.1	1.2	389.6	

(注1) 令和2年10月調査では、「環境・地球温暖化などの地球規模の課題解決への貢献」となっている。

(注2) 令和3年9月調査までは、「あなたは、日本は国際社会で、主としてどのような役割を果たすべきだとお考えになりますか。」と聞いている。

表28 - 参考 日本の果たすべき役割

該当者数	(複数回答)														
	通や人的支援を含んだ国際平和への貢献(注1)	課題・環境解決への貢献などの地球規模の課題	軍縮・不拡散の取組への貢献(注2)	開発途上国の発展のための協力	世界経済の健全な発展への貢献	た配と民主主義の国際的な努力を促進する	難民・避難民に対する人道的な支援	世界の科学技術の発展への貢献	世界の国際文化遺産の保存協力など	日本への発信を含む伝統文化やデジタルツヨク・国際社会	その他	特にな	わからな	計(M.T.)	
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成21年10月調査	1,850	57.7	62.8	42.1	37.7	38.1	30.1	41.5	34.5	25.4	0.1	1.6	4.0	340.9	
平成22年10月調査	1,953	62.0	59.7	46.6	35.9	39.1	32.1	39.8	31.0	23.5	0.1	1.0	3.6	343.4	
平成23年10月調査	1,912	61.7	56.0	41.0	36.9	39.8	33.3	38.0	33.4	26.6	0.3	1.0	4.6	373.7	
平成24年10月調査	1,838	60.7	52.5	42.5	38.4	35.7	35.7	38.2	33.6	24.6	0.3	1.8	3.3	367.4	
平成25年10月調査	1,848	59.5	60.6	39.5	40.7	37.7	32.6	39.0	31.0	24.2	-	1.2	2.8	368.8	
平成26年10月調査	1,801	57.0	52.0	42.1	37.9	32.3	36.5	37.5	33.4	22.3	0.2	1.6	4.3	376.0	
平成28年10月調査	1,801	60.7	56.8	42.4	42.6	38.7	37.4	32.5	35.3	26.8	0.3	1.1	3.8	403.7	
平成28年11月調査 (うち20歳以上)	1,776	57.0	54.4	40.9	40.2	38.8	33.6	30.6	34.3	25.4	0.2	1.7	4.1	383.6	
平成28年11月調査	1,804	56.6	54.4	41.1	40.4	38.6	33.5	30.8	34.5	25.5	0.2	1.7	4.0	383.8	
平成29年10月調査	1,803	59.6	53.9	46.6	37.2	36.1	36.4	28.2	31.6	23.4	0.1	2.2	3.7	379.8	
平成30年10月調査	1,663	58.8	54.1	40.8	37.5	40.6	34.0	31.6	35.5	22.2	-	1.1	3.1	381.3	
令和元年10月調査	1,608	60.0	55.3	43.0	38.2	36.7	34.5	33.3	31.5	23.1	0.1	1.5	4.1	383.7	

(注1) 平成21年10月調査では、「人的支援を含んだ、地域紛争の平和的解決に向けた努力を通じた国際平和への努力」となっている。

平成22年10月調査及び平成23年10月調査では、「人的支援を含んだ、地域情勢の安定や紛争の平和的解決に向けた努力を通じた国際平和への努力」となっている。

(注2) 平成21年10月調査及び平成22年10月調査では、「軍縮・不拡散に係る取組等を通じた国際平和の維持への貢献」となっている。

平成23年10月調査では、「軍縮・不拡散の取組等を通じた国際平和の維持への貢献」となっている。
 (注3) 「あなたは、日本は国際社会で、主としてどのような役割を果たすべきだとお考えになりますか。」と聞いている。

(注4) 令和元年10月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

(n=1,732)

日本と諸外国・地域との関係についておうかがいします

この下の問1からお答えください

問1. あなたは、[次の(1)から(8)の国々や地域]に
親しみを感ずますか、それとも感ずませんか。
(はそれぞれ1つ)

(1) アメリカ

- (35.5) 1. 親しみを感ずる
- (51.7) 2. どちらかというと親しみを感ずる
- (7.8) 3. どちらかというと親しみを感ずない
- (4.6) 4. 親しみを感ずない
- (0.4) 無回答

(2) ロシア

- (0.5) 1. 親しみを感ずる
- (4.6) 2. どちらかというと親しみを感ずる
- (27.3) 3. どちらかというと親しみを感ずない
- (67.4) 4. 親しみを感ずない
- (0.3) 無回答

(3) 中国

- (2.2) 1. 親しみを感ずる
- (15.6) 2. どちらかというと親しみを感ずる
- (35.9) 3. どちらかというと親しみを感ずない
- (45.9) 4. 親しみを感ずない
- (0.3) 無回答

(4) 韓国

- (11.0) 1. 親しみを感ずる
- (34.9) 2. どちらかというと親しみを感ずる
- (29.2) 3. どちらかというと親しみを感ずない
- (24.5) 4. 親しみを感ずない
- (0.4) 無回答

(5) オーストラリア

- (28.8) 1. 親しみを感ずる
- (49.7) 2. どちらかというと親しみを感ずる
- (12.9) 3. どちらかというと親しみを感ずない
- (8.2) 4. 親しみを感ずない
- (0.4) 無回答

(6) 中東、例えばトルコ、サウジアラビアなど

- (3.2) 1. 親しみを感ずる
- (26.5) 2. どちらかというと親しみを感ずる
- (43.1) 3. どちらかというと親しみを感ずない
- (26.7) 4. 親しみを感ずない
- (0.4) 無回答

(7) アフリカ、例えば南アフリカ、ケニア、
ナイジェリアなど

- (2.4) 1. 親しみを感ずる
- (24.6) 2. どちらかというと親しみを感ずる
- (43.4) 3. どちらかというと親しみを感ずない
- (24.9) 4. 親しみを感ずない
- (4.7) 無回答

(8) 中南米、例えばメキシコ、ブラジル、
ジャマイカなど

- (5.1) 1. 親しみを感ずる
- (37.0) 2. どちらかというと親しみを感ずる
- (35.0) 3. どちらかというと親しみを感ずない
- (18.2) 4. 親しみを感ずない
- (4.6) 無回答

次のページの問2に進んでください

問2. あなたは、現在の日本と[次の(1)から(5)の国々]との関係は全体として見ると良好だと思いますか、それともそうは思いませんか。(はそれぞれ1つ)

(1) アメリカ

- (28.3) 1. 良好だと思う
- (56.6) 2. まあ良好だと思う
- (8.8) 3. あまり良好だと思わない
- (1.8) 4. 良好だと思わない
- (4.5) 無回答

(2) ロシア

- (0.1) 1. 良好だと思う
- (3.1) 2. まあ良好だと思う
- (29.5) 3. あまり良好だと思わない
- (62.8) 4. 良好だと思わない
- (4.6) 無回答

(3) 中国

- (0.3) 1. 良好だと思う
- (10.7) 2. まあ良好だと思う
- (41.6) 3. あまり良好だと思わない
- (42.8) 4. 良好だと思わない
- (4.6) 無回答

(4) 韓国

- (2.1) 1. 良好だと思う
- (26.2) 2. まあ良好だと思う
- (41.1) 3. あまり良好だと思わない
- (26.2) 4. 良好だと思わない
- (4.4) 無回答

(5) オーストラリア

- (24.8) 1. 良好だと思う
- (59.6) 2. まあ良好だと思う
- (7.9) 3. あまり良好だと思わない
- (3.3) 4. 良好だと思わない
- (4.4) 無回答

問3. あなたは、今後の日本と[次の(1)から(5)の国々]との関係の発展は、両国や、アジア及び太平洋地域にとって重要だと思いますか、それともそうは思いませんか。(はそれぞれ1つ)

(1) アメリカ

- (78.7) 1. 重要だと思う
- (15.1) 2. まあ重要だと思う
- (1.4) 3. あまり重要だと思わない
- (0.5) 4. 重要だと思わない
- (4.3) 無回答

(2) ロシア

- (24.0) 1. 重要だと思う
- (33.7) 2. まあ重要だと思う
- (21.7) 3. あまり重要だと思わない
- (16.2) 4. 重要だと思わない
- (4.4) 無回答

(3) 中国

- (35.3) 1. 重要だと思う
- (38.2) 2. まあ重要だと思う
- (13.7) 3. あまり重要だと思わない
- (8.4) 4. 重要だと思わない
- (4.4) 無回答

(4) 韓国

- (27.8) 1. 重要だと思う
- (40.1) 2. まあ重要だと思う
- (17.7) 3. あまり重要だと思わない
- (9.9) 4. 重要だと思わない
- (4.4) 無回答

(5) オーストラリア

- (38.4) 1. 重要だと思う
- (46.7) 2. まあ重要だと思う
- (8.1) 3. あまり重要だと思わない
- (2.1) 4. 重要だと思わない
- (4.7) 無回答

右のページの 問4 に進んでください

問4. あなたは、北朝鮮のことについて関心を持っていることがありますか。(はいいくつでも)

- (46.0) 1. 政治体制
- (20.8) 2. 南北問題
- (18.1) 3. 日朝国交正常化交渉
- (77.7) 4. 日本人拉致問題
- (71.1) 5. 核問題
- (83.8) 6. ミサイル問題
- (17.8) 7. 脱北者問題
- (5.0) 8. 貿易などの経済交流や文化・スポーツ交流
- (1.6) 9. その他(具体的に) _____
- (1.2) 無回答 (M.T.=343.0)

ここからは、開発協力についておうかがいします

問5. 先進国は開発途上国に対して資金協力や技術協力などの開発協力を行っています。あなたは、日本のこれからの開発協力についてどのように考えますか。

(はい1つ)

- (29.7) 1. 積極的に進めるべきだ
- (54.3) 2. 現在程度でよい
- (12.2) 3. なるべく少なくすべきだ
- (2.3) 4. やめるべきだ 1又は2又は3と答えた方は問6へ
- (1.4) 無回答

右の段の問7に進んでください

問5で「1.積極的に進めるべきだ」、「2.現在程度でよい」、「3.なるべく少なくすべきだ」と答えた方への質問

問6. 資金協力や技術協力などの開発協力による開発途上国への支援について、必要だと思う理由は何ですか。(はいいくつでも)

- (n=1,668)
- (41.8) 1. 開発協力は日本の戦略的な外交政策を進める上での重要な手段だから
- (27.0) 2. 中国などによる開発途上国への進出が著しく、日本の存在感を確保する必要があるから
- (37.8) 3. 中小企業を含む日本企業や地方自治体の海外展開など、日本の経済に役立つから
- (50.5) 4. エネルギー資源などの安定供給の確保に資するから
- (54.0) 5. 災害や感染症など世界的な課題に対して、各国が協力して助け合う必要があるから
- (42.3) 6. 国際社会での日本への信頼を高める必要があるから
- (38.4) 7. 先進国として開発途上国を助けるのは人道上的義務または国際的責任だから
- (41.3) 8. 開発協力は世界の平和と安定を支える手段だから
- (2.0) 9. その他(具体的に) _____
- (2.6) 無回答 (M.T.=337.8)

ここからは、国連などにおける日本の役割についておうかがいします

ここからは全員の方がお答えください

問7. 現在、世界の100以上の国が国連平和維持活動、いわゆる国連PKOに要員を派遣しています。日本も国際平和協力法に基づき、カンボジア、ゴラン高原、東ティモール、ハイチ、南スーダンなどの国連PKOやシナイ半島の多国籍部隊・監視団、ウクライナ被災民支援などのための人道的な国際救援活動や、東ティモールやネパールなどでの国際的な選挙監視活動に参加しています。あなたは、日本はこれからも、国際社会への人的貢献として、このような活動に参加すべきと考えますか。それともそうは考えませんか。

(はい1つ)

- (22.7) 1. これまで以上に積極的に参加すべきだ
- (65.2) 2. これまで程度の参加を続けるべきだ
- (9.6) 3. 参加すべきだが、できるだけ少なくすべきだ
- (1.1) 4. 参加すべきではない
- (1.4) 無回答

次のページの問8に進んでください

問 8 . 国連では、^{あんぜんほしょうりじかい}安全保障理事会、いわゆる^{あんぼり}安保理の機能を強化するとともに、安保理における各地域の代表性を高めるために、構成国数を増加する方向で議論がすすめられています。あなたは、日本が安保理の常任理事国に加わることにについてどのように考えますか。
(は1つ)

- (46.8) 1 . 賛成
- (42.9) 2 . どちらかといえば賛成
- (7.7) 3 . どちらかといえば反対
- (1.3) 4 . 反対
- (1.3) 無回答

3 または 4 と答えた方は
問 10 へ

右のページの 問 11 に進んでください

問 8 で「1. 賛成」、「2. どちらかといえば賛成」と答えた方への質問

問 9 . 賛成の立場に立つのは、どのような理由からですか。あなたのお考えに最も近いものをお答えください。
(は1つ)

- (n=1,554)
- (22.4) 1 . 世界における日本の地位からすると、世界の平和構築のために積極的に参画していきべきだから
- (20.1) 2 . 日本は国連に多大の財政的貢献を行っているのに、重要な意思決定に加われないのはおかしいから
- (25.5) 3 . 非核保有国で平和主義を理念としている日本が加わることで世界の平和に役立つから
- (13.3) 4 . 安全保障に関する国連の重要な意思決定に我が国の考えを反映させることができるから
- (9.1) 5 . アジアの一代表として安保理常任理事国になることで、国連の場をより地域的に偏りのないものにするに役立つから
- (9.6) 無回答

右のページの 問 11 に進んでください

問 8 で「3. どちらかといえば反対」、「4. 反対」と答えた方への質問

問 10 . 反対の立場に立つのは、どのような理由からですか。あなたのお考えに最も近いものをお答えください。
(は1つ)

- (n=156)
- (24.4) 1 . 安保理常任理事国になると、国連に対し、これまで以上の財政的負担を負わなければならないから
- (23.7) 2 . 安保理常任理事国になれば、国連の軍事活動に積極的に参加しなければならないから
- (16.7) 3 . 安保理常任理事国にならなくとも、経済・社会分野や環境問題などの非軍事的分野で十分な国際貢献を行っていきけるから
- (5.8) 4 . 安保理常任理事国になるのであれば、憲法を改正した上でなるべきだから
- (21.8) 5 . 世界の紛争解決に安保理は無力だから
- (7.7) 無回答

右のページの 問 11 に進んでください

ここからは、対外経済についておうかがいします

ここからは全員の方がお答えください

問 11. あなたは、外国との経済関係を進める上で、どの分野に重点を置くべきだと思いますか。
(はいくつでも)

- (34.6) 1. 世界貿易機関、特定の国や地域との自由貿易協定や経済連携協定、投資協定の活用などを含む貿易・投資の自由化の推進
- (71.7) 2. エネルギー・鉱物資源の確保
- (57.9) 3. 半導体、医薬品などの重要物資の安定確保
- (50.1) 4. 食料の確保
- (12.0) 5. 日本への直接投資の推進
- (42.5) 6. 外国における電力、鉄道、水、道路などのインフラ整備のための日本企業の海外進出支援などを含む、海外における日本企業の活動の支援
- (31.8) 7. 特許などの知的財産権の保護
- (27.9) 8. 日本への観光の促進
- (11.1) 9. 諸外国における日本経済への理解の推進
- (40.4) 10. 日本の優れた製品・商品・技術といった日本ブランドや東日本大震災にかかわる風評被害対策などの海外における積極的なPR
- (0.8) 11. その他(具体的に) _____
- (0.8) 無回答 (M.T.=381.6)

ここからは、邦人保護についておうかがいします

問 12. あなたは、海外で交通事故、犯罪、病気、テロなどの事件や事故にあった日本人の保護や支援について、どのように考えますか。(は1つ)

- (4.2) 1. 個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応すべきである
- (49.9) 2. できるだけ、個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応すべきであるが、できないところは政府や大使館・総領事館が保護や支援をすべきである
- (26.9) 3. 個人または派遣元企業・団体が各自の責任で対応できるような場合であっても、政府や大使館・総領事館が積極的に保護や支援をすべきである
- (17.9) 4. いかなる場合であっても、政府や大使館・総領事館が保護や支援をすべきである
- (1.2) 無回答

ここからは、日本の果たすべき役割についておうかがいします

問 13. あなたは、日本は国際社会で、主としてどのような役割を果たすべきだと思いますか。(はいくつでも)

- (61.2) 1. 人的支援を含んだ、地域情勢の安定や紛争の平和的解決に向けた取組を通じた国際平和への貢献
- (46.1) 2. 軍縮・不拡散の取組などを通じた世界の平和と安定への貢献
- (35.6) 3. 自由、民主主義、基本的人権、法の支配といった普遍的な価値を広めるための国際的な努力
- (32.3) 4. 難民・避難民に対する人道的な支援
- (37.1) 5. 世界経済の健全な発展への貢献
- (31.1) 6. 開発途上国の発展のための協力
- (62.5) 7. 環境・地球温暖化・感染症対策を含む保健などの地球規模の課題解決への貢献
- (20.4) 8. 世界各地の文化遺産の保存協力などの国際文化交流面での貢献
- (29.2) 9. 世界の科学技術の発展への貢献
- (31.8) 10. 日本の伝統文化やファッション・アニメを含む現代文化などの国際社会への発信
- (1.1) 11. その他(具体的に) _____
- (1.2) 無回答 (M.T.=389.6)

次のページの F1 に進んでください

ご回答を統計的に分析するために、あなたご自身のこと
をおうかがいします

F1. 差し支えなければ、あなたの性別をお答えください。
(は1つ)

(46.9) 1 . 男性 (53.1) 2 . 女性

F2. あなたのお年は満でいくつですか。年齢をお書き
ください。

	歳
--	---

(2.0) 18~19 歳 (6.9) 40~44 歳 (9.8) 65~69 歳
(2.7) 20~24 歳 (8.4) 45~49 歳 (11.1) 70~74 歳
(4.0) 25~29 歳 (10.2) 50~54 歳 (8.1) 75~79 歳
(4.6) 30~34 歳 (8.1) 55~59 歳 (10.0) 80 歳以上
(6.4) 35~39 歳 (7.9) 60~64 歳

F3. あなたのお仕事についておうかがいします。あなたは、
この中のどれに当たりますか。どれに当てはまるかわ
からない場合には、「8.」に をつけ、「その他」の欄
にできるだけ具体的にお書きください。(は1つ)

(32.9) 1 . 役員を含む、正規の職員・従業員
(16.2) 2 . 期間従業員、契約社員、派遣社員を
含む、非正規の職員・従業員
(6.8) 3 . 自分で、または共同で事業を営んでいる
自営業主、自由業
(2.8) 4 . 家族従業者・家族が営んでいる事業を
手伝っている者
(16.3) 5 . 主婦・主夫
(3.2) 6 . 学生
(20.4) 7 . 無職
(1.0) 8 . その他

できるだけ具体的にお書きください。

--

(0.4) 無回答

今後の調査実施の参考とするため、ここからは今回の
調査についておうかがいします

問A. 今回の調査の答えやすさはどうでしたか。(は1つ)

(53.9) 1 . 答えやすかった
(16.9) 2 . 答えにくかった
(28.8) 3 . どちらともいえない
(0.5) 無回答

問B. 今回の調査の分量はどうでしたか。(は1つ)

(11.4) 1 . 少ないと感じた
(79.6) 2 . 適当と感じた
(8.5) 3 . 多いと感じた
(0.6) 無回答

問C. 今回の調査への回答に要した時間は、およそどれ
くらいでしたか。(は1つ)

(53.0) 1 . 15分未満
(39.6) 2 . 15~30分程度
(7.1) 3 . 30分以上
(0.3) 無回答

問D. 今回の調査にご回答いただいたのは、どなた様
ですか。(は1つ)

(97.8) 1 . 郵便宛名のご本人様
(2.1) 2 . ご本人様のご意見を代理の方が記入
(-) 3 . 代理の方(代理の方のご意見を記入)

代理の方が記入された理由をお教えてください。

--

(0.1) 無回答